

目次

PS シリーズエンクロージャーをすばやく取り付ける方法	1
FS シリーズエンクロージャーを迅速に取り付ける方法	7
DF シリーズエンクロージャーを迅速に取り付ける方法	16
Mac と Windows 用の新しいハードドライブの初期化とフォーマット方法	23
シーアンセル エイ Uto-スリープ FFS4C3、FS5C3 によるアンクッション（購入用 アフター 2021.05.30）	30
シーアンセル エイ Uto-スリープ FFS4C3、FS5C3 によるアンクッション（2021.05.30 までの購入）	33
シーアンセル エイ Uto-スリープ F とのアンクッション 2 ベイハードドライブエンクロージャー	35
シーアンセル エイ Uto-スリープ F とのアンクッション 4&5 ベイハードドライブエンクロージャー	37
Raid Manager ソフトウェアで RAID を設定する方法	40
ハードウェアで RAID を設定する方法	50
RAID 管理ソフトウェアなしでソフトウェア RAID を構築する方法	55
RAID モードを変更して削除する方法	63
故障したディスクを認識し、PS シリーズエンクロージャーのハードドライブを交換する方法	73
欠陥のあるディスクを認識し、FS&DF シリーズエンクロージャーのハードドライブを交換する方法	81
欠陥のあるディスクを認識し、FS&DF シリーズエンクロージャーのハードドライブを交換する方法	94
ハードドライブをエンクロージャーに追加するには？	107
RAW になるデータを回復する方法	123

すばやくインストールする方法 PS シリーズエンクロージャー

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

PS200U3 PS200C3 PS200RU3 PS200RC3 PS400U3 PS400C3 PS400RU3 PS400RC3
PS500U3 PS500C3 PS500RU3 PS500RC3

1つ。ハードドライブを取り付ける

次の手順で PS500C3 例えば。他のモデルについては、同じ手順に従ってください。



Step 1:
Press the right center of the door then it will open automatically.



Step 2:
Pull out the disk tray.



Yottamaster
Make Every Byte Treasurable



Step 3:

Insert the 2.5" & 3.5" SATA hard disk in the tray and fix it with screws.

- (1) 2.5" hard disk (fixed with 4 screws at the bottom).
- (2) 3.5" hard disk (fixed with 4 screws on both sides).



Step 4:

Install the tray into the enclosure, Close the door and complete the installation.

2つ。エンクロージャをコンピュータに接続する

エンクロージャは、コンピュータまたはラップトップに直接接続する必要があります。**最初のデータケーブル (延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを経由しないでください)**。次に、エンクロージャーを接続します **最初の**電源付き **オリジナル** 電源ケーブル。

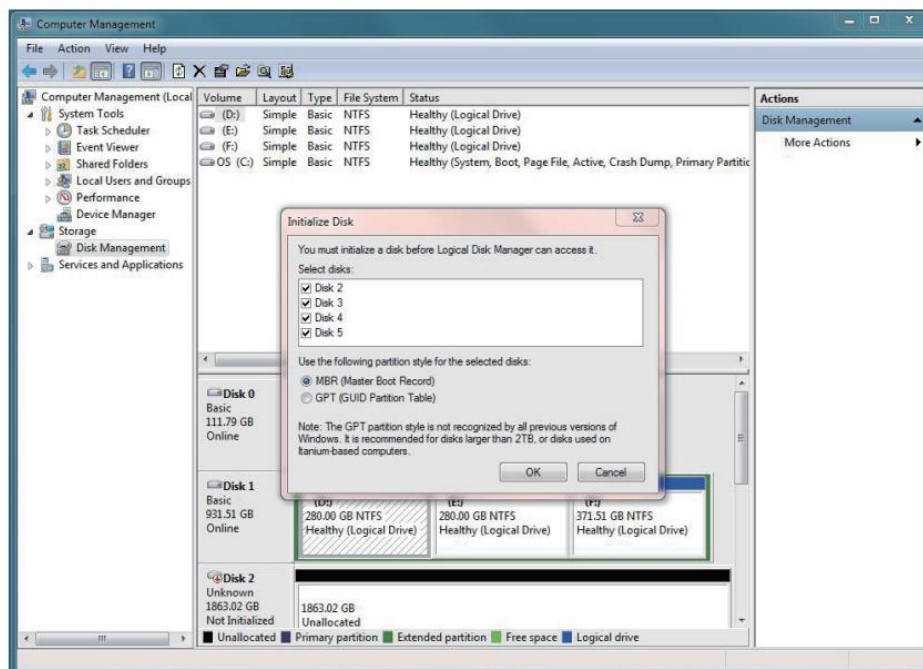
3。フォーマットハードドライブ

注：ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズ システム

(1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(2) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

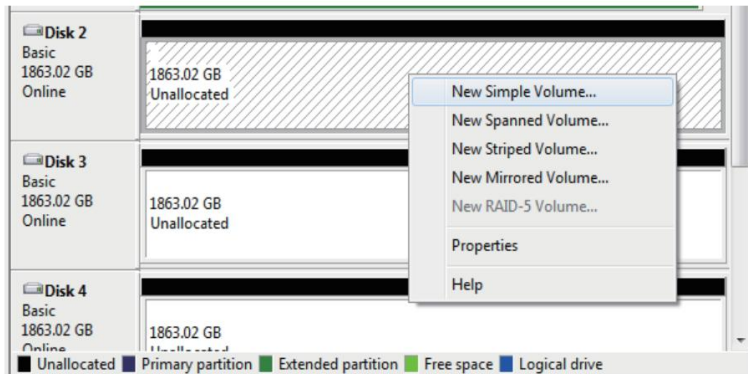


注：使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

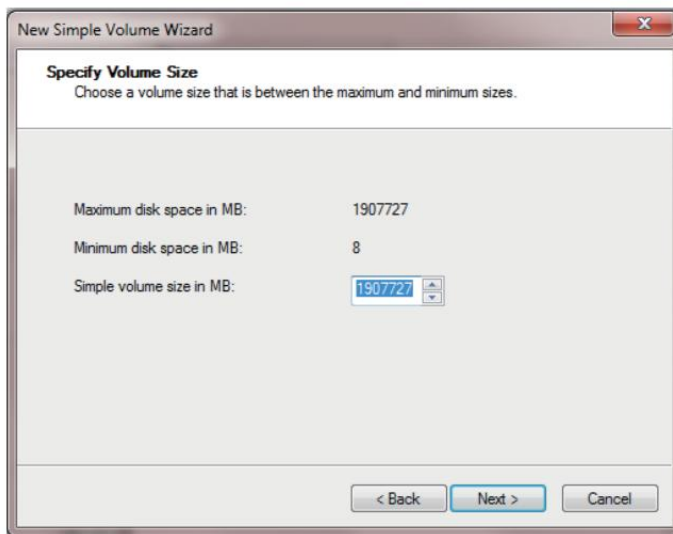
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

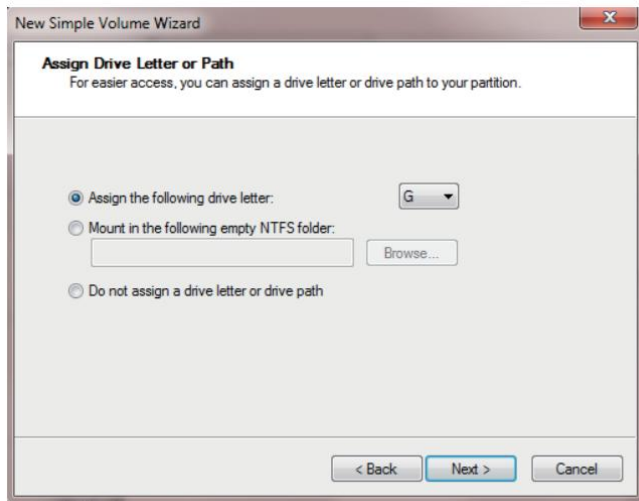
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



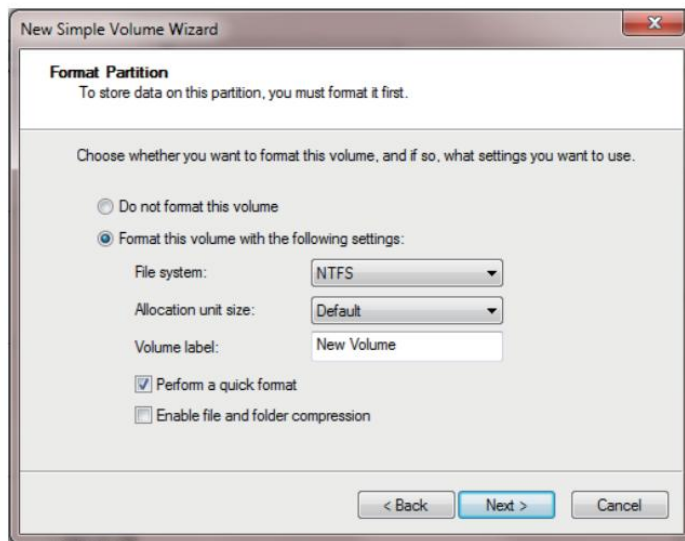
(4) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



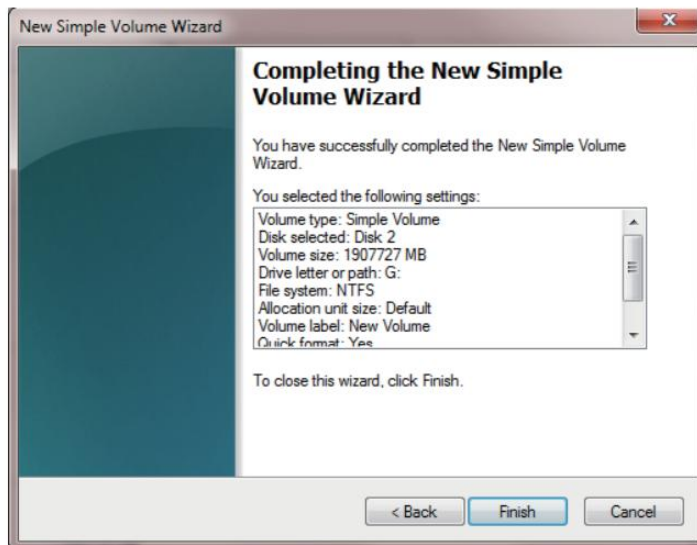
(5) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



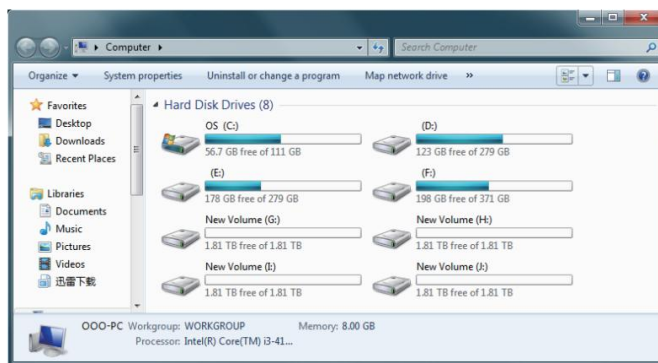
(6) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(7) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。



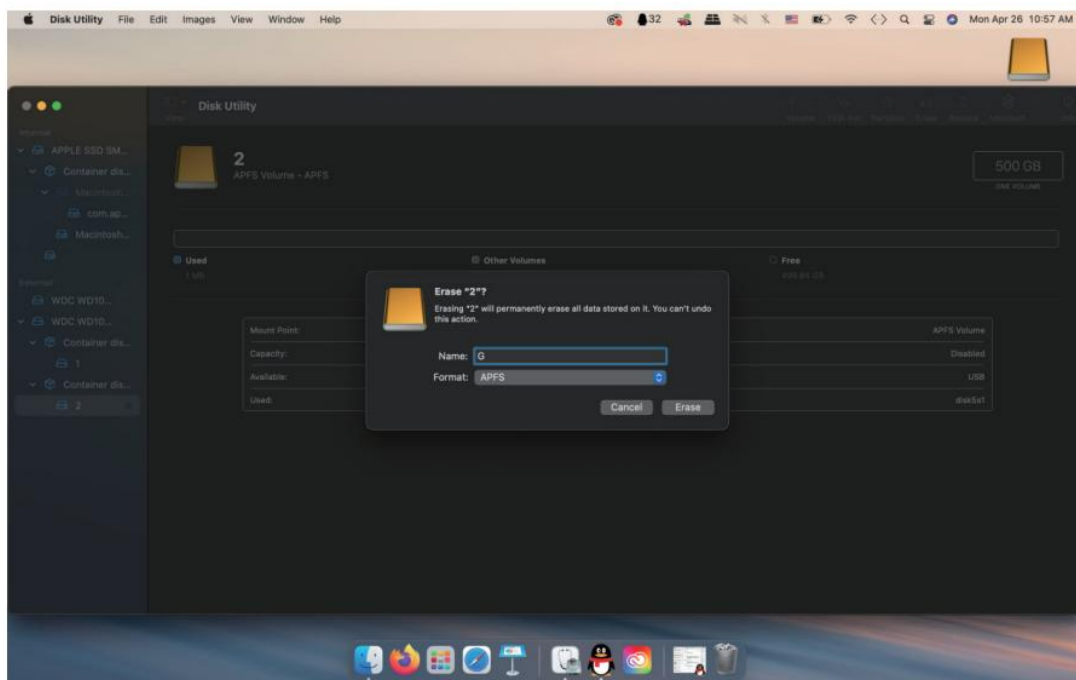
(8) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

(1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

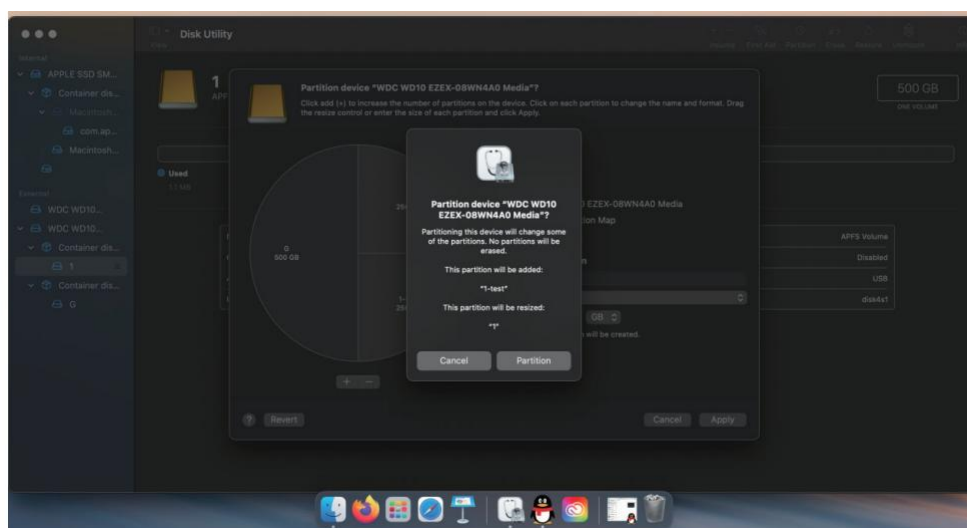
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。

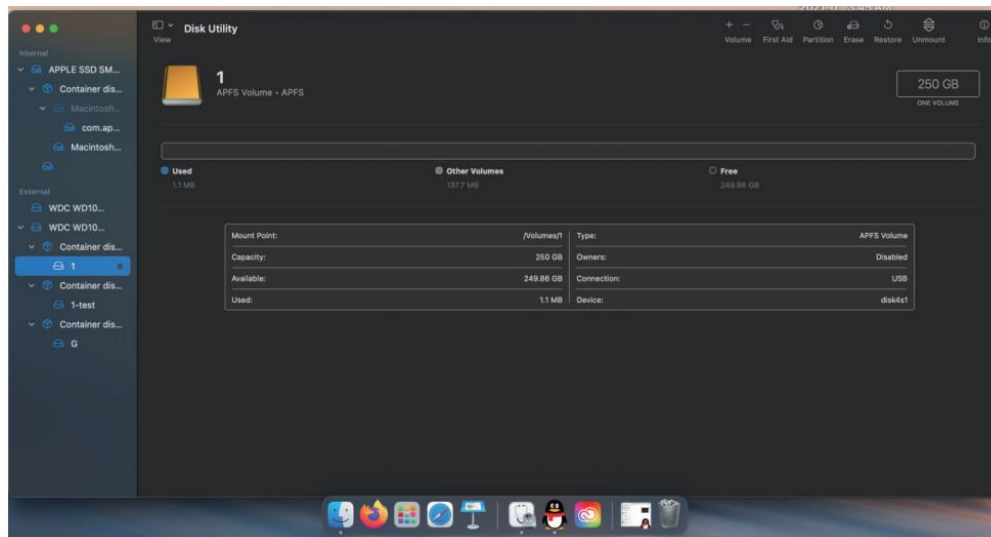




(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。





FS シリーズエンクロージャーを迅速に取り付ける方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

FS2U3 FS2RU3 FS2RC3 FS4U3 FS4RU3 FS4C3 FS5U3 FS5RU3 FS5C3

1つ。ハードドライブを取り付ける

次の手順は、FS5RU3 を例に示します。他のモデルについては、同じ手順に従ってください。



Step 1:
Slide the black button to the left gently, and the tray door will pop out automatically.



Step 2:
Hold the door and pull out the tray.



Step 3:
Insert the 2.5" or 3.5" SATA hard drive into the tray and fix it with screws.
(1) 2.5" hard drive : Fixed with 4 screws (in smaller size) at the bottom.



(2) 3.5" hard drive: Fixed with 4 screws on both sides.



Step 4:
Install the tray into the enclosure, close the door to finish the installation.

2つ。エンクロージャをコンピュータに接続する

エンクロージャは、コンピュータまたはラップトップに直接接続する必要があります。**最初のデータケーブル (延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを経由しないでください)**。次に、エンクロージャを接続します **オリジナル 電源付き オリジナル 電源 ケーブル**。

デ이지チェーンの注意事項（モデル：FS4C3、FS5C3）

- (1) ハードドライブのフォーマットによるデータ損失を避けるために、まずデータをバックアップしてください。
- (2) 各デバイスは、AC 電源に別々に接続する必要があります。メインポートはメインデータ転送ポートを指し、「HUB」ポートはシリアルポートです。
- (3) 付属のデータケーブルでコンピュータとエンクロージャ(デバイス 1)の「メイン」ポートを接続します。
- (4) エンクロージャの「ハブ」ポート(デバイス 1)をエンクロージャの「メイン」ポートに接続する
(デバイス 2)、C to C データケーブル付き。
- (5) また、もう 1 つのデバイスを接続する必要がある場合は、ステップ 4 を繰り返して接続を完了してください。

3。フォーマットハードドライブ

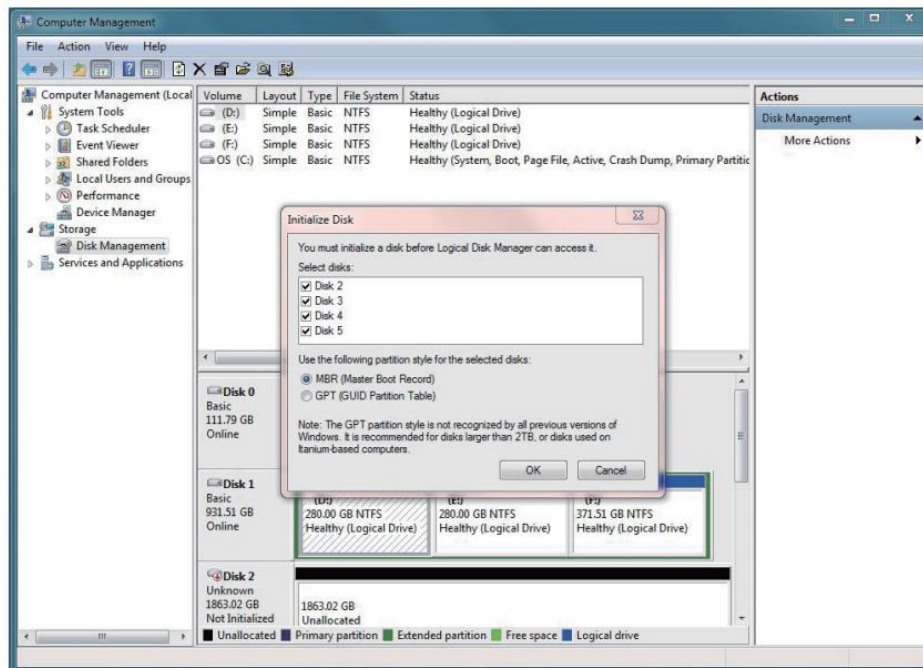
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

注: ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズ システム

(3) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(4) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

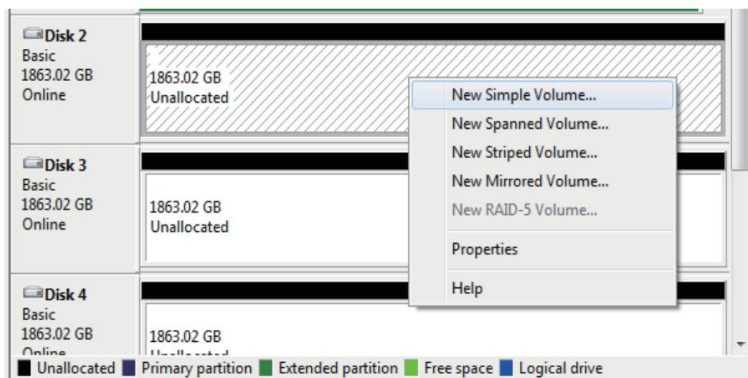


注: 使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

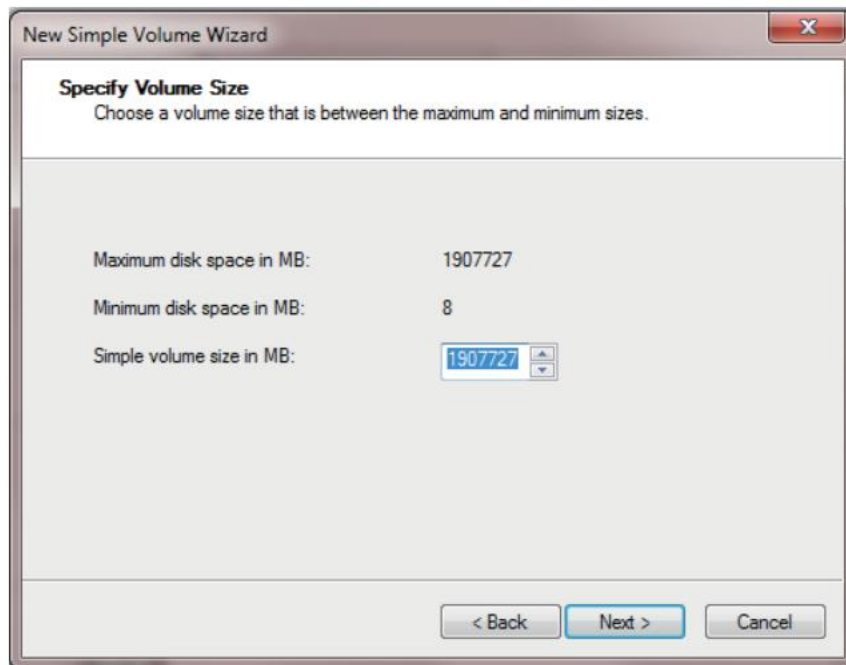
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

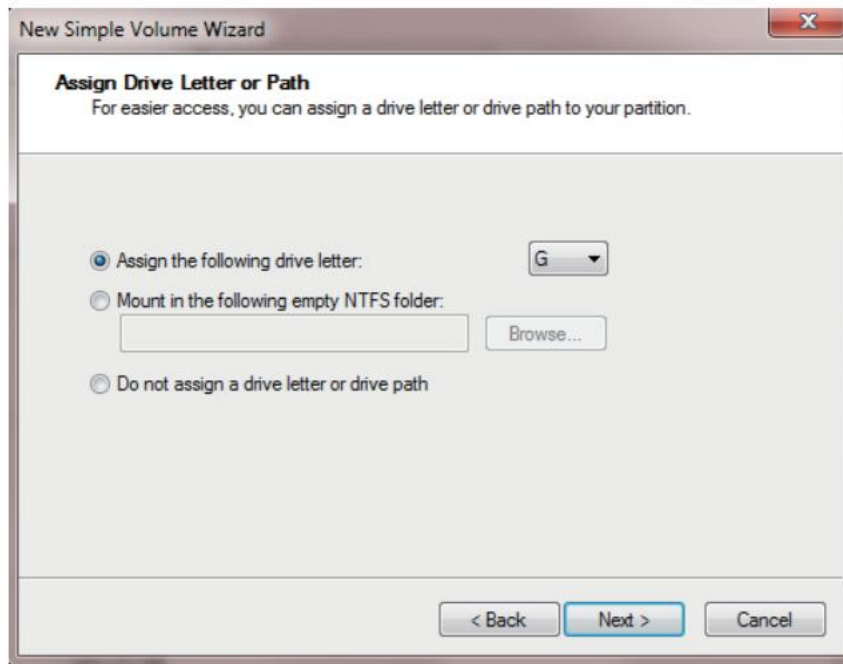
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



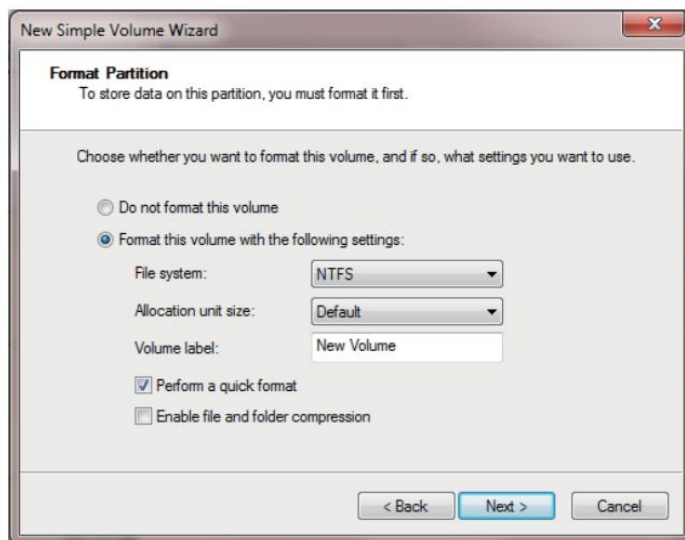
(9) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



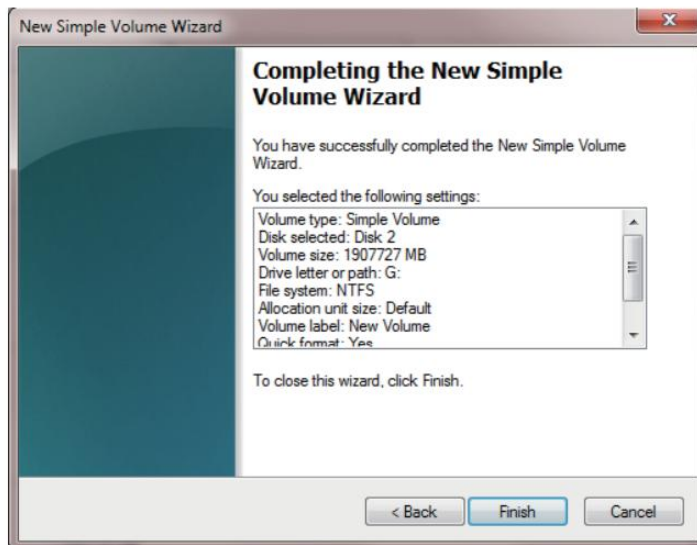
(10) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



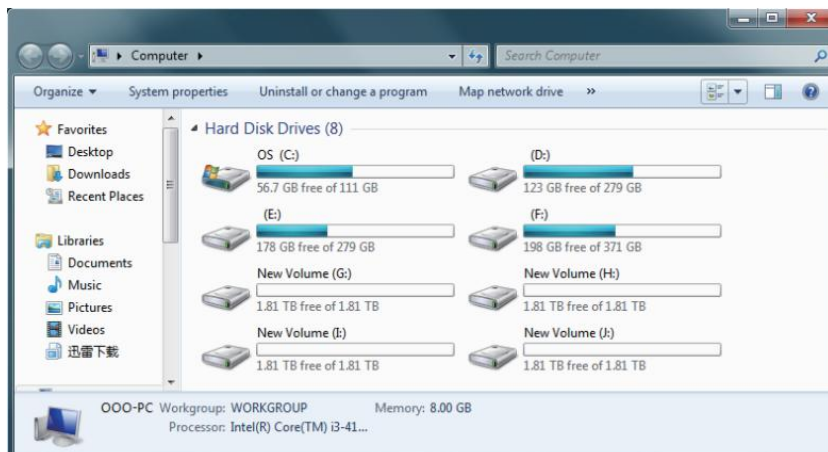
(11) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(12) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

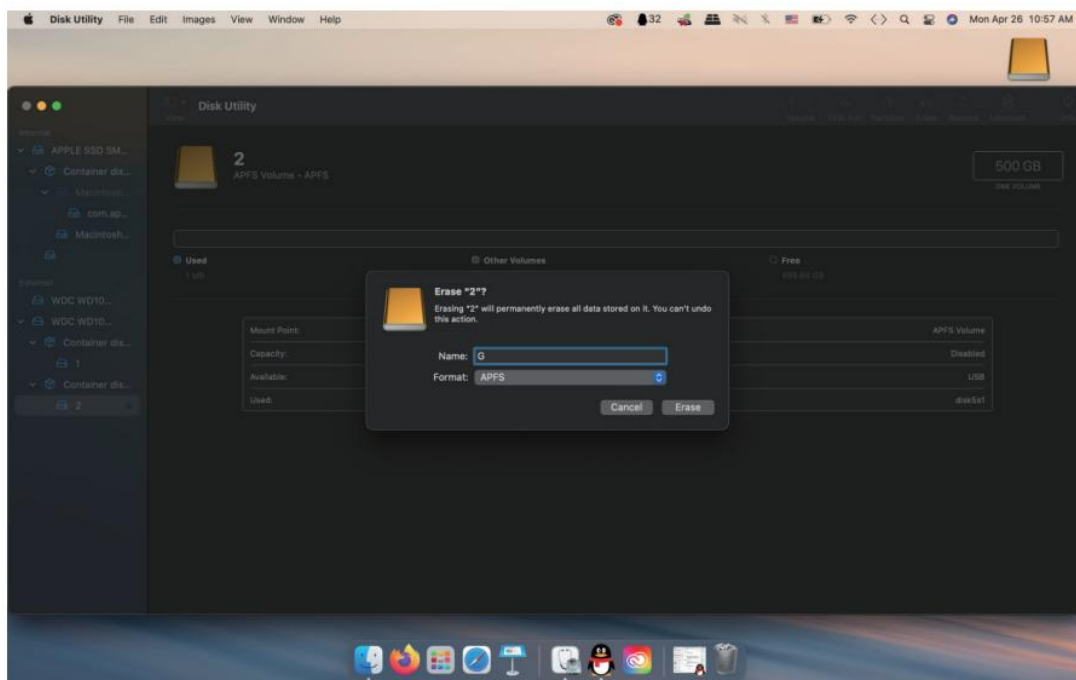


(13) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

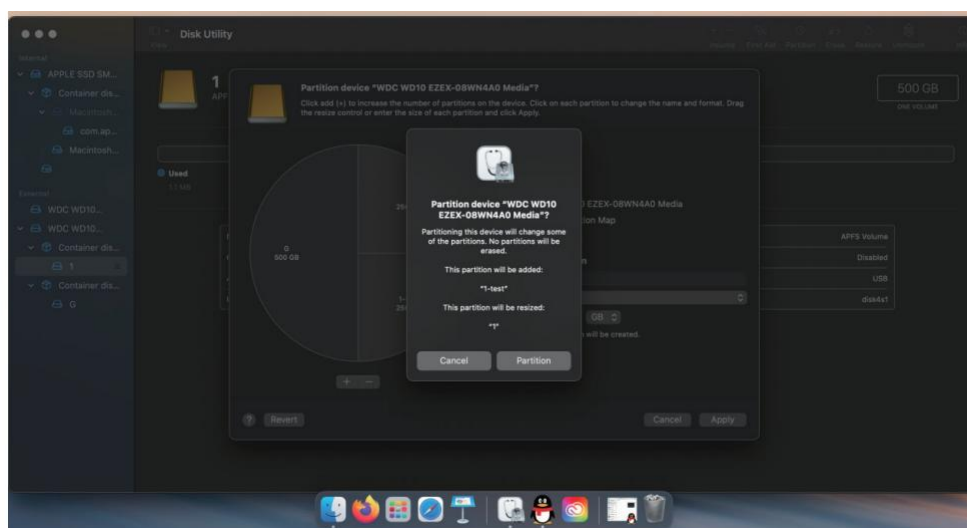
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。

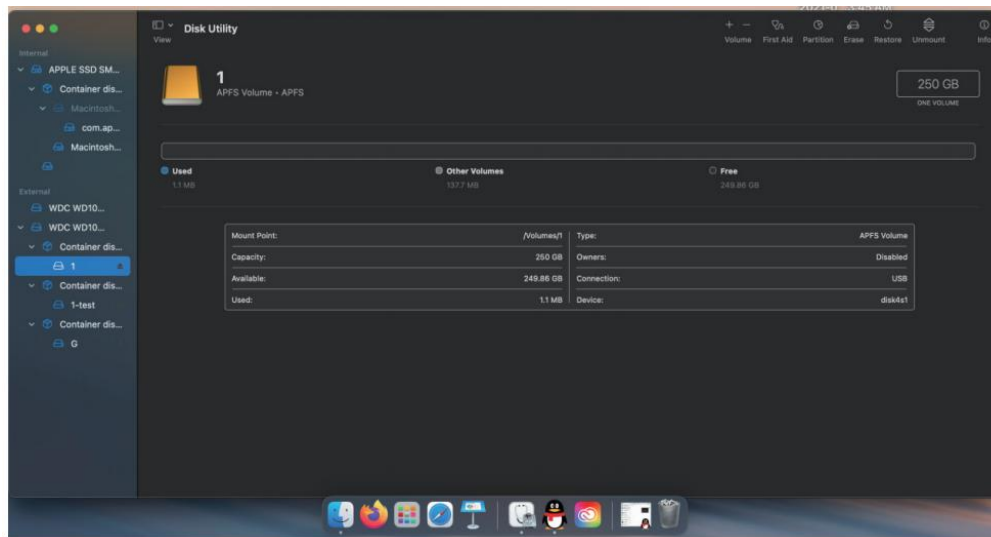




(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。





すばやくインストールする方法 DF シリーズエンクロージャ

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZxZAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

DF4U3 DF4RU3 DF5U3 DF5RU3

1つ。ハードドライブを取り付ける

次の手順で DF4RU3 例えば。他のモデルについては、同じ手順に従ってください。



Step 1:
Slide the black button to the left gently, and the tray door will pop out automatically.



Step 2:
Hold the door and pull out the tray.



Step 3:
Insert the 2.5" or 3.5" SATA hard drive into the tray and fix it with screws.
(1) 2.5" hard drive : Fixed with 4 screws (in smaller size) at the bottom.



(2) 3.5" hard drive: Fixed with 4 screws on both sides.



Step 4:
Install the tray into the enclosure, close the door to finish the installation.

2つ。エンクロージャをコンピュータに接続する

If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

エンクロージャは、コンピュータまたはラップトップに直接接続する必要があります。**最初のデータケーブル (延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを経由しないでください)**。次に、エンクロージャーを接続します **最初の**電源付き **オリジナル** 電源ケーブル。

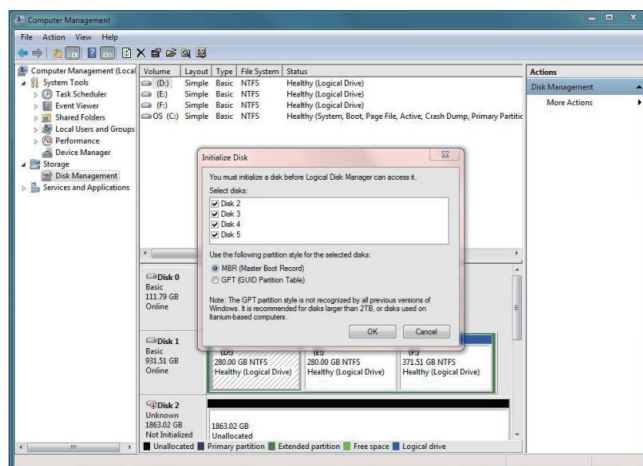
3. フォーマットハードドライブ

注: ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズ システム

(5) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(6) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化する必要があることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

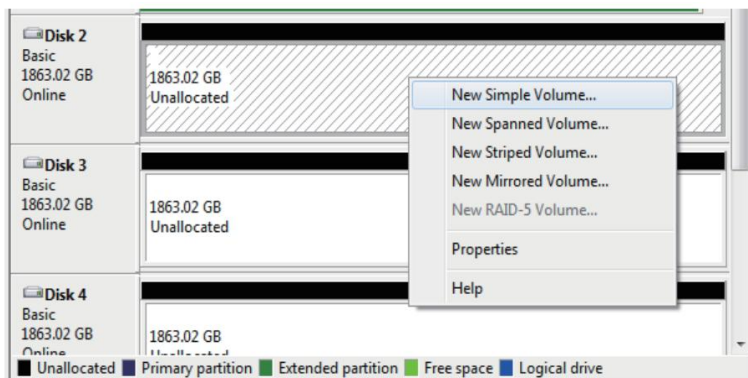


注: 使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

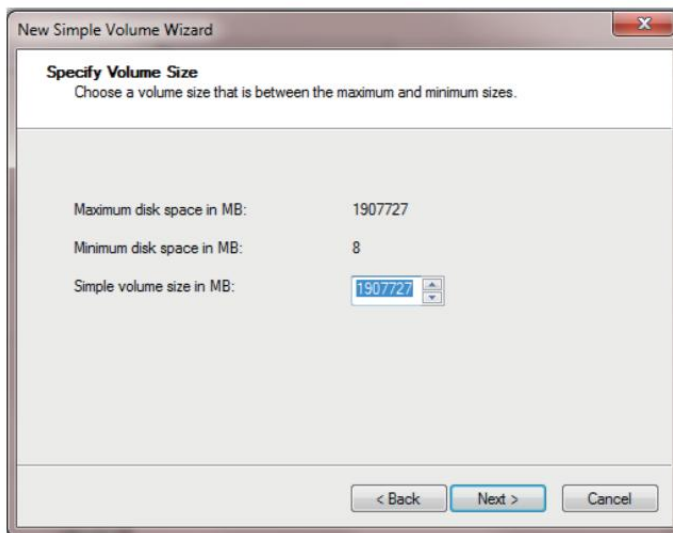
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

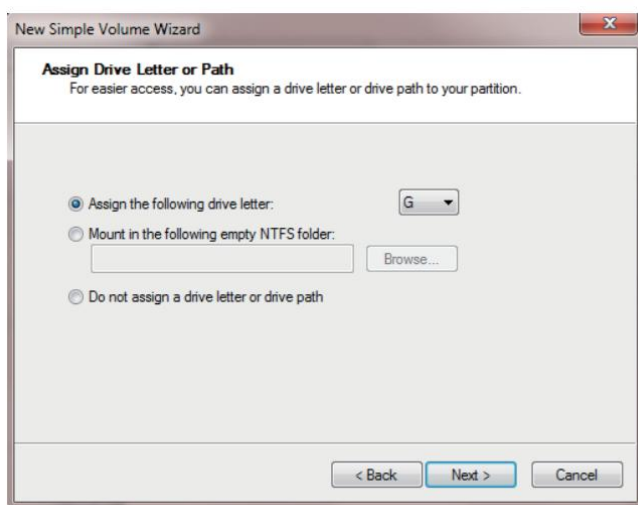
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



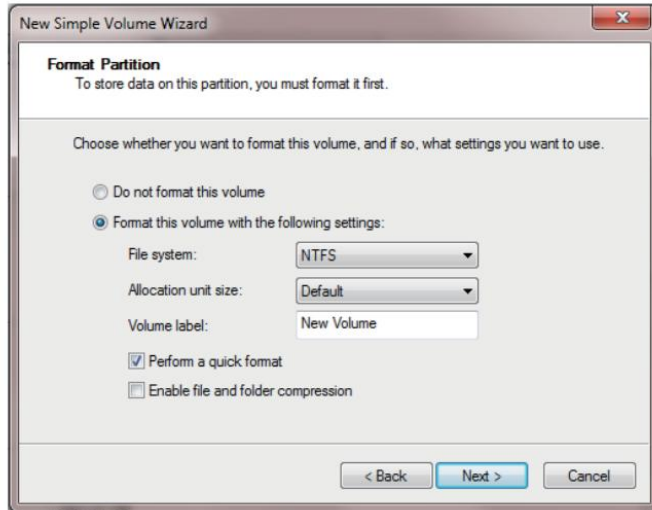
(14) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



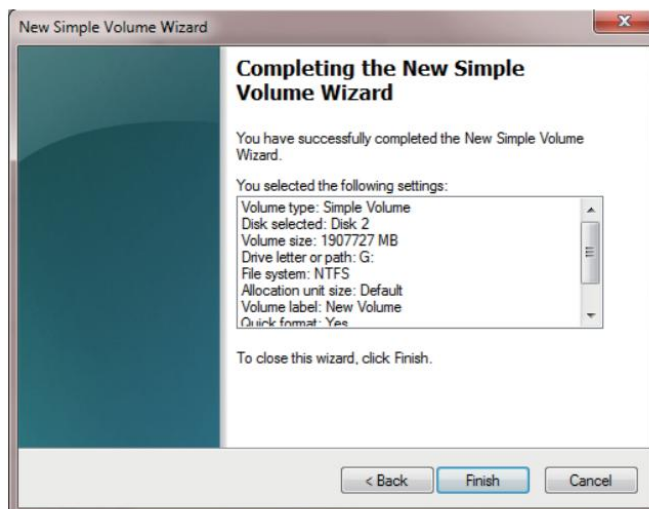
(15) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



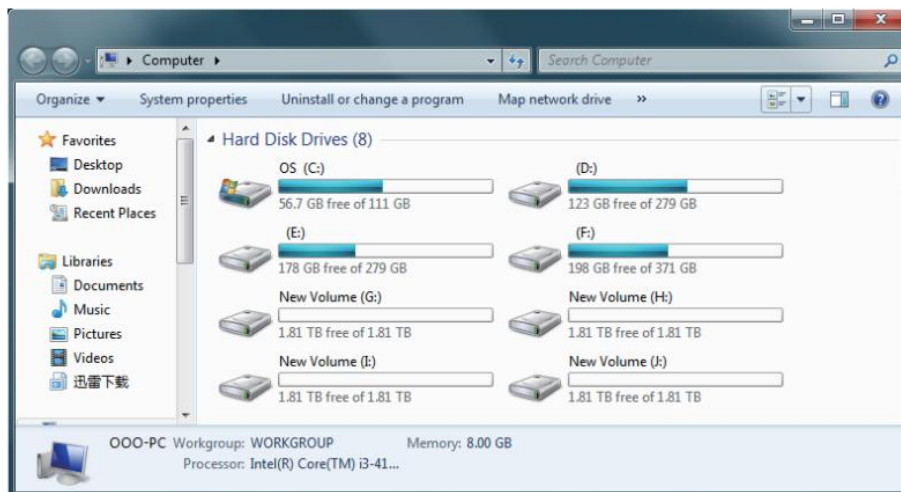
(16) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(17) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

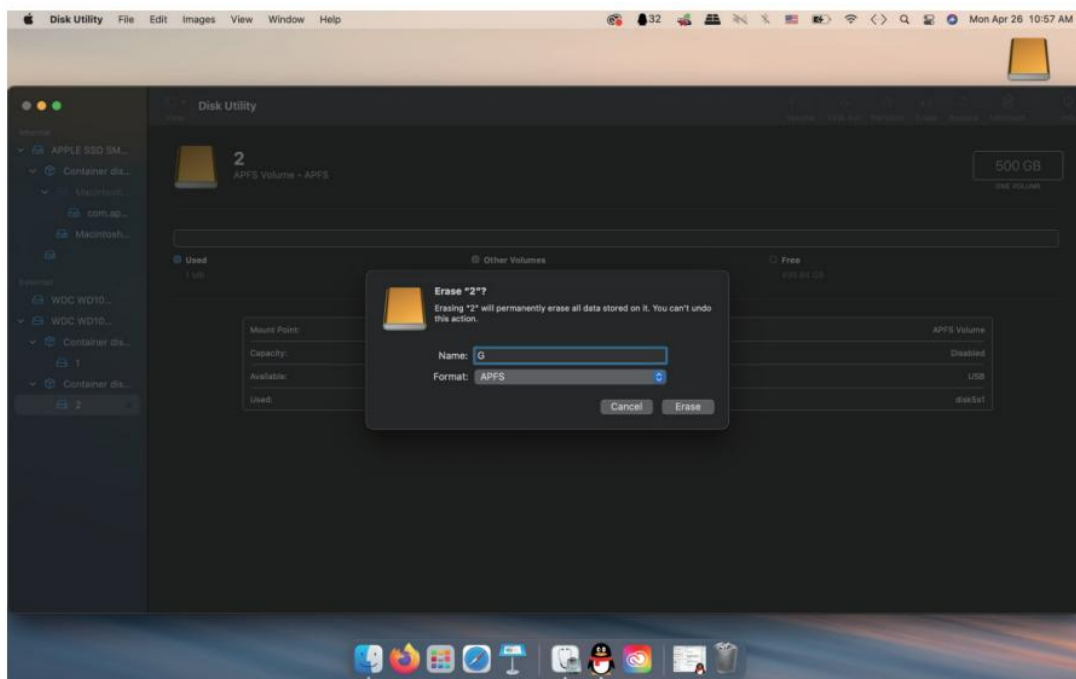


(18) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。

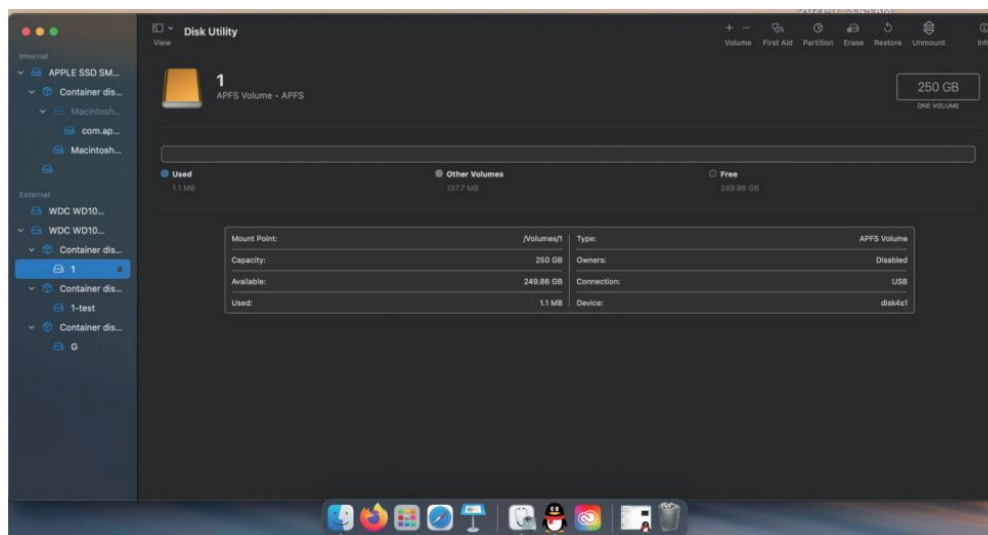
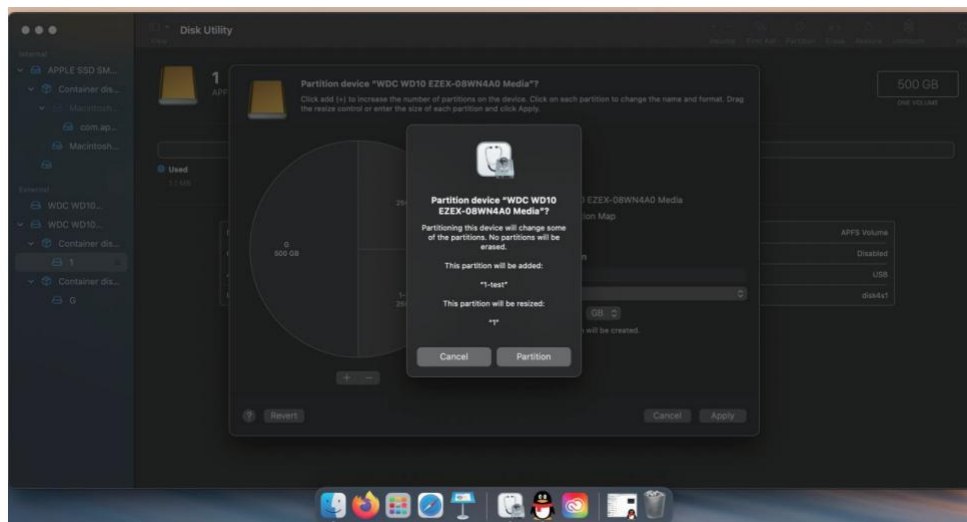


- (3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。
- それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。



(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。



Mac と Windows 用の新しいハードドライブの初期化とフォーマット方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

すべてのモデル

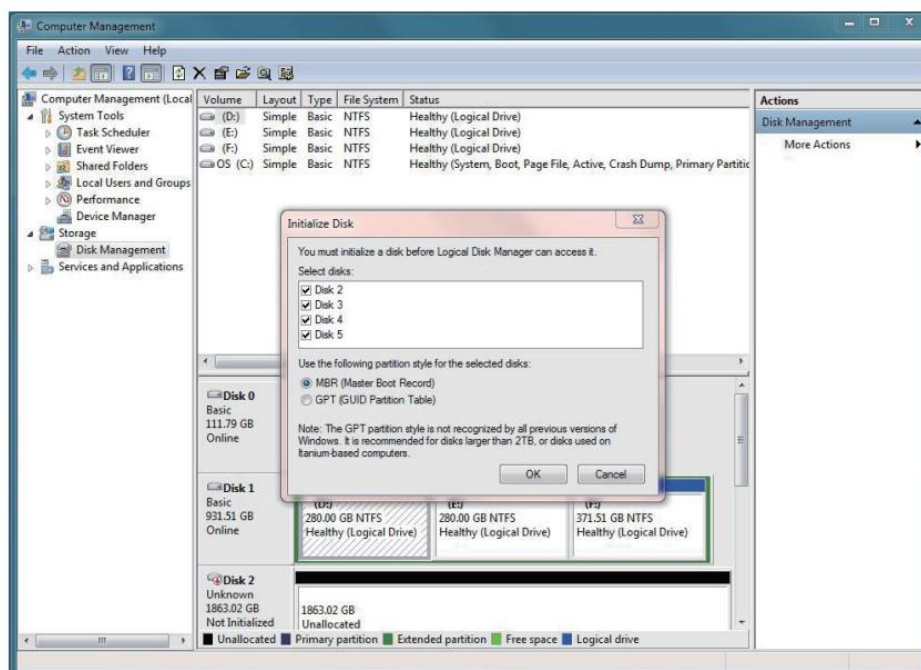
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

注：ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズシステム

(7) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(8) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

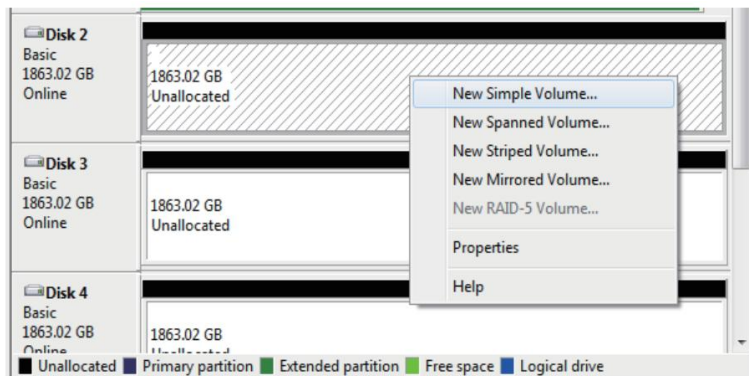


注：使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

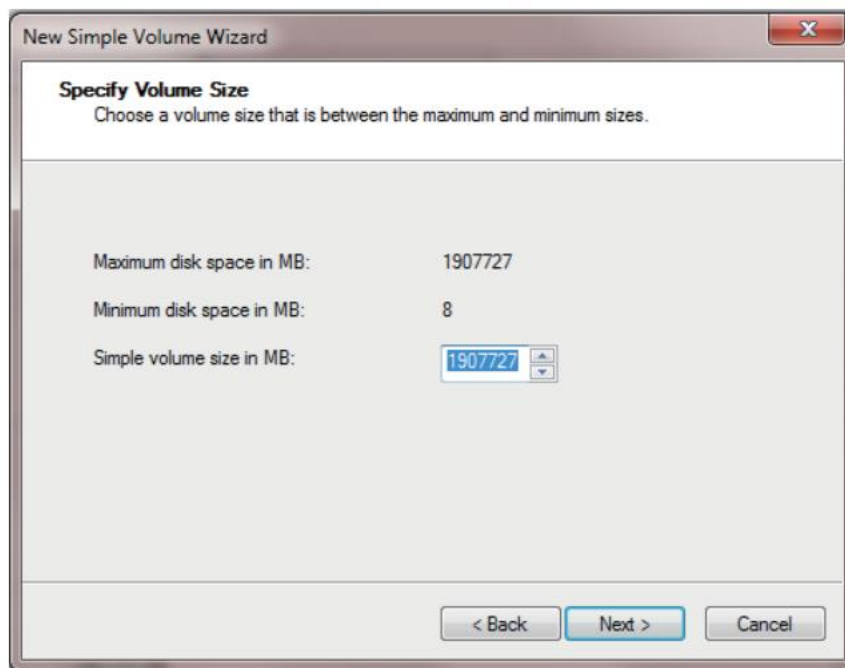
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

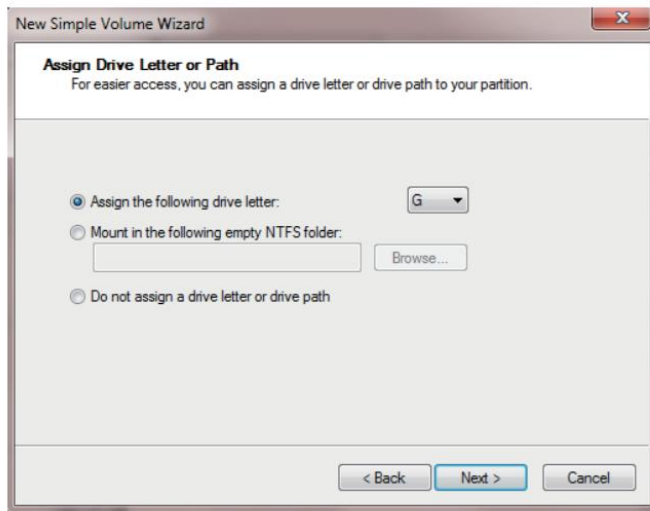
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



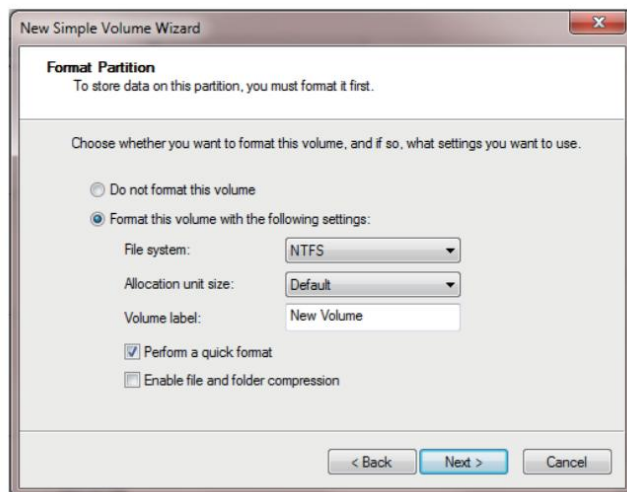
(19) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



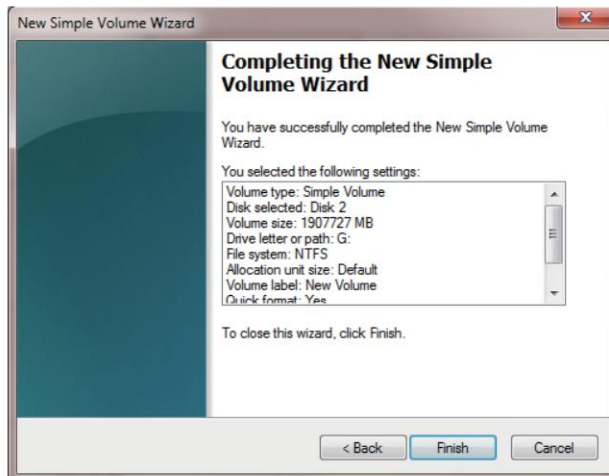
(20) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



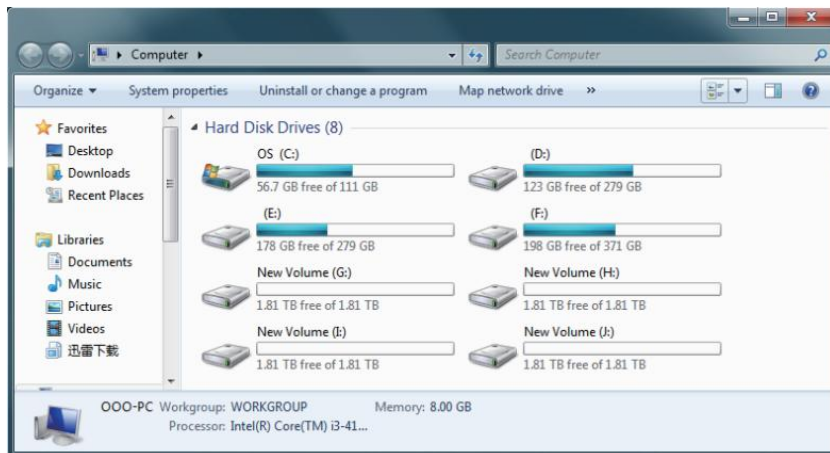
(21) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(22) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

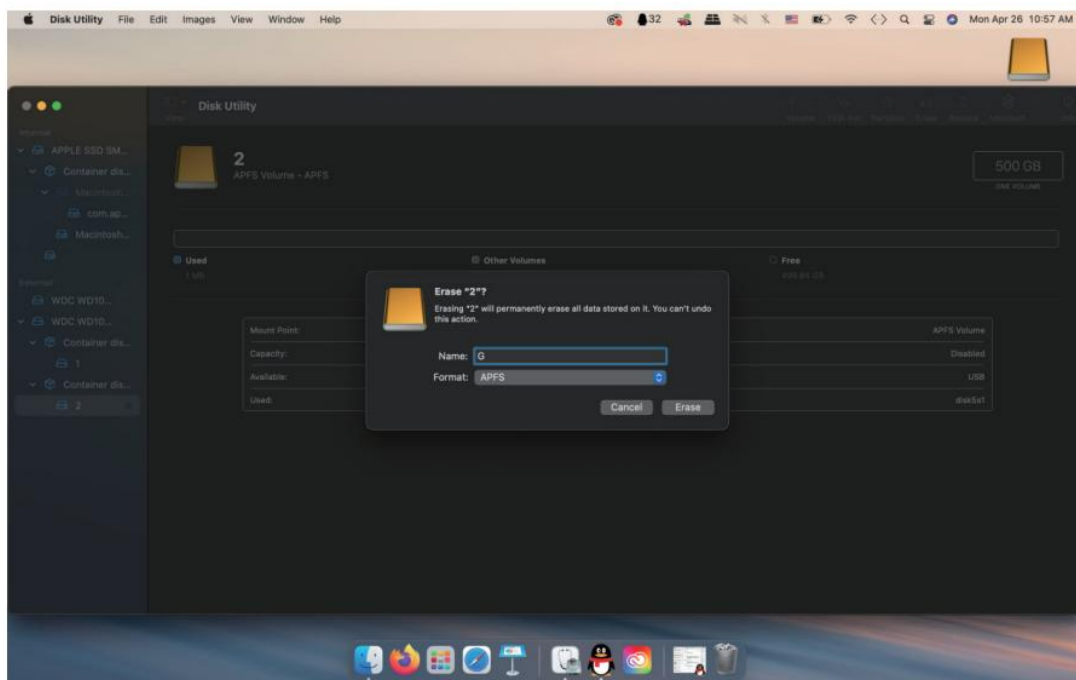


(23) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

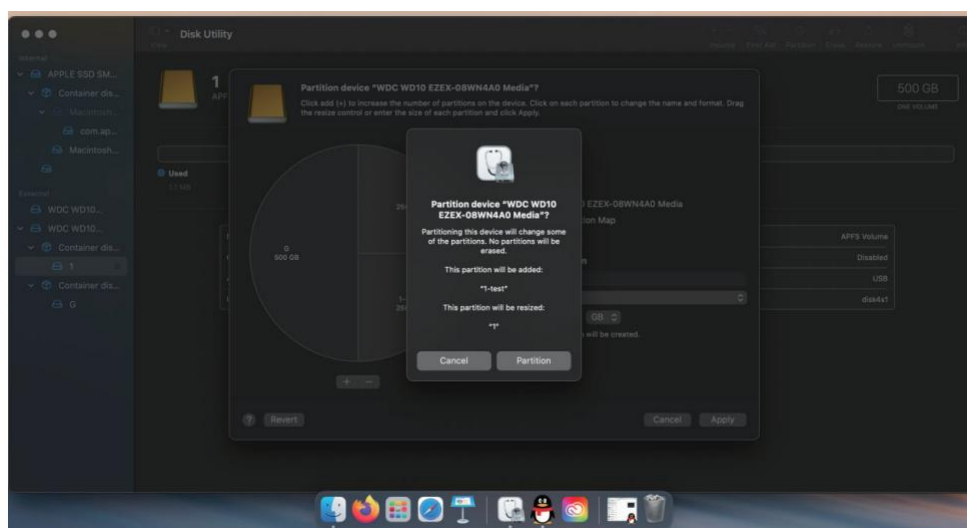
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。

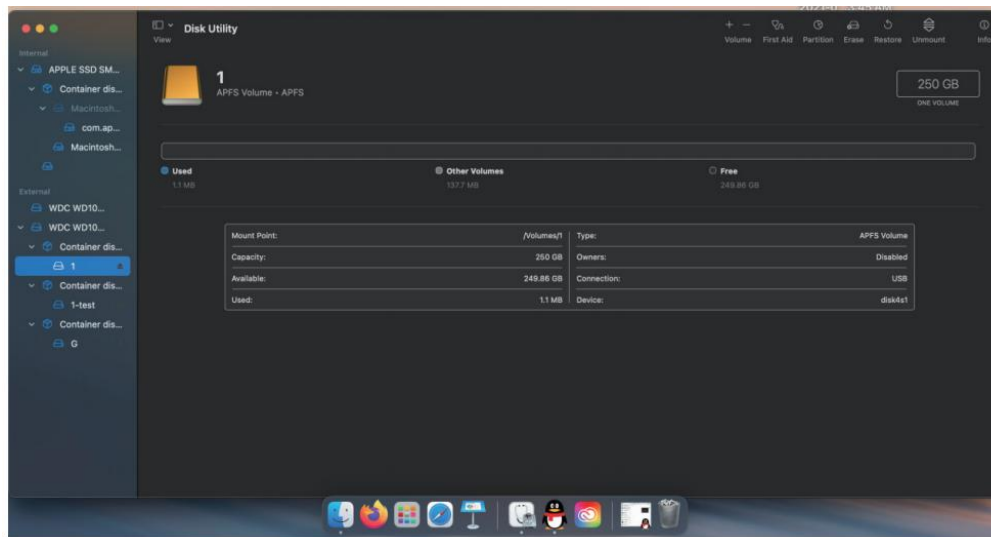




(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。





シーアンセル エイ Uto-スリープ FFS4C3、FS5C3 による アクション（購入用 アフター 2021.05.30）

サポートモデル:

FS4C3、FS5C3（2021.05.30 以降購入）

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

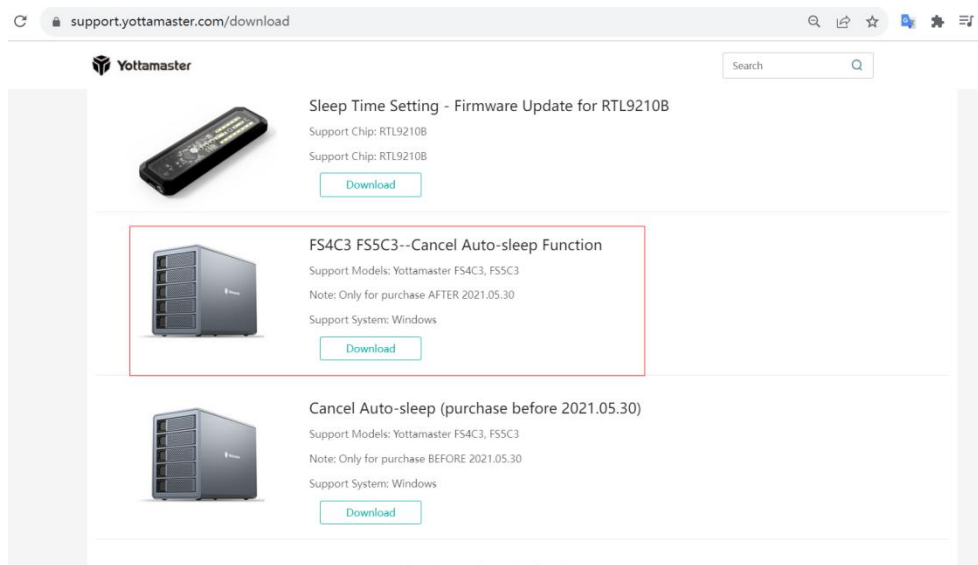
キャンセルするには 自身の睡眠 機能 FS4C3、FS5C3 で、モミをダウンロードしてください MWare と設定には、次の指示があります。

ファームウェアを更新する前に、必ず FS4C3/FS5C3 をコンピュータに接続してください。

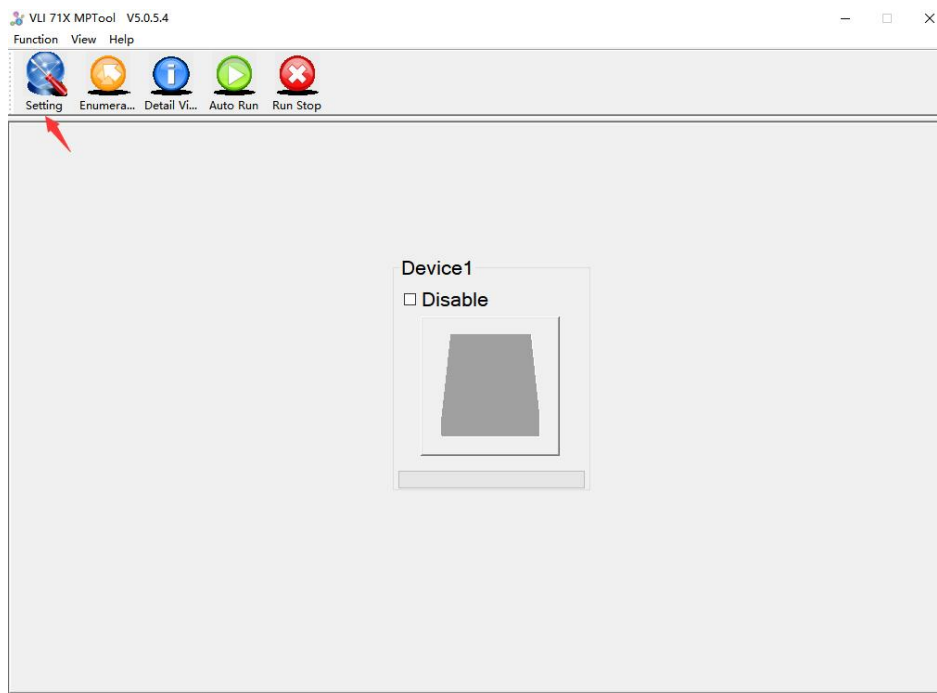
1. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

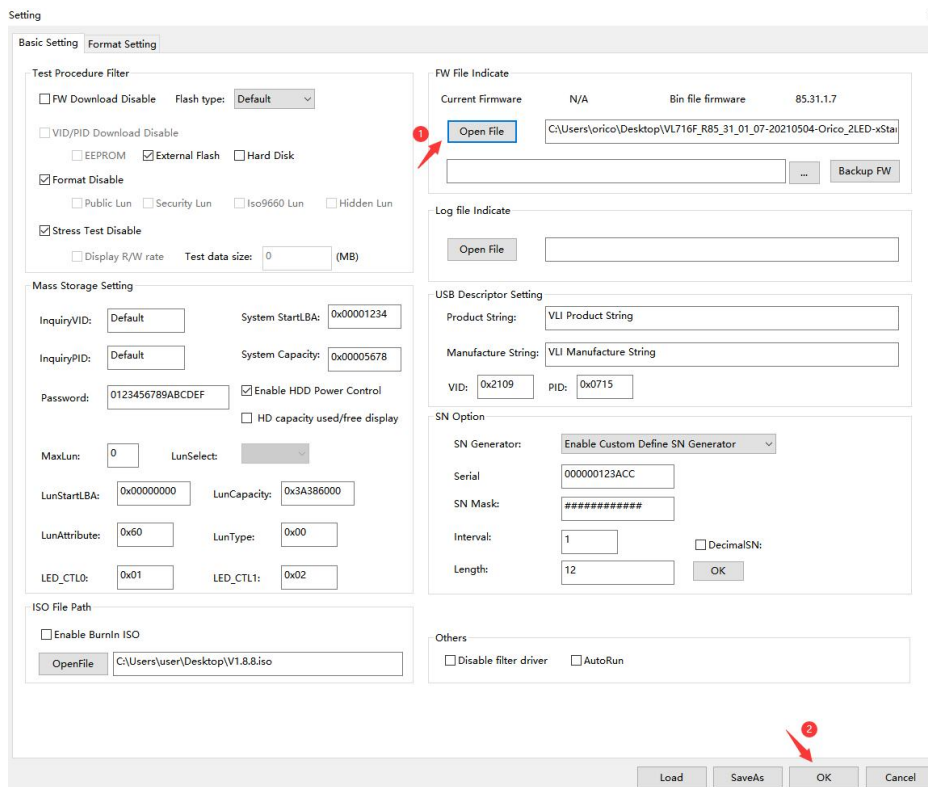
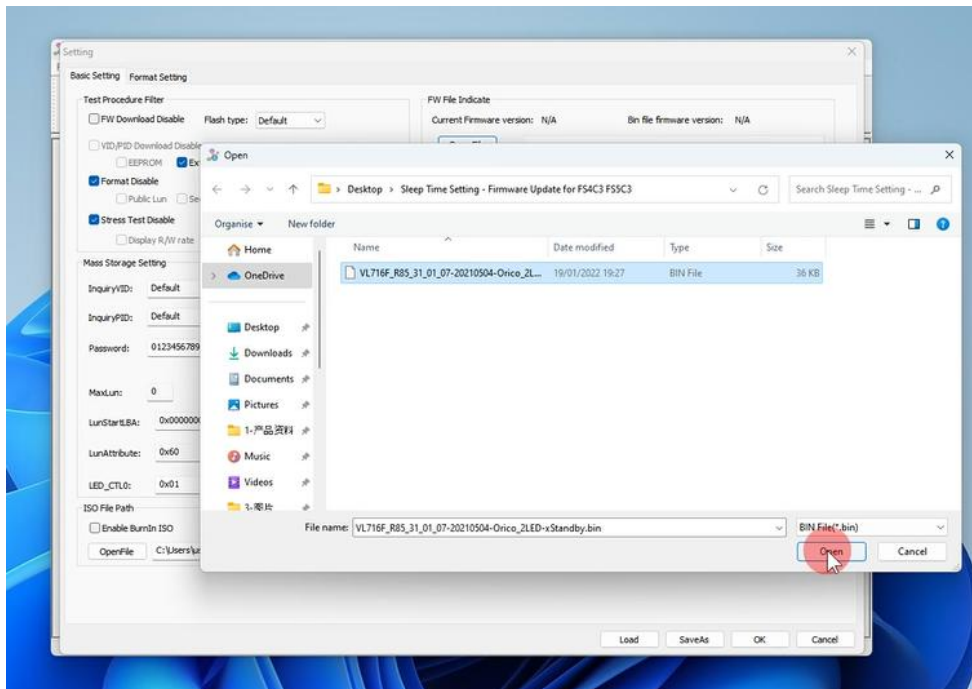


2. ファームウェアをインストールし、クリックします「S エッティング」。



3. ファームウェアでピンファイルを開き、クリックします “OK です”。

If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com



4. ファームウェアを実行すると、「PASS」で自動スリープ機能が正常にキャンセルされます。

シーアンセル エイ Uto-スリープ FFS4C3、FS5C3 による アクション（2021.05.30 までの購入）

サポートモデル:

FS4C3、FS5C3（購入用 よりも前に 2021.05.30）

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

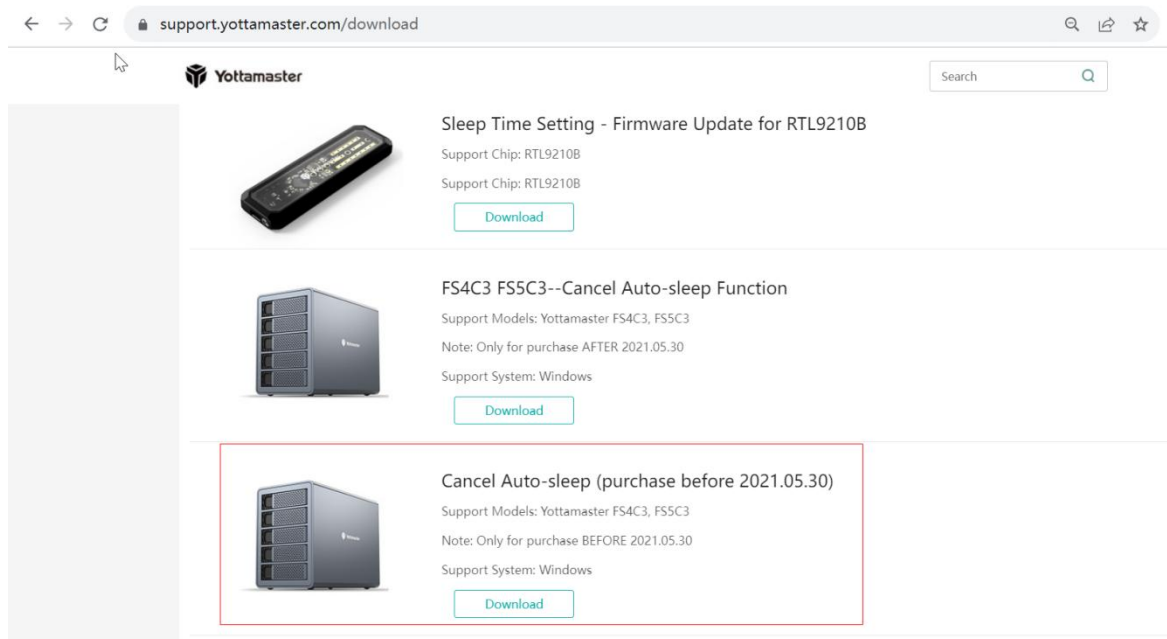
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

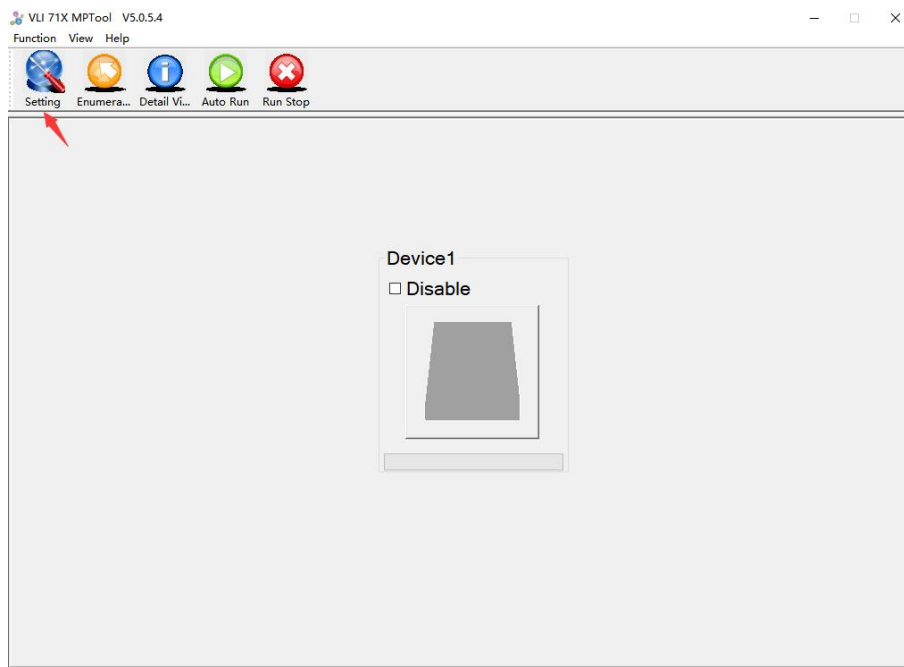
キャンセルするには 自身の睡眠 機能 FS4C3、FS5C3 で、モミをダウンロードしてください MWare と設定には、次の指示があります。

ファームウェアを更新する前に、必ず FS4C3/FS5C3 をコンピュータに接続してください。

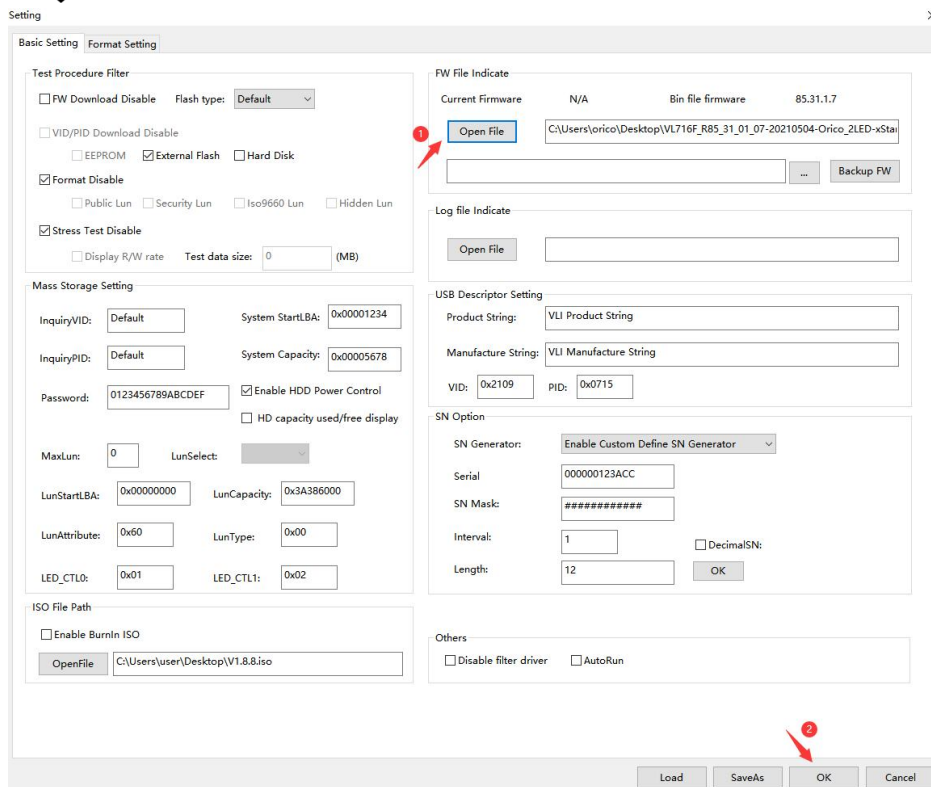
5. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。



6. ファームウェアをインストールし、クリックします「S エッティング」。



7. ファームウェアでピンファイルを開き、クリックします "OK です"。



8. ファームウェアを実行すると、「PASS」で自動スリープ機能が正常にキャンセルされます。

シーアンセル エイ Uto-スリープ F とのアクション 2 ベイハードドライブエンクロージャ

サポートモデル:

PS200C3 PS200RC3 PS200RU3 PS200U3 FS2RU3 FS2U3 DR2RC3-25 DR2RU3-25 DR2RC3-35 DR2RU3-35

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

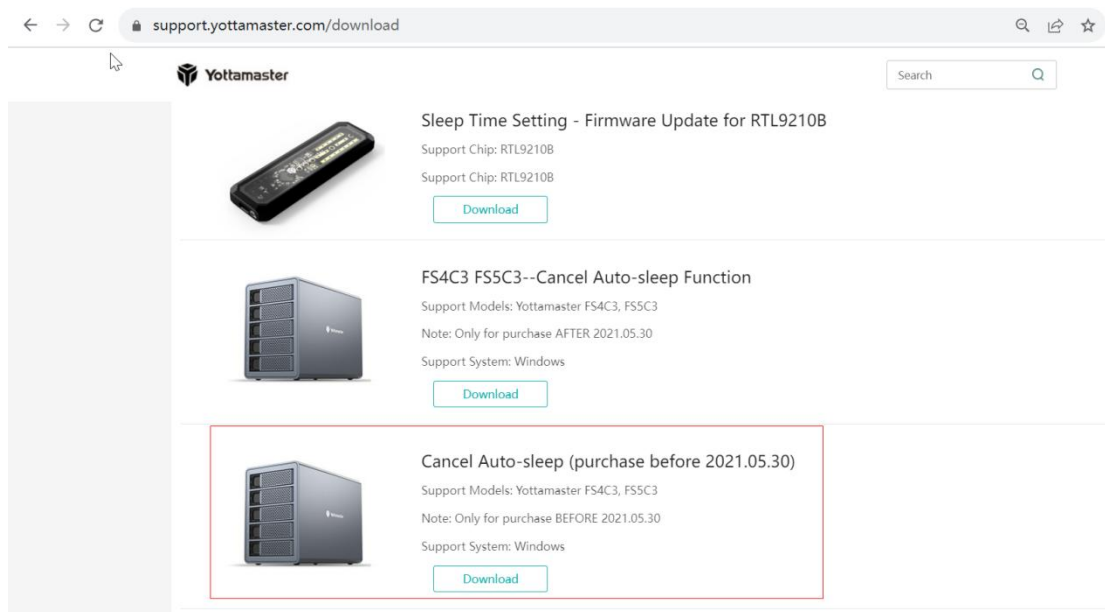
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

キャンセルするには 自身の睡眠 機能 FS4C3、FS5C3 で、モミをダウンロードしてください MWare と以下で設定する 構造。

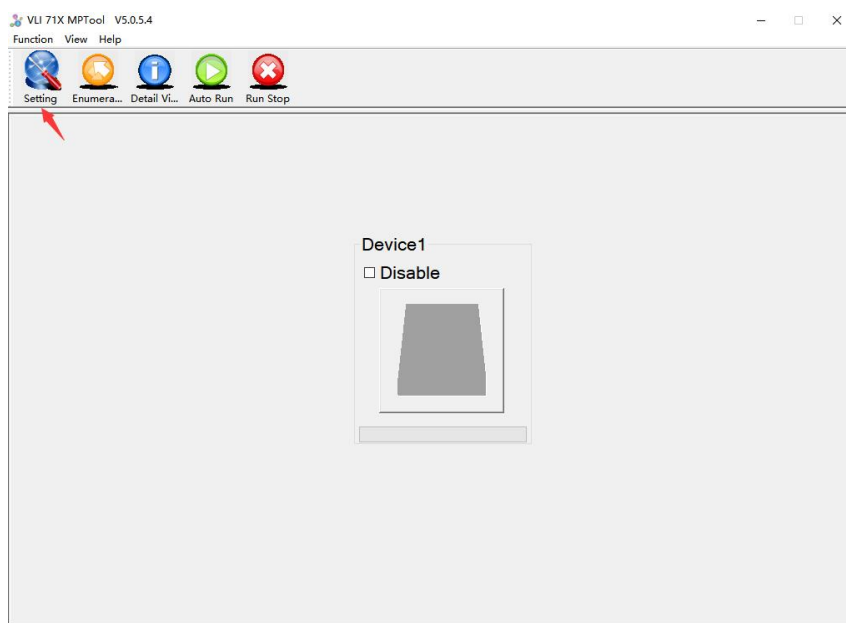
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

必ず接続してください 2 ベイハードドライブエンクロージャファームウェアを更新する前にコンピュータに。

9. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。

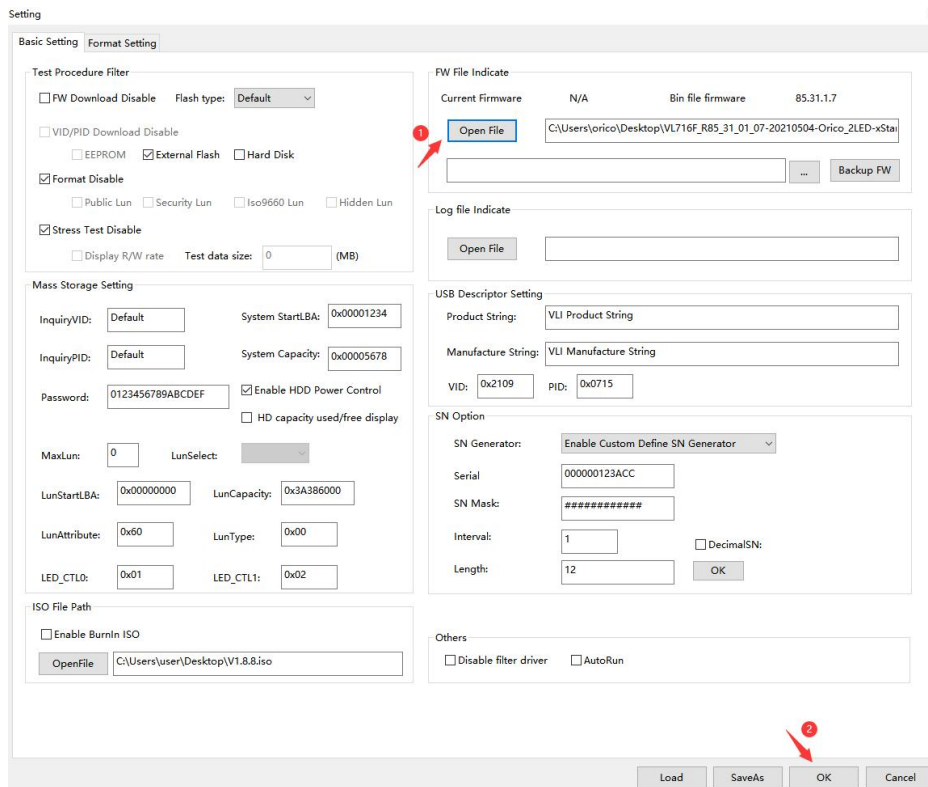


10. ファームウェアをインストールし、クリックします「S エッティング” .



If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

11. ファームウェアでビンファイルを開き、クリックします “OK です”。



12. ファームウェアを実行すると、「PASS」で自動スリープ機能が正常にキャンセルされます。

シーアンセル エイ Uto-スリープ F とのアクション 4&5 ベイハードドライブエンクロージャー

サポートモデル:

PS400C3 PS400U3 PS500U3 PS500C3 FS4U3 FS4RU3 FS5U3 FS5RU3 DF4U3 DF4RU3
DF5U3 DF5RU3 PS400RC3 PS400RU3 PS500RC3 FS500RU3

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

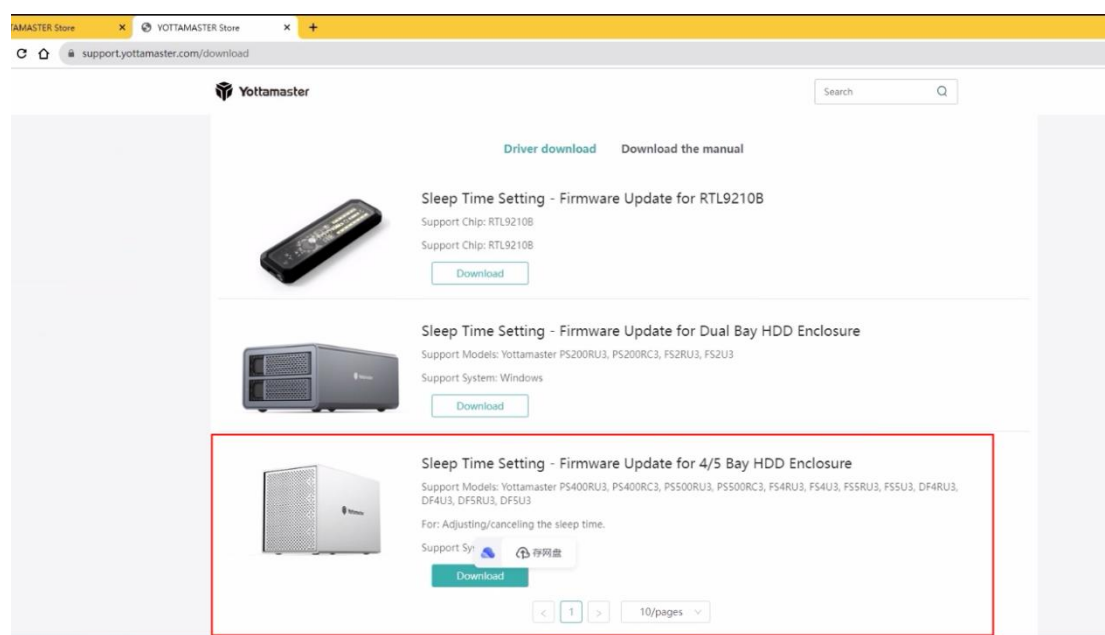
If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

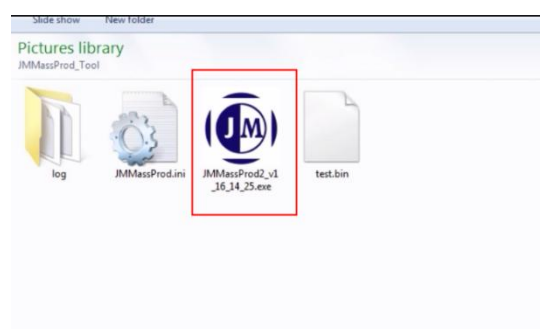
キャンセルするには 自身の睡眠 機能と 4&5 ベイハードドライブエンクロージャー、モミをダウンロードしてください MWare と以下で設定する 構造。

必ず接続してください 4&5 ベイハードドライブエンクロージャーファームウェアを更新する前にコンピュータに。

13. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。

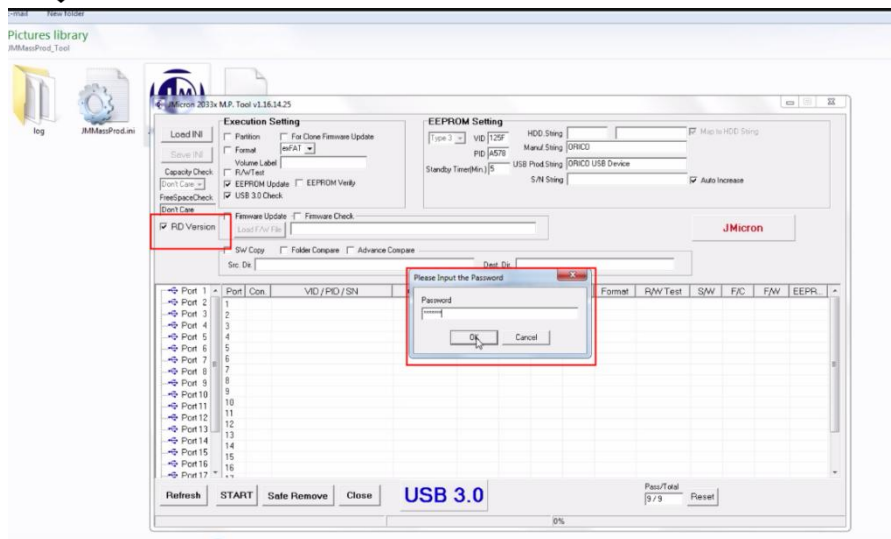


14. ファイルを解凍し、exe ファイルを開きます

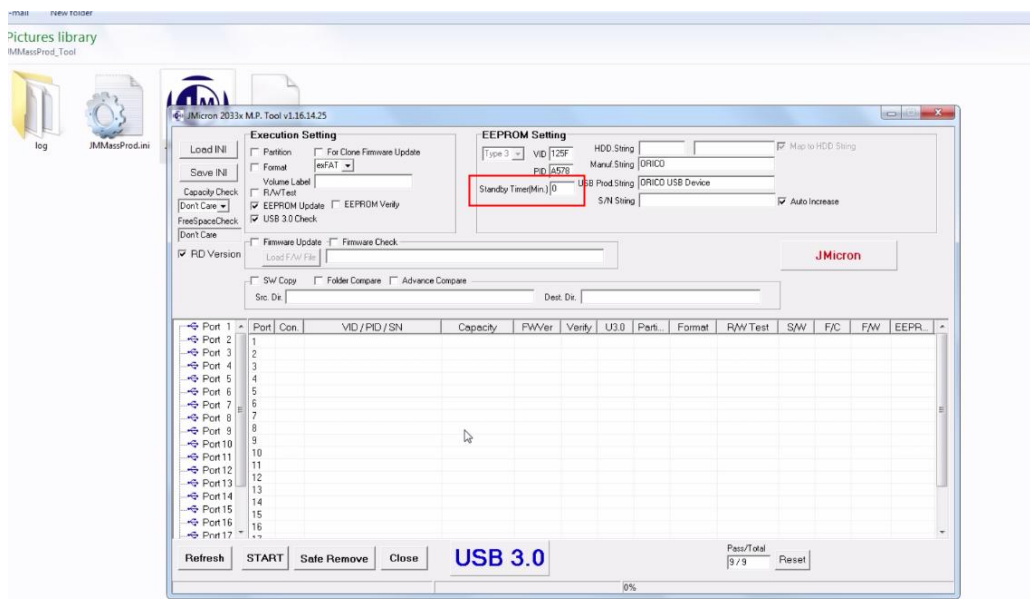


15. 「RD バージョン」を選択し、パスワード「jmicron」を入力します。

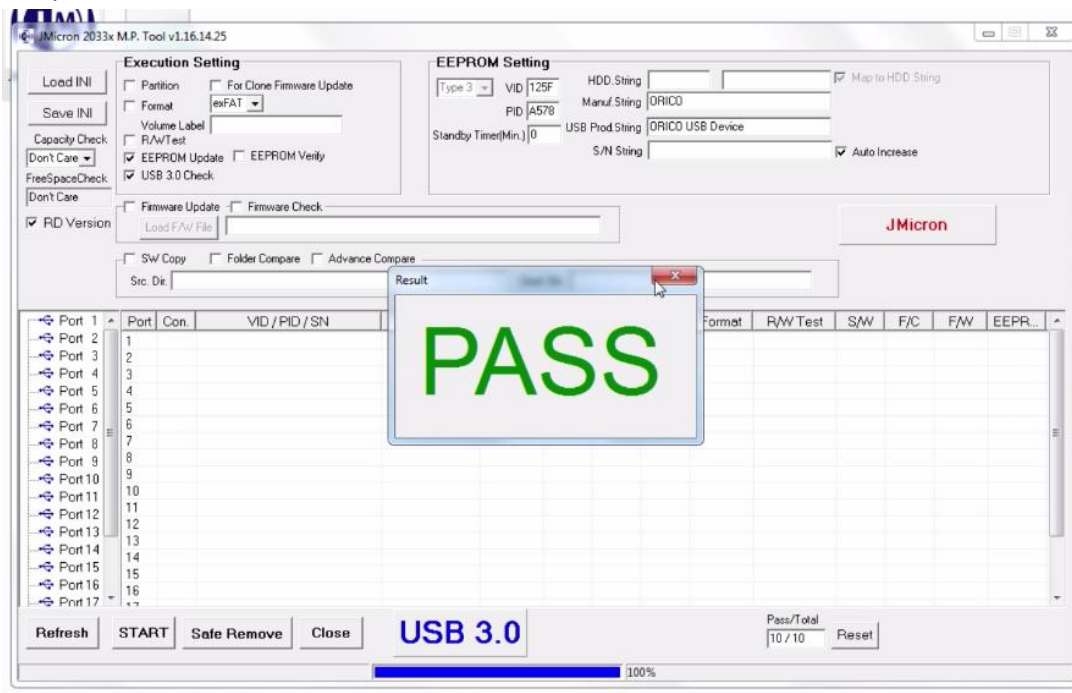
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com



16. 必要な時間を設定したり、変更したりできます スタンバイタイマーをキャンセルするための番号を「0」に



17. 「開始」をクリックして設定を確認します



Raid Manager ソフトウェアで RAID を設定する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

FS4RU3 FS5RU3 DF4RU3 DF5RU3 PS400RC3 PS400RU3 PS500RC3 FS500RU3

重要な通知

(1) RAID モードを設定するには、少なくとも2つのハードドライブを準備してください。同じブランドで同じ容量のドライブを選択することをお勧めします。ハードドライブは正確なデバイスです。どうかお願いします **重要なデータをタイムリーにバックアップ** するそして、データエラーや損失につながる不適切な操作を避けるために慎重に操作してください。

(2) の状況の場合 **RAID モードを設定または変更し、ハードドライブのスロットの順序を調整する RAID 状態では、すべてのハードドライブ上のすべてのファイルが空になるので、必ず最初にすべてのデータをバックアップする。**

(3) RAID モードで動作する場合は、ハードドライブを取り外さないでください。そして、お願いします コンピュータへの直接接続に元のデータケーブルを使用し、**延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを使用しない**でください。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

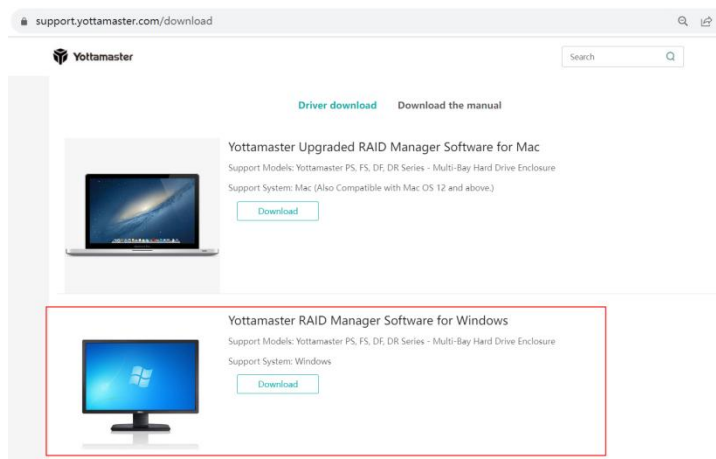
(4) PM(通常)モードでは、ハードドライブエンクロージャ内のすべてのハードドライブが表示され、コンピュータ上で独立して動作します。ハードドライブのいずれかがプラグを抜かれているか、新しいハードドライブがこのモードで挿入されている場合、ハードドライブエンクロージャは強制的に再起動し、他のハードドライブが一時的に切断されることに注意してください。

(5)RAID モードが実行されている間は、ハードディスクエンクロージャ内のハードディスクを取り出さないでください。ハードディスクを取り出す必要がある場合は、安全にコンピュータからハードウェアを取り外し、最初にメディアを取り出します。それから電源を切る。ハードディスクを取り出す前のハードディスクエンクロージャの。

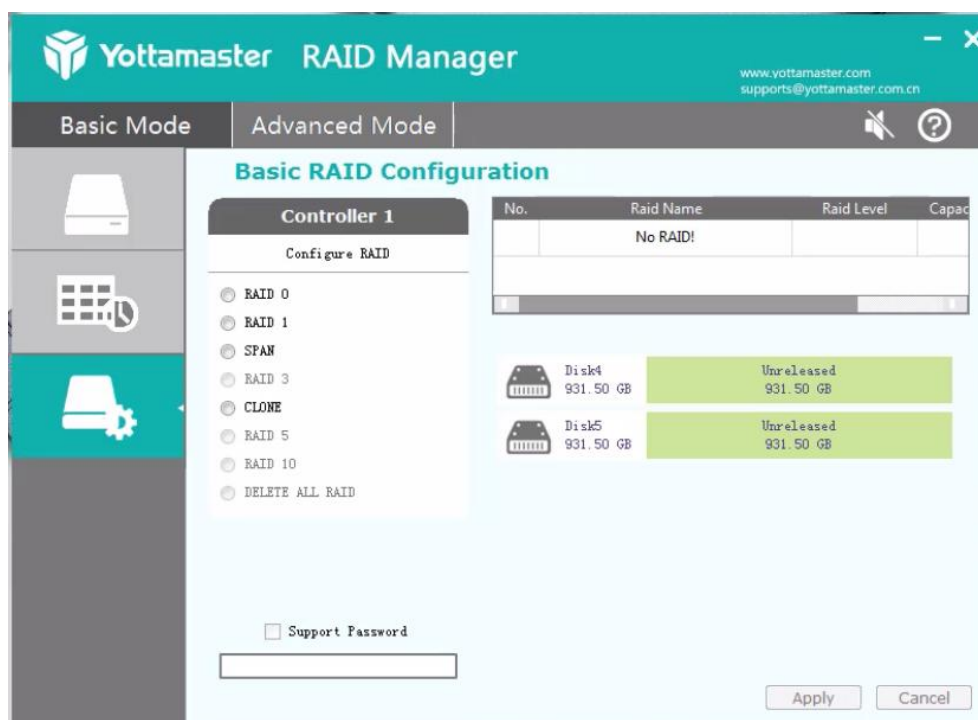
Windows と Mac OS でのレイドモードの設定に関するインストラクションは次のとおりです。

RAID モードの設定 Windows で

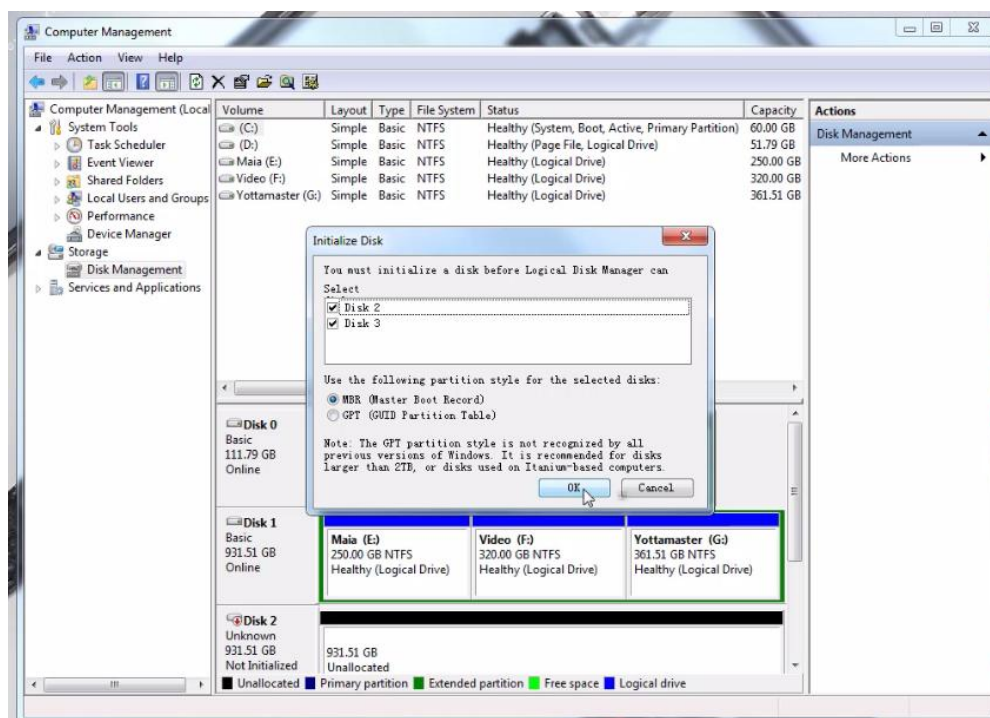
18. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。



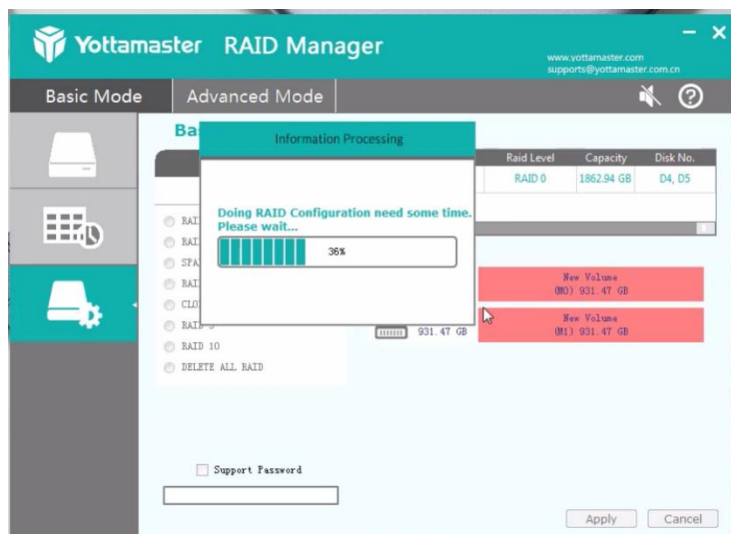
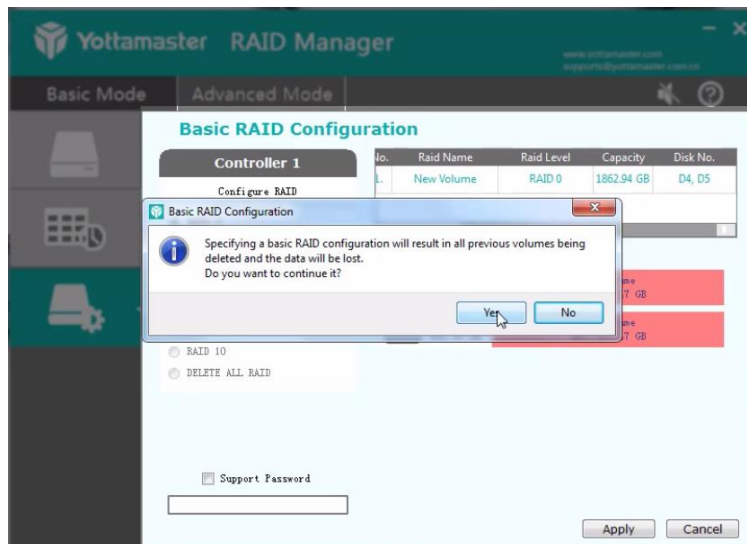
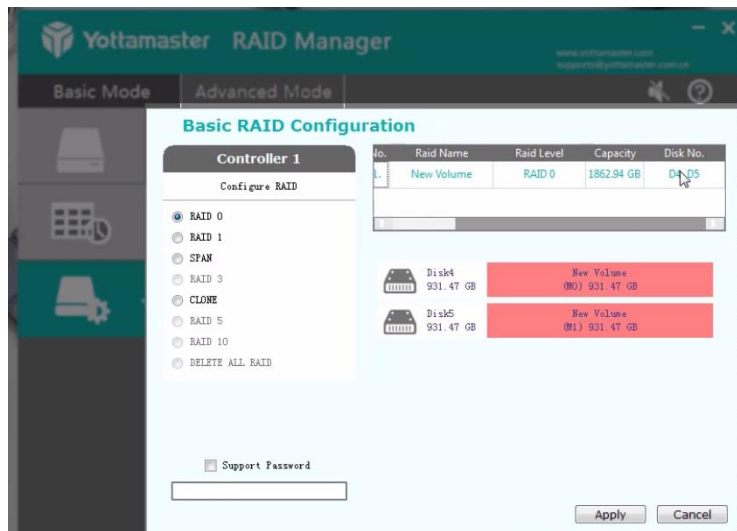
19. ソフトウェアを開き、基本的な RAID 構成を見つける。



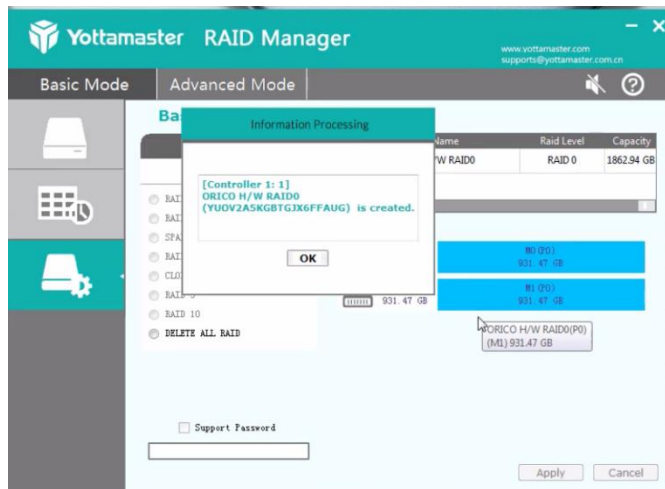
20. ドライブが RAID とディスク管理に表示されているかどうかを確認します。



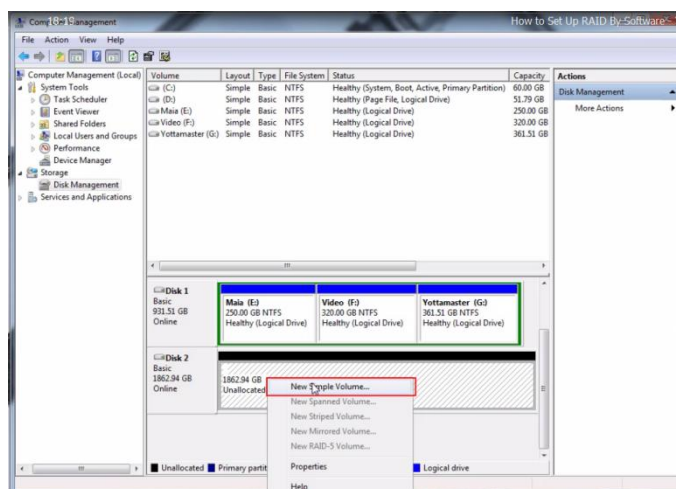
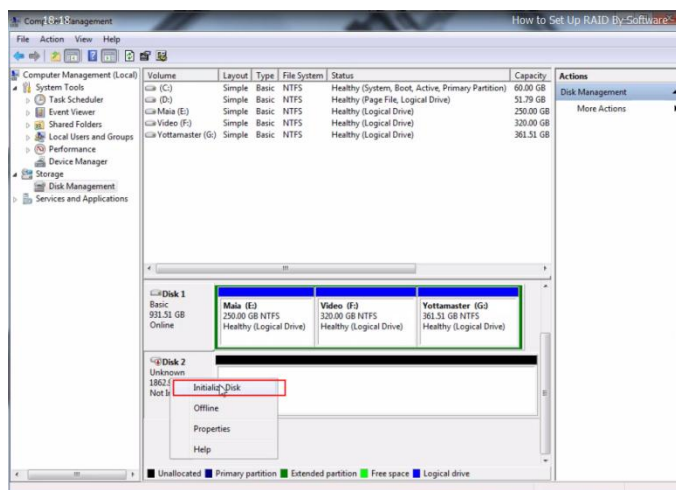
21. RAID を選択 0 として、[適用]をクリックします。[はい]をクリックし、処理を待ちます。



22. [OK]をクリックし、RAID 情報を確認します。



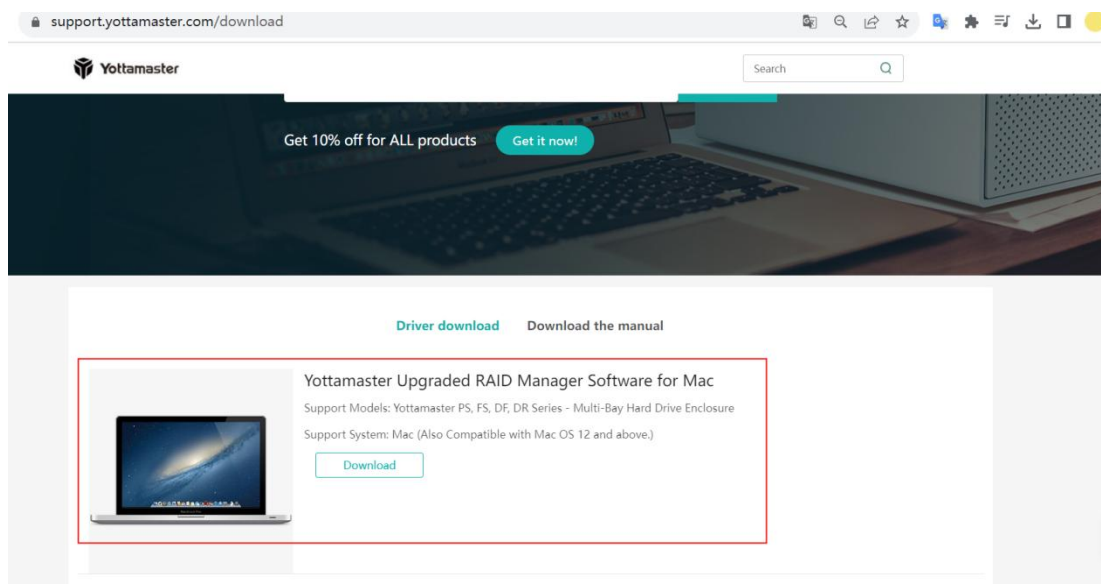
23. ディスク管理を開いて、ドライブが表示されたかどうかを確認します。 ディスクを初期化し、新しいボリュームを作成します。



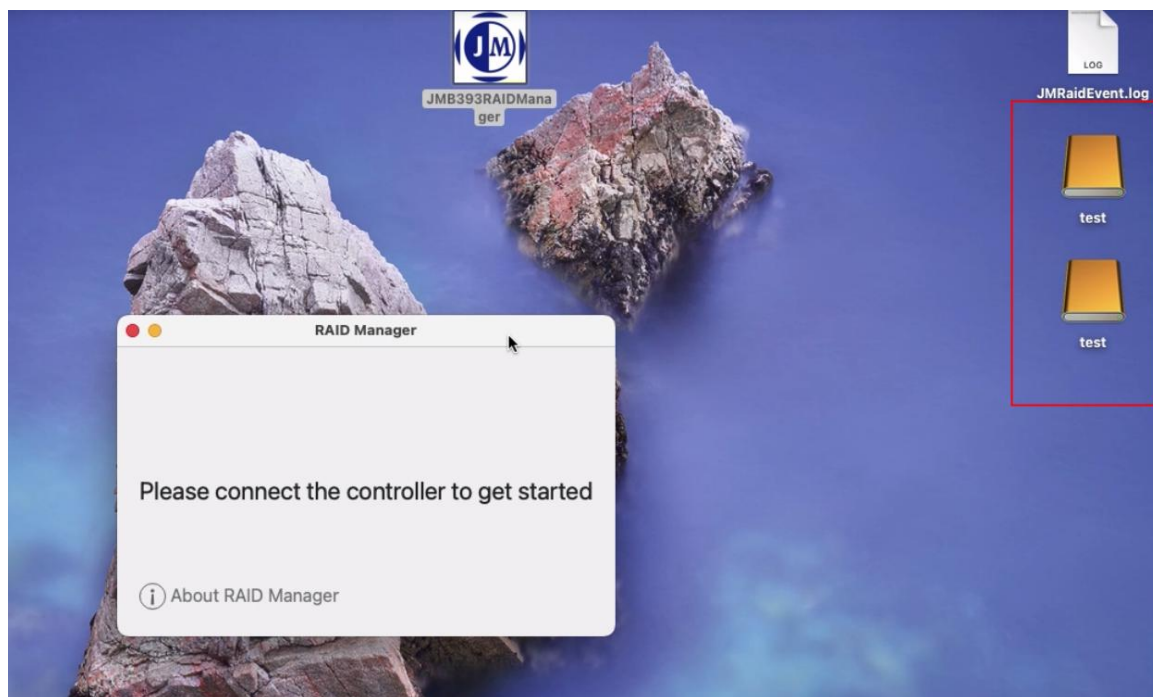
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

RAID モードの設定 Mac OS で

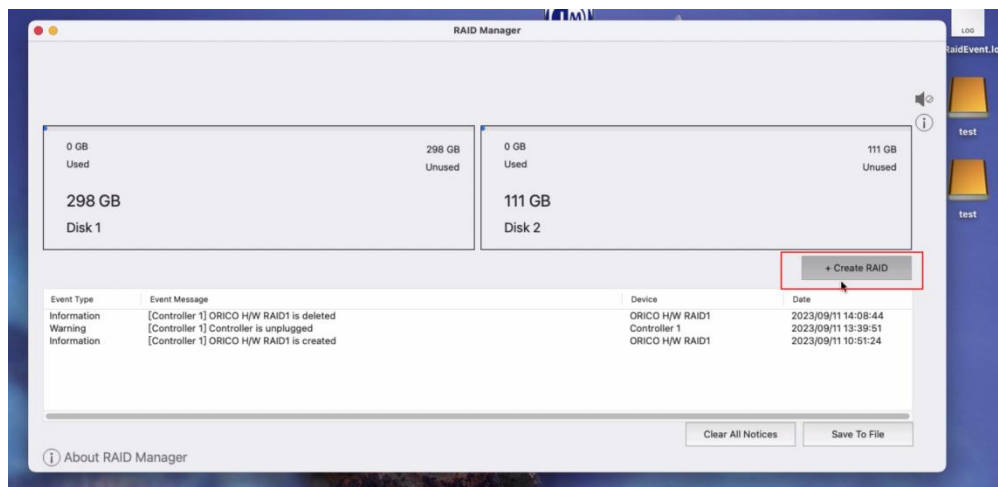
1. リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、ファームウェアをダウンロードしてください。



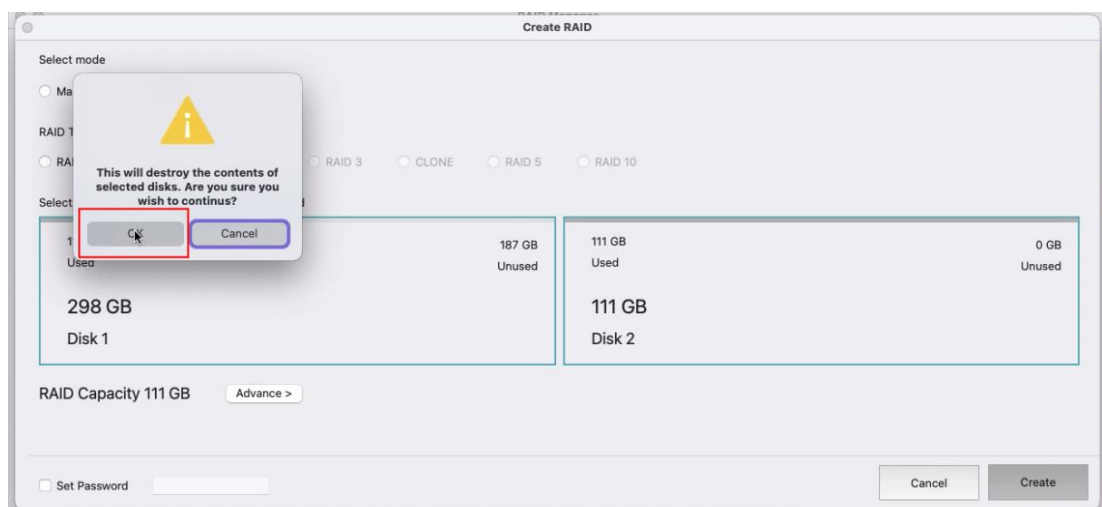
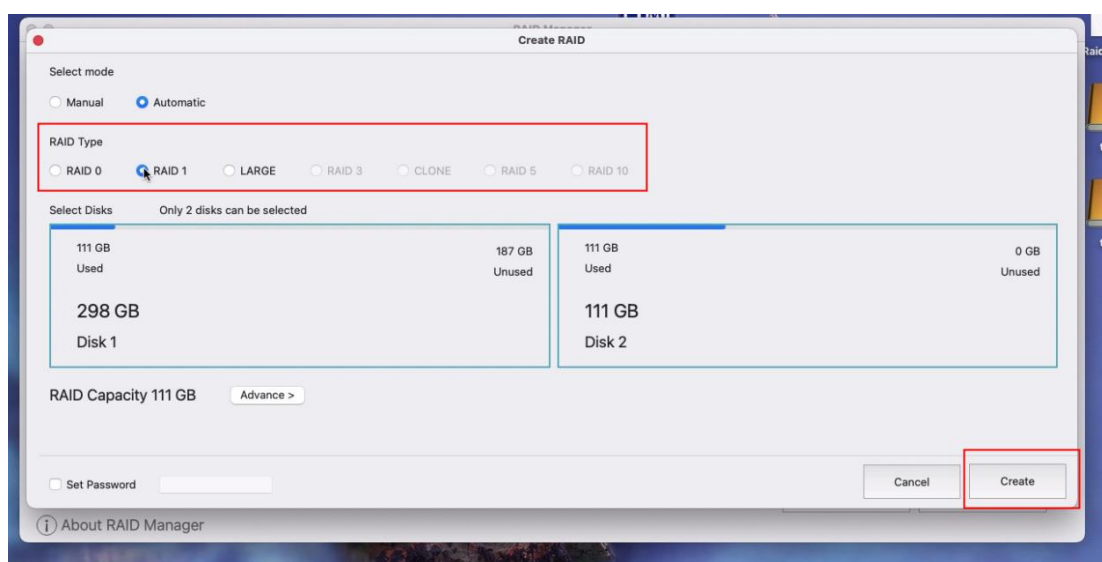
2. インストールパッケージの解凍。ハードドライブエンクロージャーをコンピュータに接続し、コンピュータがハードドライブを認識するのを待ちます。



3. をクリックします“レイドを作成する”ボタン

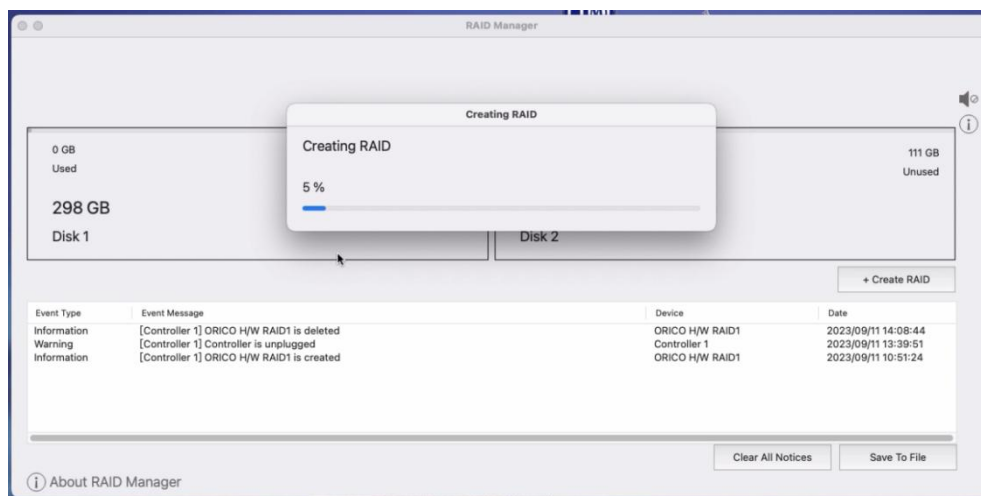


4. 設定したいレイドタイプを選択してください。 をクリックします“造る”ボタンと選択“OK です”

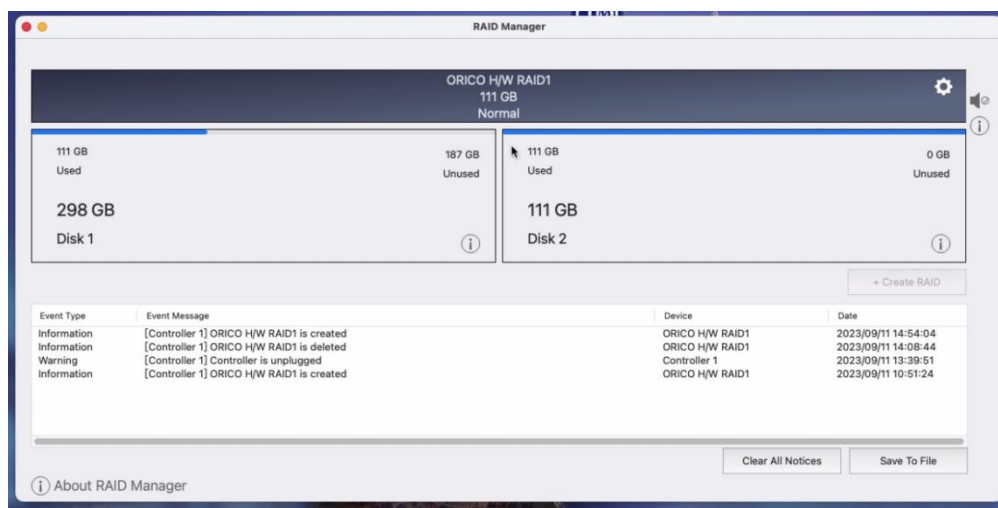


If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

5. レイドを作成するのを待ちます。



6. 正常にインストールされたら、RAID 情報を確認してください。

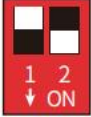
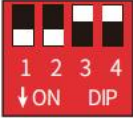


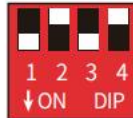
RAID モードの設定と 記述

RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
RAID 0	A のうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3
RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ(ペア)

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 0	 Down-Down	 Up-Down	 Down-Down-Down-Up	Quick Mode Combine the capacity of all hard drives in the enclosure and speed the read & write.
RAID 1	 Down-Up	 Down-Up	 Down-Down-Up-Up	Mirror Mode If there is an error or failure with one of the hard drives, it can ensure that the data can still be recovered without data loss.
RAID 3	/	/	 Down-Up-Up-Up	RAID 3 Mode provide better data security. RAID 5 Mode take both safety and maximum utilization of capacity for the data storage into consideration.
RAID 5	/	/	 Up-Down-Up-Up	

Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 10	/	/	 Down-Down-Up-Up	Combines data security of RAID 1 with high-speed read and write of RAID 0. Suitable for storing data with high security requirements.
PM/ Normal/ Clear-RAID	 Up-Up	 Up-Up	 Up-Up-Up-Up	Default Mode (Normal Mode) All hard drives in the enclosure do not form any RAID mode and operate independently.
SPAN/ JBOD/ Combine	 Up-Down	 Down-Down	 Down-Up-Down-Up	Bundling all hard drive capacities together. If one hard drive failed or damaged, all data will lost.

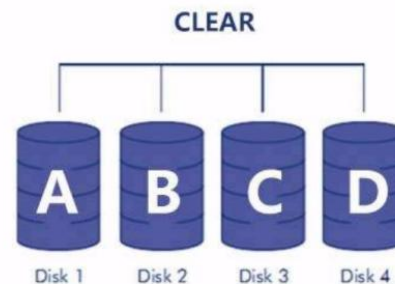
詳細 記述各 RAID モードの

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

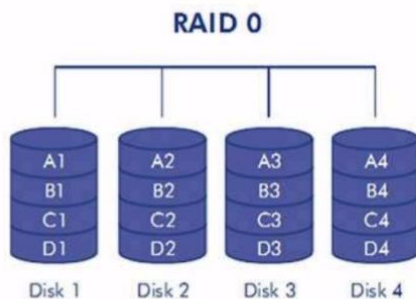
Clear RAID / PM / Normal Mode

This mode is equivalent to the normal hard disk enclosure mode. In this mode, the hard disks in the hard disk enclosure are recognized as a single hard disk, which can be read and written to individually, and the user can choose any hard disk for storing files. If one of the hard disks is damaged, the data on the other hard disks will not be disturbed.



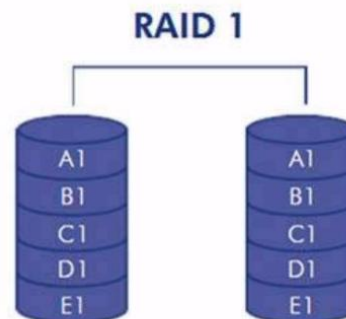
RAID 0 (Quick Mode)

In this mode, the storage data is stored on multiple hard disks, the theoretical storage speed of the hard disk is two times that of a single hard disk, and the actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smallest of all hard disks * the number of hard disks. RAID 0 has the advantage of fast transfer speeds, which makes it suitable for high-speed processing of large-capacity files, such as high-definition video and audio images; and the disadvantage of the RAID 0 mode is that if any of these hard disks fails, the data on the entire RAID will not be recoverable. The disadvantage is that if any one of the hard disks fails, the data on the entire RAID will be unrecoverable.



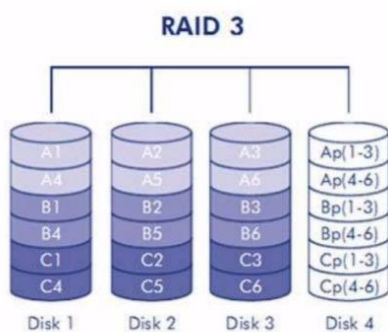
RAID 1 (Mirror Mode/SAFE Mode)

In this mode, two hard disks are mirrored and backed up by each other, and the actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller one. The actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk. The advantage of RAID 1 is that when any hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, which provides a high level of security for the stored data, while the disadvantage is that the loss of hard disk capacity is large. Suitable for very important information, such as database, personal data, etc. backup, is a very good storage program.



RAID 3

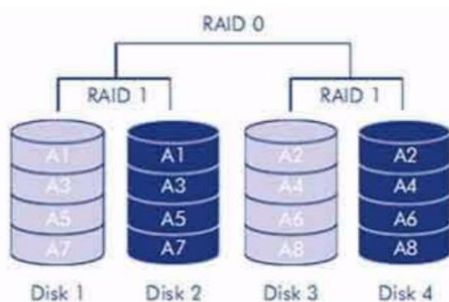
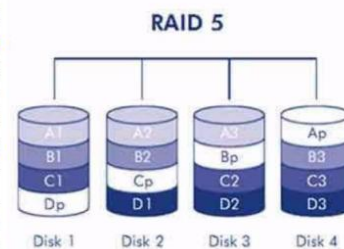
RAID 3 mode requires a minimum of three hard disks, one of which is used to store error correction data. In this mode, when one hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, and the data can be recovered from the rest of the hard disks and the error correction data, which is safe. The actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk * (Number of hard disk blocks - 1). Because RAID-3 staggers the data among the hard disks, the read speed is not bad, while the write speed is reduced because the error correction data is stored in one hard disk.



RAID 5

RAID Level 5 is a storage solution that balances storage performance, data security and storage costs. It uses Disk Striping (hard disk partitioning) technology.

RAID 5 requires a minimum of three hard disks. When one of the RAID 5 disks is corrupted, the remaining data and the corresponding parity information can be used to recover the corrupted data. RAID 5 can be understood as a compromise between RAID 0 and RAID 1. RAID 5 can provide data security for the system, but the level of security is lower than that of mirroring and the disk space utilization is higher than that of mirroring. RAID 5 has a similar data readout performance as RAID 0. RAID 5 has a similar data read speed to RAID 0, but because of the additional parity information, the speed of writing data to a hard disk is slightly slower than writing to a single hard disk, and the use of the "write-back cache" can improve the performance a lot. At the same time, due to the multiple data corresponding to a parity information, RAID 5 disk space utilization is higher than RAID 1, storage costs are relatively cheap. RAID 5 has a higher disk space utilization rate than RAID 1, and the storage cost is relatively cheap. The actual available capacity of a hard disk is equal to the capacity of the smaller disk * (number of disk blocks - 1). In RAID-5 mode, since data writes are spread across all hard disks, this means that reads and writes may occur simultaneously on the same hard disk. Using only 1/3 of the disk space to store redundant data, RAID-5 offers a good price/performance ratio.



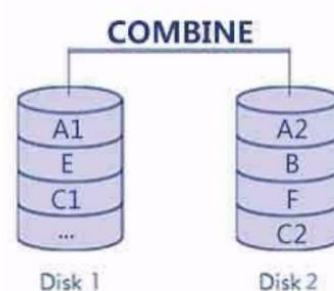
RAID 10

RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, which requires 4 hard disks, and the actual available capacity of the hard disks is equal to the capacity of the smaller one.

*RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, requiring 4 hard disks, with the actual available capacity of the smaller disk equal to the capacity of the smaller disk. In this mode, when a hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk to automatically recover the data and reorganize the RAID mode. This mode is safe and fast, but the utilization of hard disk space is low, high cost, four hard disks can only use the capacity of two hard disks.

Combine / JBOD /SPAN Mode

Combine mode is the process of combining hard disks into a single "big drive", where the actual usable capacity of the hard disks is equal to the combined capacity of all the hard disks. To put it simply, for example, if four 3TB hard disks are used in this mode, it will be displayed as a "12TB hard disk" on the computer. This mode of high utilization of hard disk space, easy to manage, but poor security and does not enhance the performance of the hard disk, all one of the hard disk failure, the rest of the hard disk all the information will be lost.



ハードウェアで RAID を設定する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

PS200RC3 PS200RU3 FS2RU3 DR2RC3-25 DR2RU3-25 DR2RC3-35 DR2RU3-35
FS4RU3 FS5RU3 DF4RU3 DF5RU3 PS400RC3 PS400RU3 PS500RC3 FS500RU3

重要な通知

(1) RAID モードを設定するには、少なくとも2つのハードドライブを準備してください。同じブランドで同じ容量のドライブを選択することをお勧めします。ハードドライブは正確なデバイスです。どうかお願いします **重要なデータをタイムリーにバックアップ** するそして、データエラーや損失につながる不適切な操作を避けるために慎重に操作してください。

(2) の状況の場合 **RAID モードを設定または変更し、ハードドライブのスロットの順序を調整する RAID 状態では からのすべてのハードドライブ上のすべてのファイルなので、必ず最初にすべてのデータをバックアップします。**

(3) RAID モードで動作する場合は、ハードドライブを取り外さないでください。そして、お願いします コンピュータへの直接接続に元のデータケーブルを使用し、**延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを使用しないでください。**

(4) PM(通常)モードでは、ハードドライブエンクロージャ内のすべてのハードドライブが表示され、コンピュータ上で独立して動作します。ハードドライブのいずれかがプラグを抜かれているか、新しいハードドライブがこのモードで挿入されている場合、ハードドライブエンクロージャは強制的に再起動し、他のハードドライブが一時的に切断されることに注意してください。

(5) 以下の手順は、ハードウェアで RAID を設定するためのものです。

RAID Manager ソフトウェアについては、ダウンロードしてください ソフトウェア私たちの公式ウェブサイトから。(<https://support.yottamaster.com/download>) RAID

Manager は互換性がないことに注意してください 2 ベイハードドライブエンクロージャ (モデル: PS200RC3 PS200RU3 FS2RU3 DR2RC3-25 DR2RU3-25 DR2RC3-35 DR2RU3-35)

(6) いつ **RAID の設定または変更、ハードディスクのエンクロージャとハードディスクが ノーマルモードでまたは、必要な RAID モードに設定または変更する前に、まずハードディスクエンクロージャをノーマルモードに設定します。**

(7) RAID モードが実行されている間は、ハードディスクエンクロージャ内のハードディスクを取り出さないでください。ハードディスクを取り出す必要がある場合は、安全にコンピュータからハードウェアを取り外し、**最初にメディアを取り出します。**次に、ハードディスクを取り出す前にハードディスクエンクロージャの電源をオフにします。

RAID モードの設定

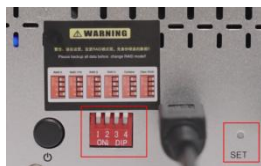
(1) T ハードディスクエンクロージャとハードディスクをオフにし、製品背面のインターフェースの RAID 制御スイッチを「ノーマル」位置を押さえて、「セット」ボタンと

If you still have any questions, please feel free to contact us:

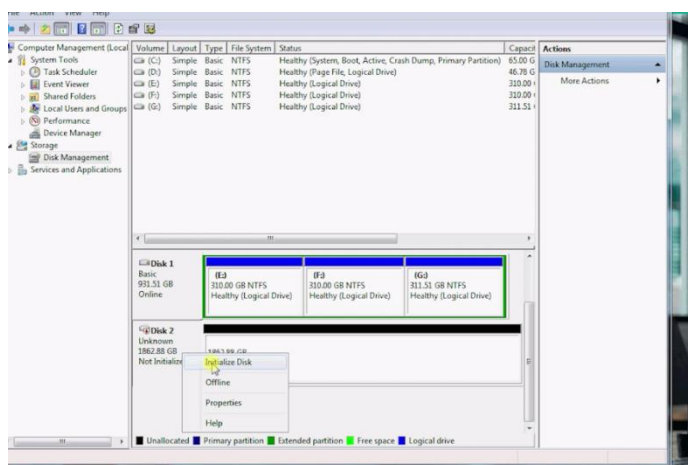
supports@yottamaster.com

電源スイッチの電源を入れる ハードディスクエンクロージャの、正常に切り替わるハードディスクエンクロージャの約 10 秒後 **ノーナルモード**、ハードディスクエンクロージャのセットアップが完了すると、ブザーが鳴ります。

2. T ハードディスクエンクロージャとハードディスクを再びオフにし、製品の背面にあるインターフェイスの **RAID 制御スイッチ**を場所に切り替えます。**RAID モード** 設定してから、長押しする必要があります。「**セット**」ボタンを押して、ハードディスクのエンクロージャをオンにします **電源スイッチ**、セットアップが必要な **RAID モード**への切り替えに成功するハードディスクエンクロージャの約 10 秒後、ハードディスクエンクロージャのセットアップが完了した後、ブザーが鳴ります。



3. **TRAIID** のセットアップが完了したハードディスクまたはハードディスクグループは、後でコンピュータに表示されます。**初期化とパーティショニングとフォーマット**、あなたはそれを使い始めることができます。ハードディスクまたはハードディスクグループがコンピュータに表示されない場合は、ハードディスクエンクロージャとコンピュータを再起動するか、**RAID モード**をリセットしてみてください。



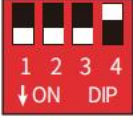
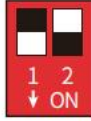
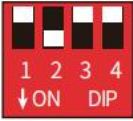
RAID モードの設定と 記述

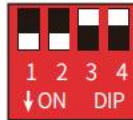
RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
RAID 0	A のうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ(ペア)
---------	-------	---------------	---------------

Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 0	 Down-Down	 Up-Down	 Down-Down-Down-Up	Quick Mode Combine the capacity of all hard drives in the enclosure and speed the read & write.
RAID 1	 Down-Up	 Down-Up	 Down-Down-Up-Up	Mirror Mode If there is an error or failure with one of the hard drives, it can ensure that the data can still be recovered without data loss.
RAID 3	/	/	 Down-Up-Up-Up	RAID 3 Mode provide better data security. RAID 5 Mode take both safety and maximum utilization of capacity for the data storage into consideration.
RAID 5	/	/	 Up-Down-Up-Up	

Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 10	/	/	 Down-Down-Up-Up	Combines data security of RAID 1 with high-speed read and write of RAID 0. Suitable for storing data with high security requirements.
PM/ Normal/ Clear-RAID	 Up-Up	 Up-Up	 Up-Up-Up-Up	Default Mode (Normal Mode) All hard drives in the enclosure do not form any RAID mode and operate independently.
SPAN/ JBOD/ Combine	 Up-Down	 Down-Down	 Down-Up-Down-Up	Bundling all hard drive capacities together. If one hard drive failed or damaged, all data will lost.

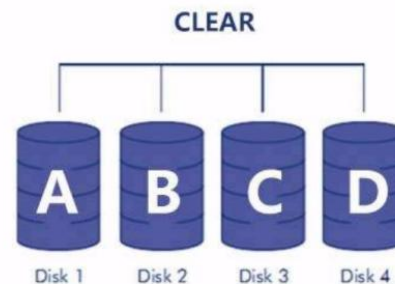
詳細 記述各 RAID モードの

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

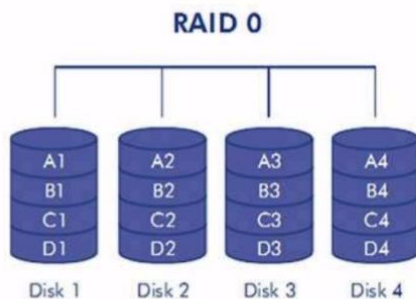
Clear RAID / PM / Normal Mode

This mode is equivalent to the normal hard disk enclosure mode. In this mode, the hard disks in the hard disk enclosure are recognized as a single hard disk, which can be read and written to individually, and the user can choose any hard disk for storing files. If one of the hard disks is damaged, the data on the other hard disks will not be disturbed.



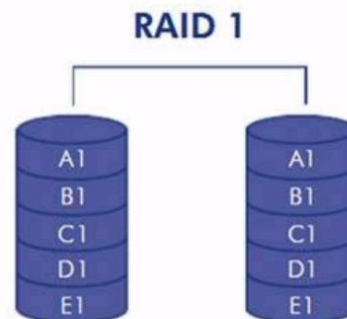
RAID 0 (Quick Mode)

In this mode, the storage data is stored on multiple hard disks, the theoretical storage speed of the hard disk is two times that of a single hard disk, and the actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smallest of all hard disks * the number of hard disks. RAID 0 has the advantage of fast transfer speeds, which makes it suitable for high-speed processing of large-capacity files, such as high-definition video and audio images; and the disadvantage of the RAID 0 mode is that if any of these hard disks fails, the data on the entire RAID will not be recoverable. The disadvantage is that if any one of the hard disks fails, the data on the entire RAID will be unrecoverable.



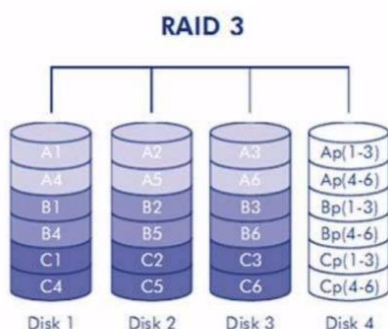
RAID 1 (Mirror Mode/SAFE Mode)

In this mode, two hard disks are mirrored and backed up by each other, and the actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller one. The actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk. The advantage of RAID 1 is that when any hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, which provides a high level of security for the stored data, while the disadvantage is that the loss of hard disk capacity is large. Suitable for very important information, such as database, personal data, etc. backup, is a very good storage program.



RAID 3

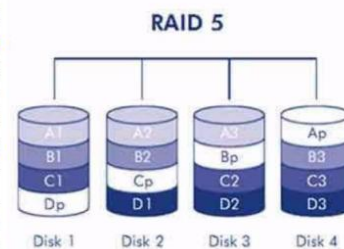
RAID 3 mode requires a minimum of three hard disks, one of which is used to store error correction data. In this mode, when one hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, and the data can be recovered from the rest of the hard disks and the error correction data, which is safe. The actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk * (Number of hard disk blocks - 1). Because RAID-3 staggers the data among the hard disks, the read speed is not bad, while the write speed is reduced because the error correction data is stored in one hard disk.



RAID 5

RAID Level 5 is a storage solution that balances storage performance, data security and storage costs. It uses Disk Striping (hard disk partitioning) technology.

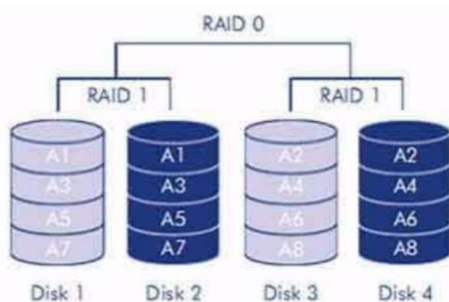
RAID 5 requires a minimum of three hard disks. When one of the RAID 5 disks is corrupted, the remaining data and the corresponding parity information can be used to recover the corrupted data. RAID 5 can be understood as a compromise between RAID 0 and RAID 1. RAID 5 can provide data security for the system, but the level of security is lower than that of mirroring and the disk space utilization is higher than that of mirroring. RAID 5 has a similar data readout performance as RAID 0. RAID 5 has a similar data read speed to RAID 0, but because of the additional parity information, the speed of writing data to a hard disk is slightly slower than writing to a single hard disk, and the use of the "write-back cache" can improve the performance a lot. At the same time, due to the multiple data corresponding to a parity information, RAID 5 disk space utilization is higher than RAID 1, storage costs are relatively cheap. RAID 5 has a higher disk space utilization rate than RAID 1, and the storage cost is relatively cheap. The actual available capacity of a hard disk is equal to the capacity of the smaller disk * (number of disk blocks - 1). In RAID-5 mode, since data writes are spread across all hard disks, this means that reads and writes may occur simultaneously on the same hard disk. Using only 1/3 of the disk space to store redundant data, RAID-5 offers a good price/performance ratio.



RAID 10

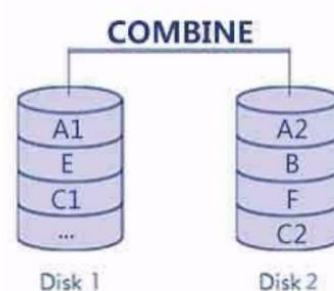
RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, which requires 4 hard disks, and the actual available capacity of the hard disks is equal to the capacity of the smaller one.

*RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, requiring 4 hard disks, with the actual available capacity of the smaller disk equal to the capacity of the smaller disk. In this mode, when a hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk to automatically recover the data and reorganize the RAID mode. This mode is safe and fast, but the utilization of hard disk space is low, high cost, four hard disks can only use the capacity of two hard disks.



Combine / JBOD /SPAN Mode

Combine mode is the process of combining hard disks into a single "big drive", where the actual usable capacity of the hard disks is equal to the combined capacity of all the hard disks. To put it simply, for example, if four 3TB hard disks are used in this mode, it will be displayed as a "12TB hard disk" on the computer. This mode of high utilization of hard disk space, easy to manage, but poor security and does not enhance the performance of the hard disk, all one of the hard disk failure, the rest of the hard disk all the information will be lost.



RAID 管理ソフトウェアなしでソフトウェア RAID を構築する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

すべてのモデル

Windows と Mac OS でのレイドモードの設定に関するインストラクションは次のとおりです。

【Mac OS の場合】重要な通知

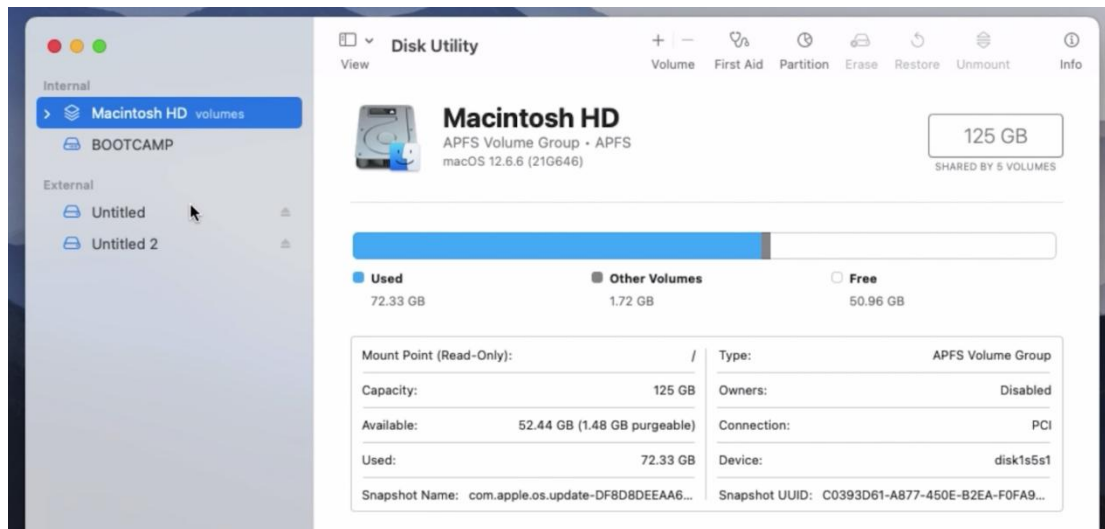
1. データバックアップ: RAID を作成または設定する前に、必ず **すべての重要なデータをバックアップする**。RAID 構成のエラーや障害により、データが失われる可能性があります。
2. ドライブの初期化: RAID を作成した後、通常は初期化が必要です。初期化プロセスは、RAID レベルとドライブ容量によっては時間がかかる場合があります。初期化が完了するまで、RAID アレイは最適なパフォーマンスや冗長性を提供しない場合があります。
3. ドライブのトラブルシューティング: RAID アレイのドライブに障害が発生した場合は、すぐにアクションを実行します。破損したドライブを交換し、RAID アレイを再構築する方法を学びます。
4. Windows に付属の RAID 管理ツール（ディスク管理やストレージなど）を使用している場合、この RAID アレイは現在のコンピュータに限定され、**他のデバイスでは使用できません**。
5. RAID レベルの選択: ニーズに合った正しい RAID レベルを選択してください。macOS は通常、RAID 0、RAID 1、JBOD(Just a Bunch Of Disks)の基本レベルをサポートしています。各レベルは、異なるレベルのパフォーマンスと冗長性を提供します。
6. オペレーティングシステムのアップグレード: macOS のバージョンをアップグレードする予定がある場合は、新しいバージョンが依然として RAID 構成をサポートしていることを確認してください。オペレーティングシステムのアップグレードは RAID 構成に影響を与える可能性があるため、慎重に進めてください!
7. RAID 0 を慎重に選択してください。RAID 0 はパフォーマンスの向上を提供しますが、冗長性はありません。ドライブの故障は永続的なデータ損失につながるため、RAID 0 を使用するかどうかを慎重に検討してください。

RAID モードの設定 MAC OS で

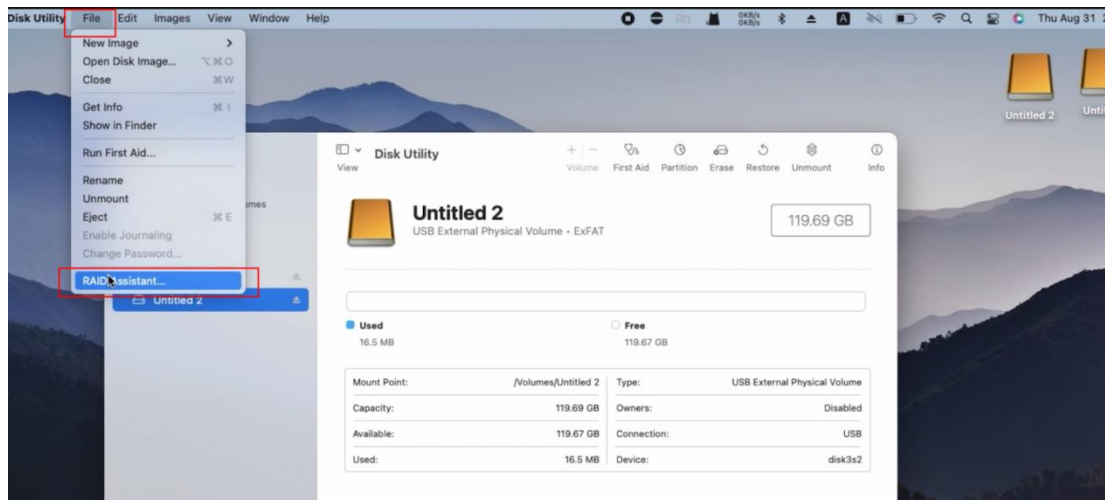
1. ディスクユーティリティに入る

If you still have any questions, please feel free to contact us:

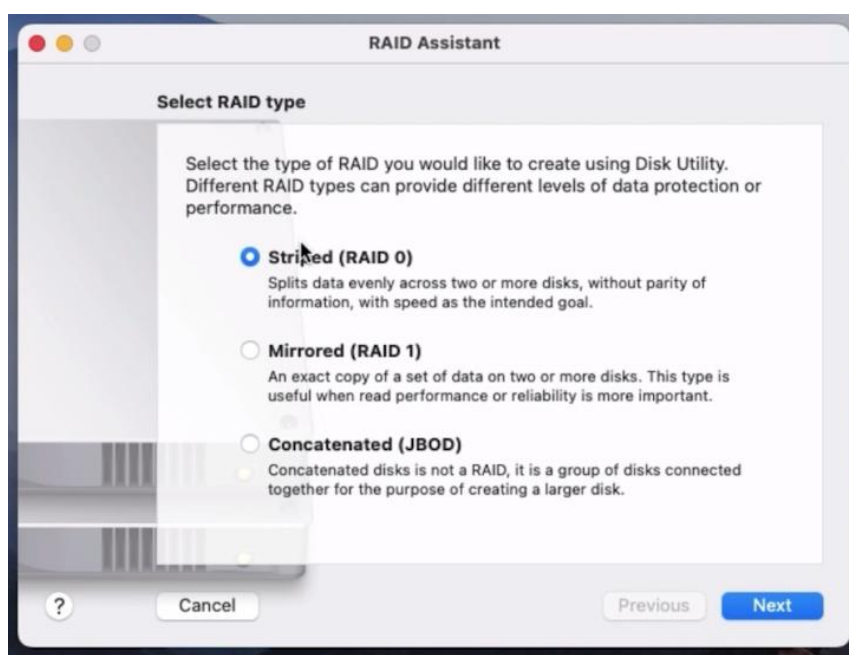
supports@yottamaster.com



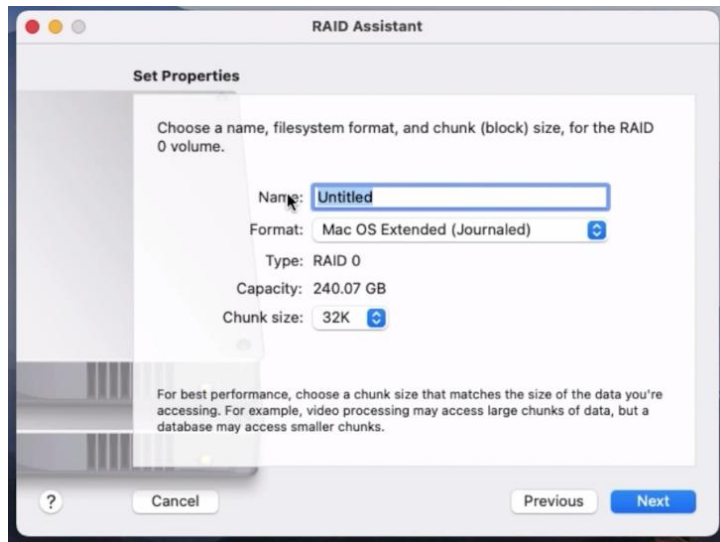
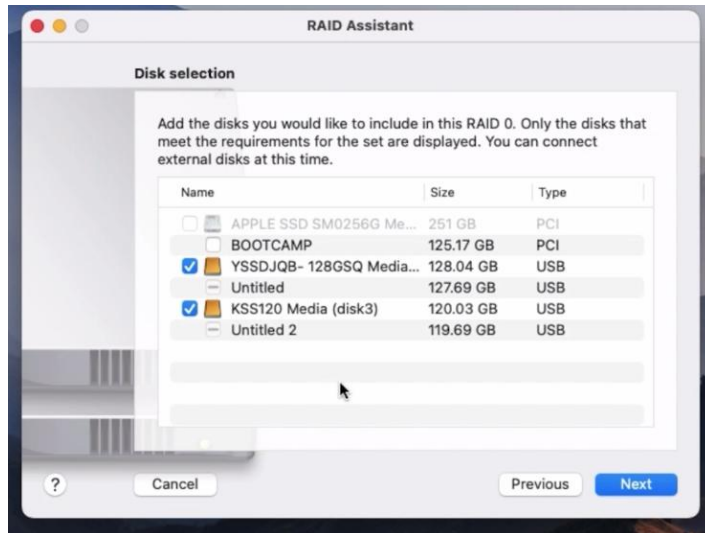
2. SでRAIDアシスタントを選択するファイルメニュー



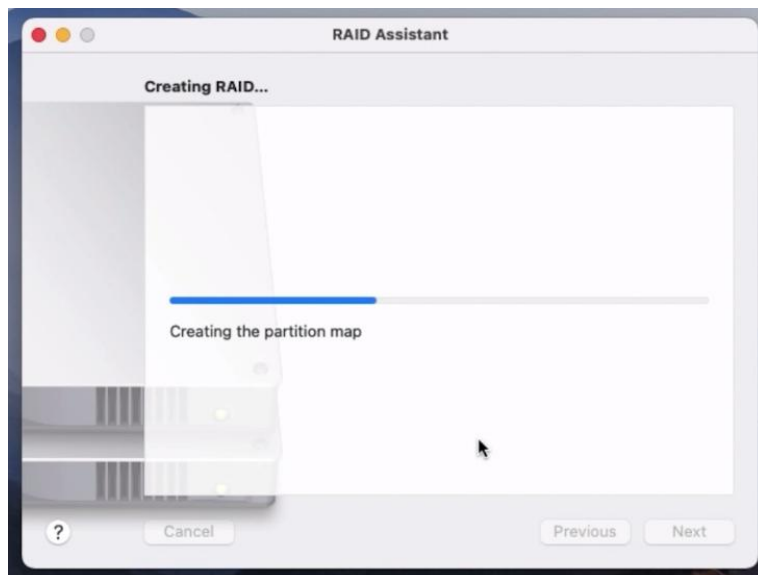
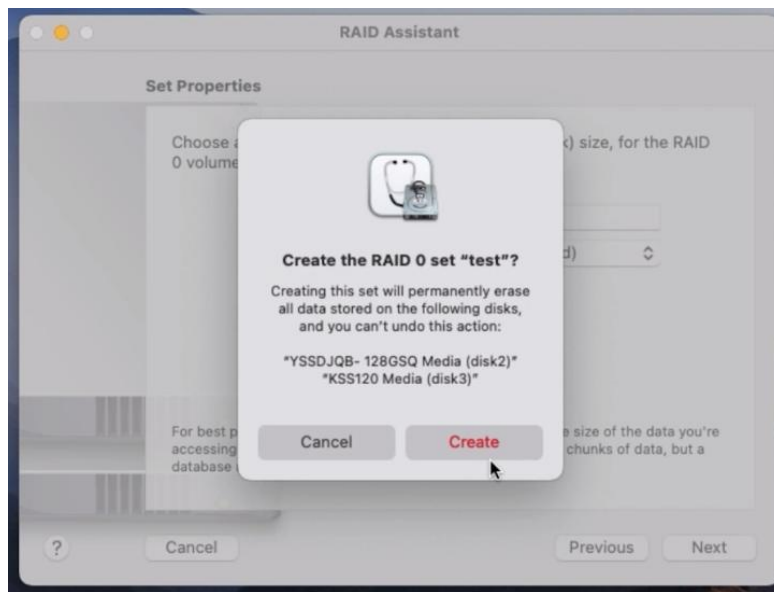
3. 設定する RAID タイプを選択してください



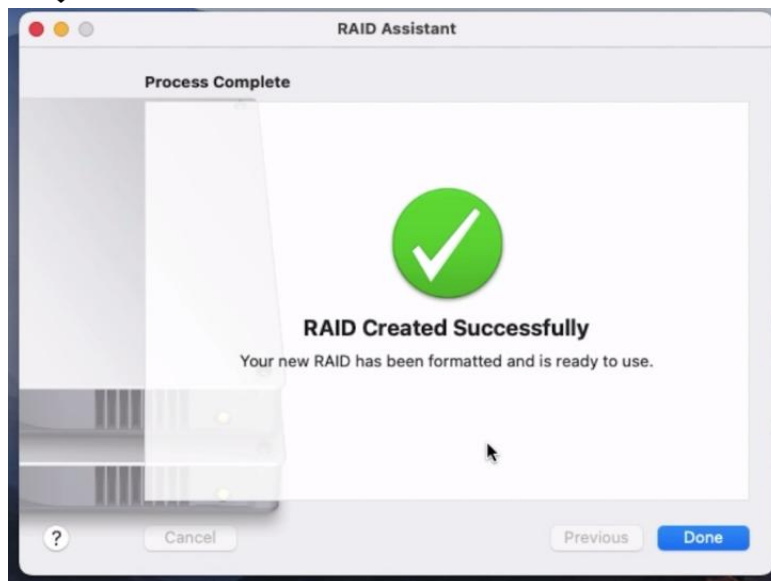
4. RAID を確立したいドライブを選択してください。RAID アレイに名前を付け、[次へ]をクリックします



5. 作成をクリックしますそして、レイドを作成するのを待つ



6.RAID が確立され、ドライブは使用する準備ができています



【Windows の場合】重要なお知らせ

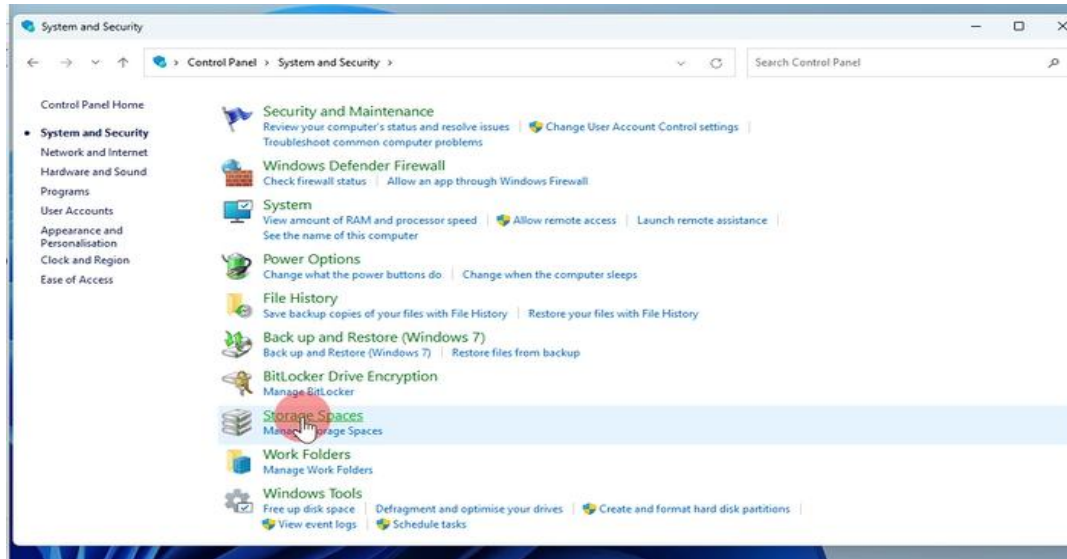
1. RAID 設定ツール: Windows では、ディスク管理ツールを使用して RAID アレイを作成および管理できます。Windows のデスクトップバージョンでは、このツールを使用して基本的なソフト RAID を作成し、Windows のサーバーバージョンでは「ストレージスペース」を使用して、より高度な RAID を作成することもできます。
2. Windows に付属の RAID 管理ツール（ディスク管理やストレージスペースなど）を使用している場合、この RAID アレイは現在のコンピュータに制限され、**他のデバイスでは使用できません**。
3. ドライブバックアップ: RAID を作成または設定する前に、必ず **すべての重要なデータをバックアップする**。RAID の構成または初期化により、データが失われる可能性があります。
4. RAID タイプの選択: Windows は、オペレーティングシステムのバージョンに応じて、RAID 0、RAID 1、RAID 5 をサポートしています。ニーズに合った RAID レベルを選択してください。
5. OS バージョン: Windows オペレーティングシステムの異なるバージョンは、異なる エル RAID サポートの levels。通常、Windows サーバーエディション (Windows Server 2012 など) はより堅牢な RAID 機能を提供しますが、Windows デスクトップエディション (Windows 10/11 など) は通常、限られた RAID サポートを提供します。したがって、オペレーティングシステムのバージョンが必要なレベルの RAID をサポートしていることを確認してください。
6. RAID 初期化: RAID を作成した後、通常、初期化を実行する必要があります。初期化プロセスはドライブ上のデータを消去するので、この操作を実行する前に必ずデータをバックアップしてください。
7. ドライブのトラブルシューティング: RAID アレイのドライブに障害が発生した場合は、すぐにアクションを実行します。破損したドライブを交換し、RAID アレイを再構築する方法を学びます。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

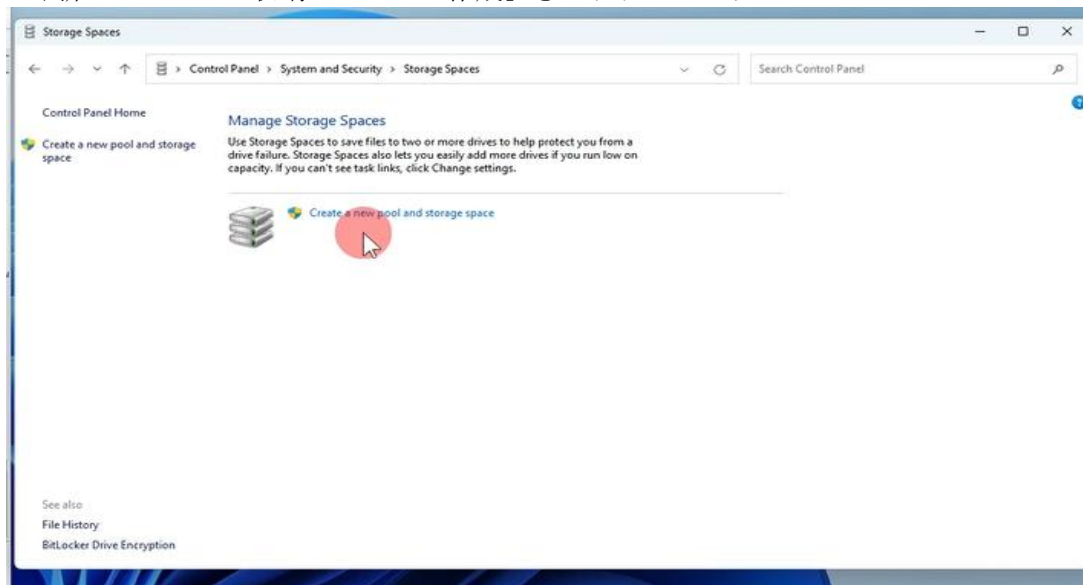
supports@yottamaster.com

RAID モードの設定 Windows で

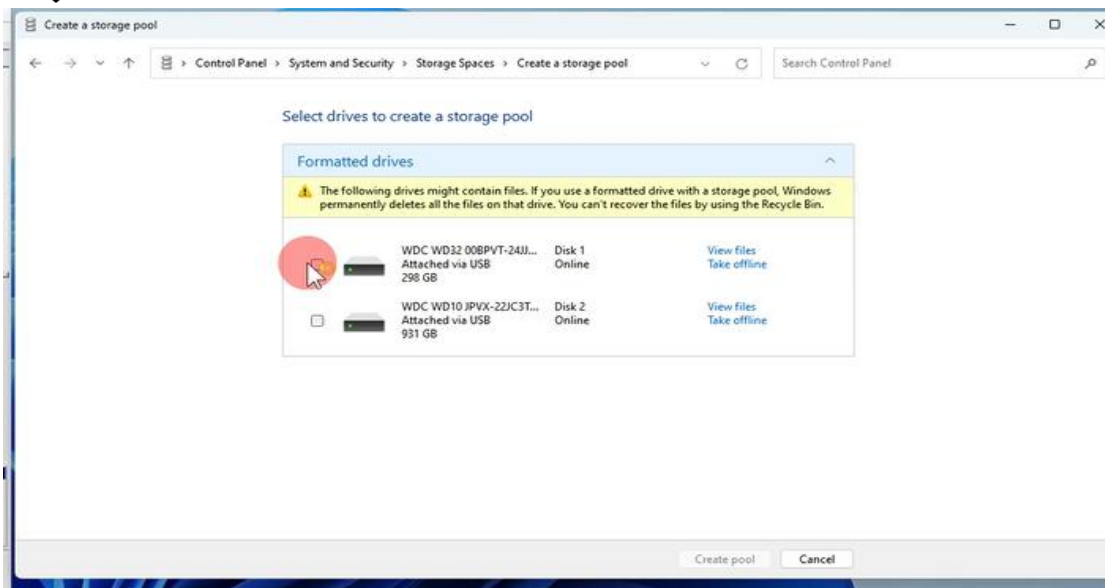
1. コンピューターのコントロールパネルを開き、「ストレージスペース」を選択します。



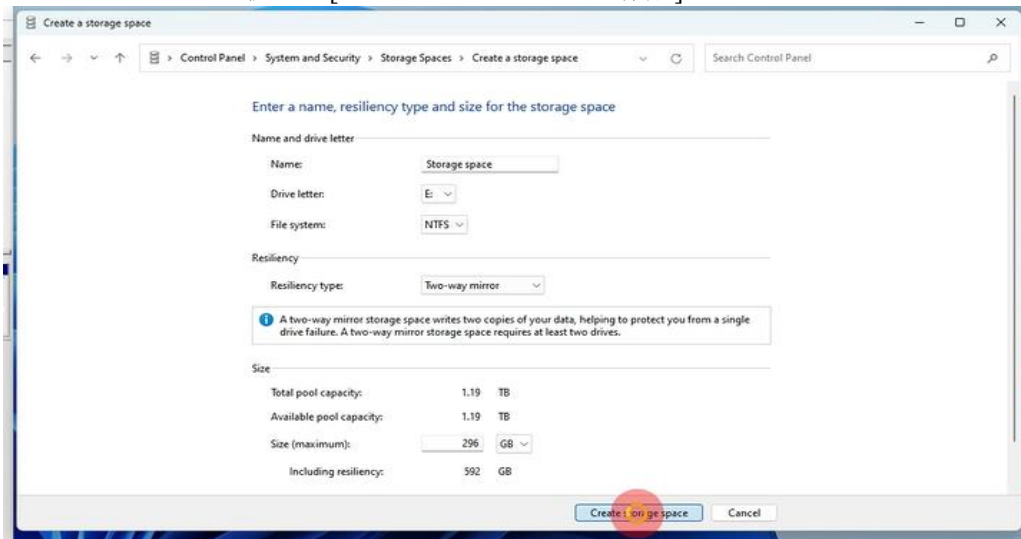
2. 「新しいプールと収納スペースの作成」をクリックします。



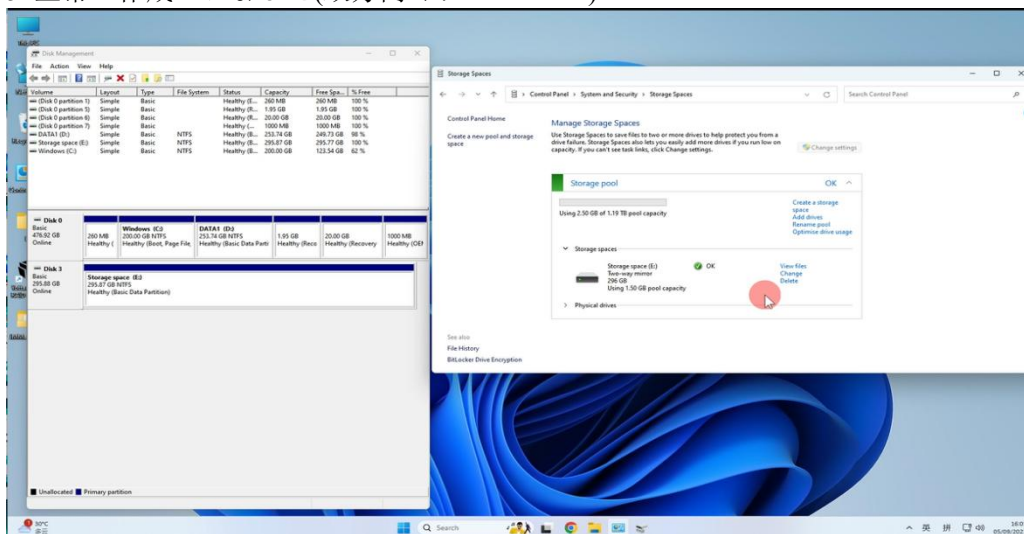
3. 配列を形成するディスクをクリックし、[プールの作成]をクリックします。



4. RAID モードを選択し、[ストレージスペースの作成]をクリックします



5. 正常に作成されました(双方向ミラー RAID 1)



RAID モードを変更して削除する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

FS4RU3 FS5RU3 DF4RU3 DF5RU3 PS400RC3 PS400RU3 PS500RC3 FS500RU3

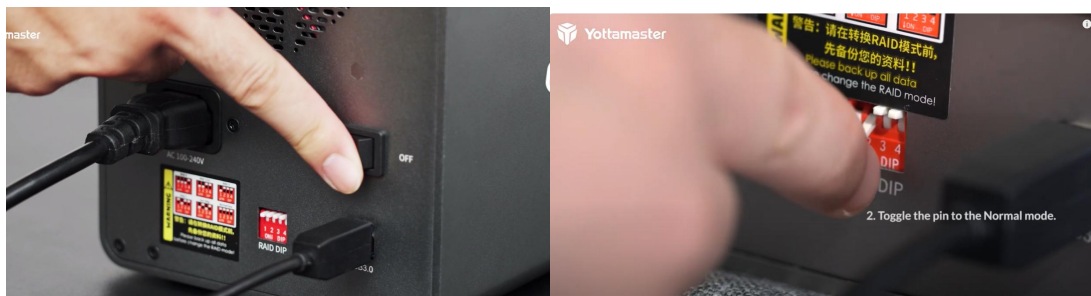
重要な通知

- (1) の状況の場合 **RAID モードを設定または変更し、ハードドライブのスロットの順序を調整する RAID 状態では、すべてのハードドライブ上のすべてのファイルが空になるので、必ず最初にすべてのデータをバックアップする。**
- (2) RAID モードで動作する場合は、ハードドライブを取り外さないでください。そして、お願いします コンピュータへの直接接続に元のデータケーブルを使用し、**延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを使用しないでください。**
- (3) RAID モードの実行中は、ハードディスクエンクロージャ内のハードディスクを取り出さないでください。ハードディスクを取り出す必要がある場合は、安全に **コンピュータからハードウェアを取り外し、最初にメディアを取り出します。それから電源を切る** ハードディスクを取り出す前のハードディスクエンクロージャの。

ハードウェアまたはソフトウェア (Windows&MAC) でレイドモードを削除または変更するには、指示に従ってください。

ハードウェアによるレイドモードの削除または変更

- (1) レイドモードを削除する: PM(通常) モードに戻します。まず、エンクロージャをオフにしてから、背面の RAID 制御スイッチを「通常」位置に切り替え、長押しします。 ボタンをセットし、ハードドライブの筐体をオンにします。 PM(通常) モードは 15 秒で正常に切り替わります。



If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

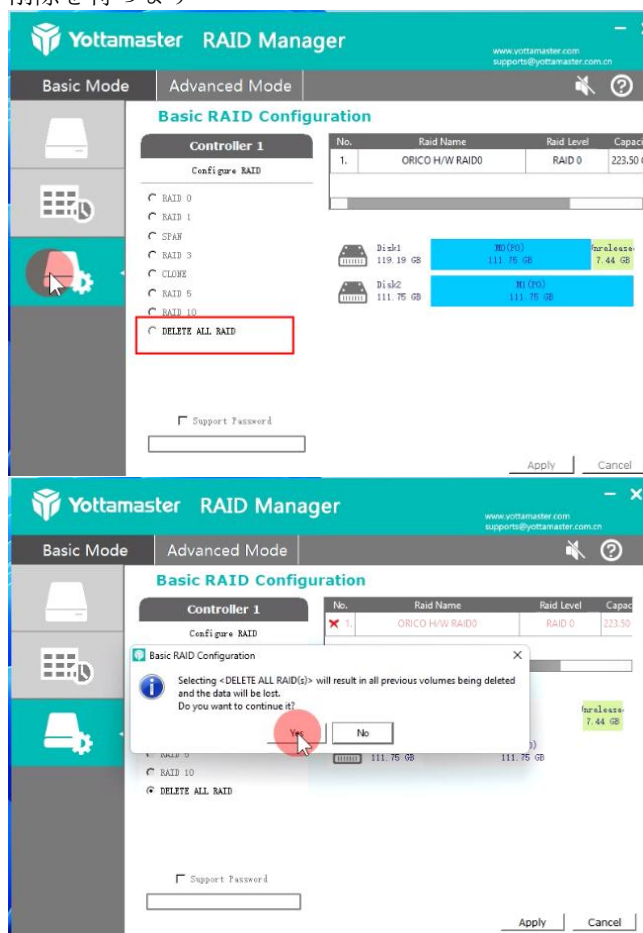


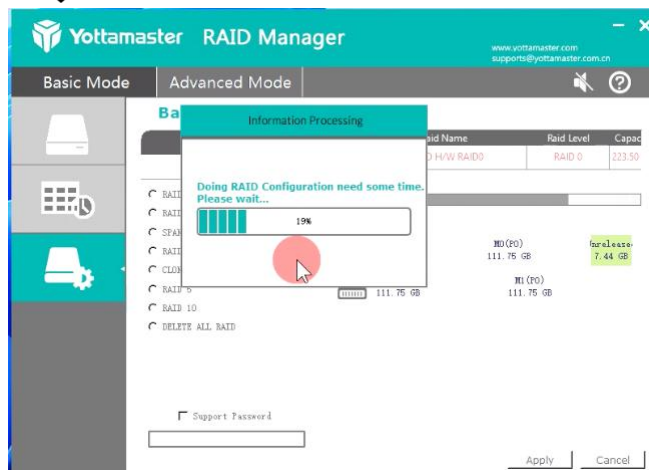
(2) レイドモードを変更する: PM（通常）モードになっているかどうかを確認してから、エンクロージャをオフにします。RAID の設定手順に従って、レイドモードを変更します。

Windows システムのソフトウェアでレイドモードを削除または変更する

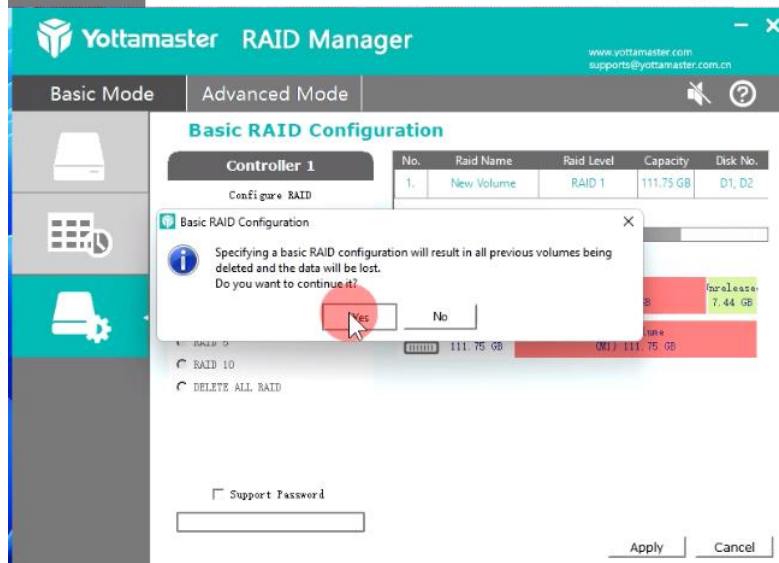
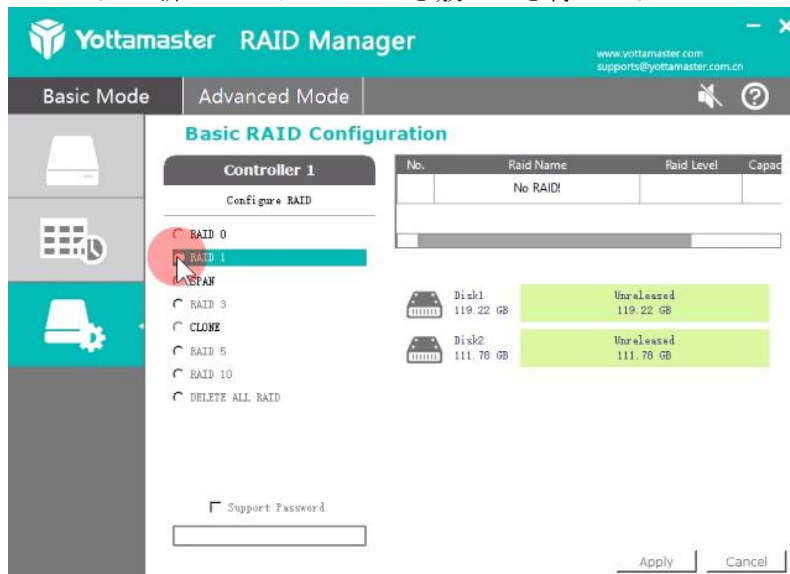
(1) レイドモードを削除する: RAID 管理ソフトウェアを開く

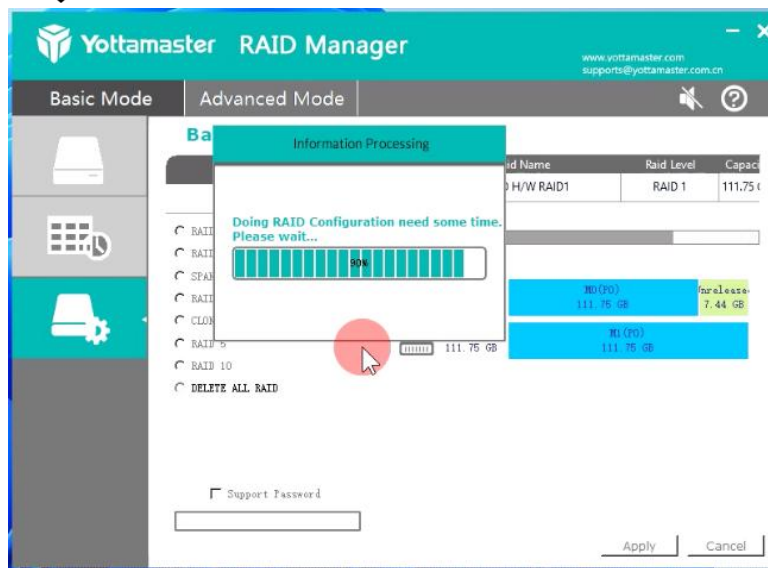
(ダウンロードリンク: <https://support.yottamaster.com/download>)[すべての RAID グループの削除]を選択し、[適用]をクリックします。「はい」をクリックして、RAID モードの削除を待ちます





(2) レイドモードを変更する: 目的の RAID モードを選択します。[適用]と[はい]をクリックします。新しいレイドモードを敷くのを待ちます。

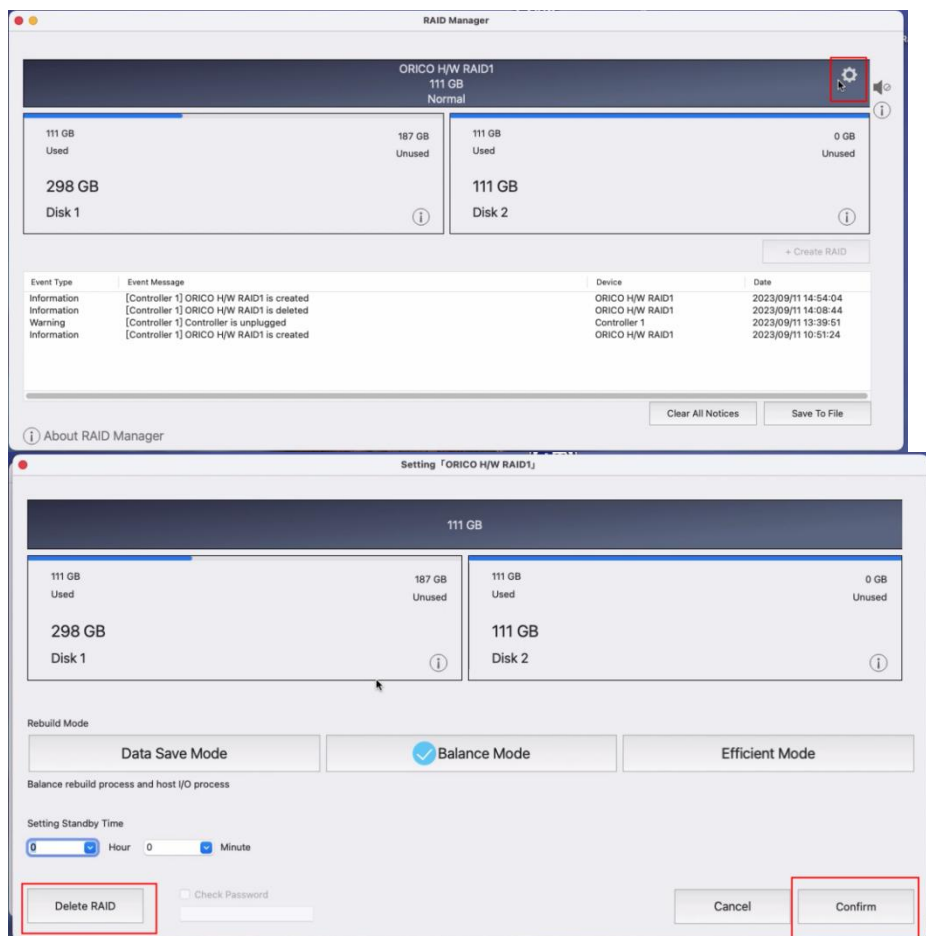




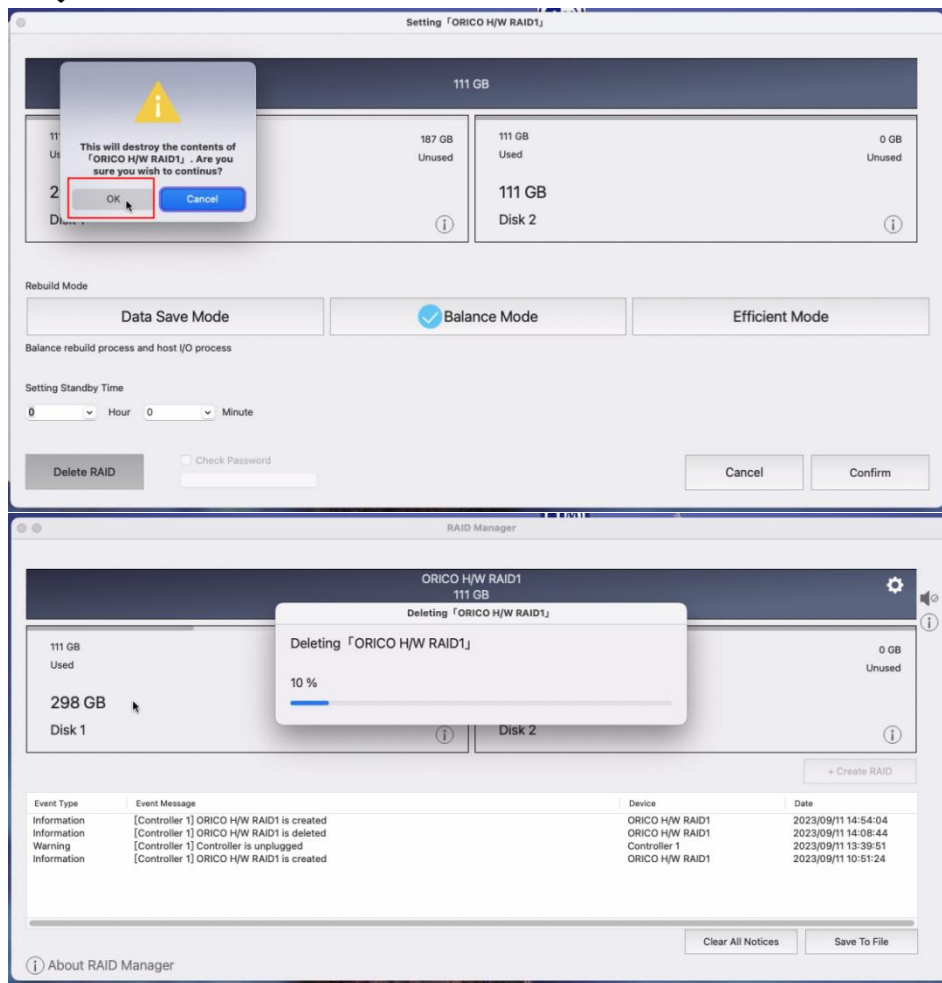
MAC OS システムでソフトウェアでレイドモードを削除または変更する

(1)レイドモードを削除する:RAID 管理ソフトウェアを開く

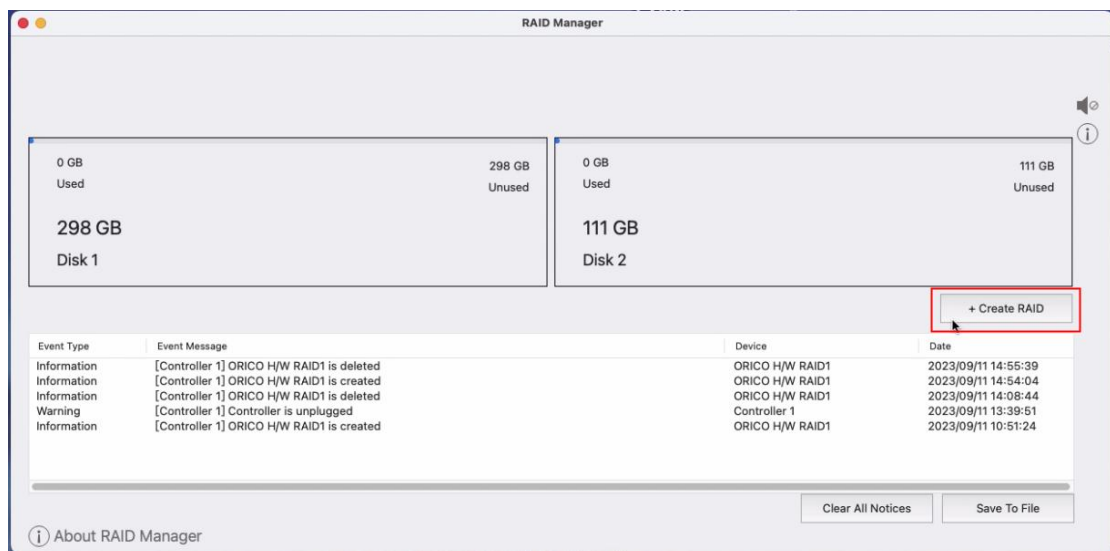
(ダウンロードリンク: <https://support.yottamaster.com/download>)、現在の襲撃の情報をクリックします。カチッと音を立てる“RAID を削除する”ボタンを押してクリックする“確認する”。襲撃を削除するのを待ちます。

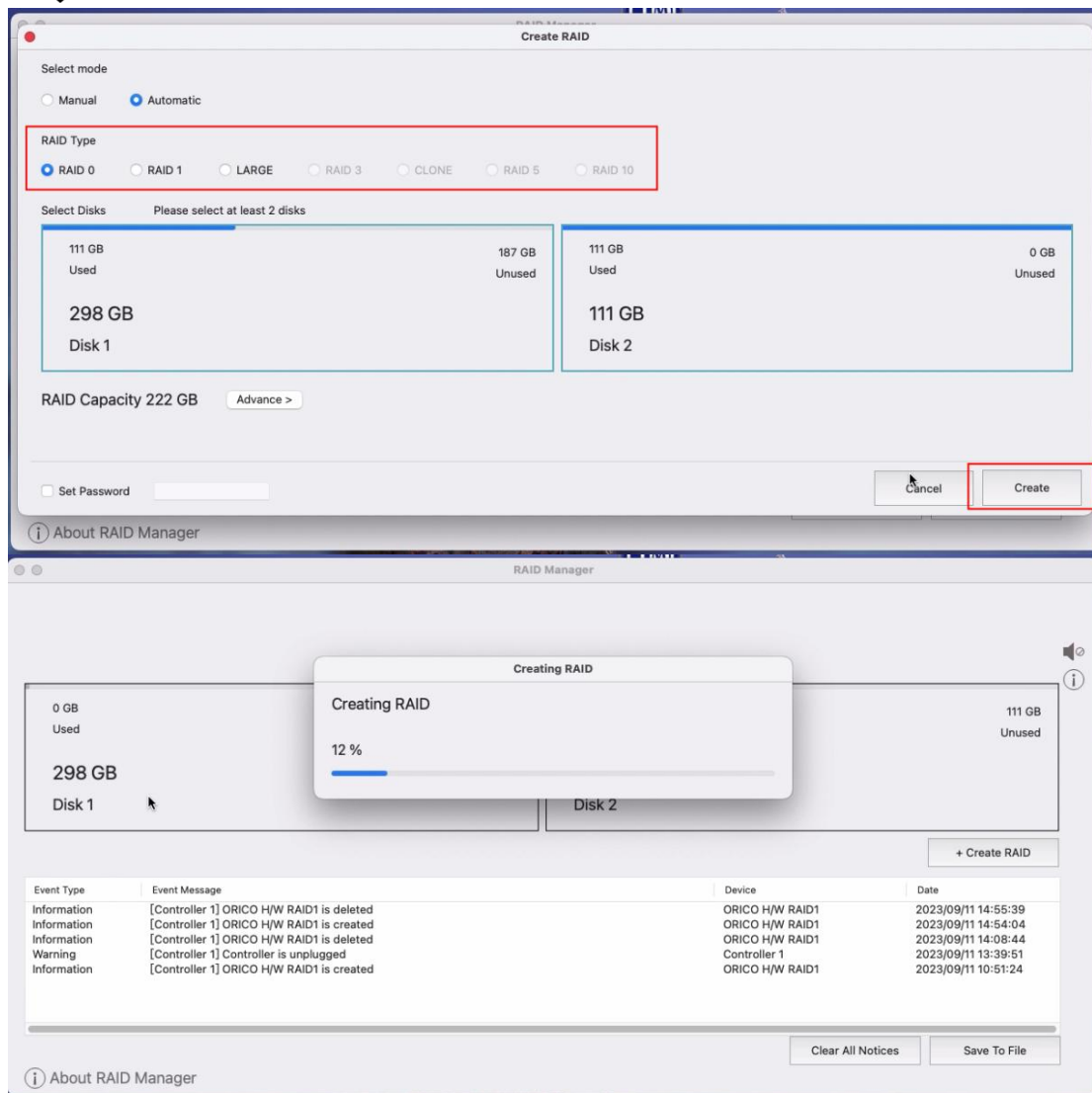


If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

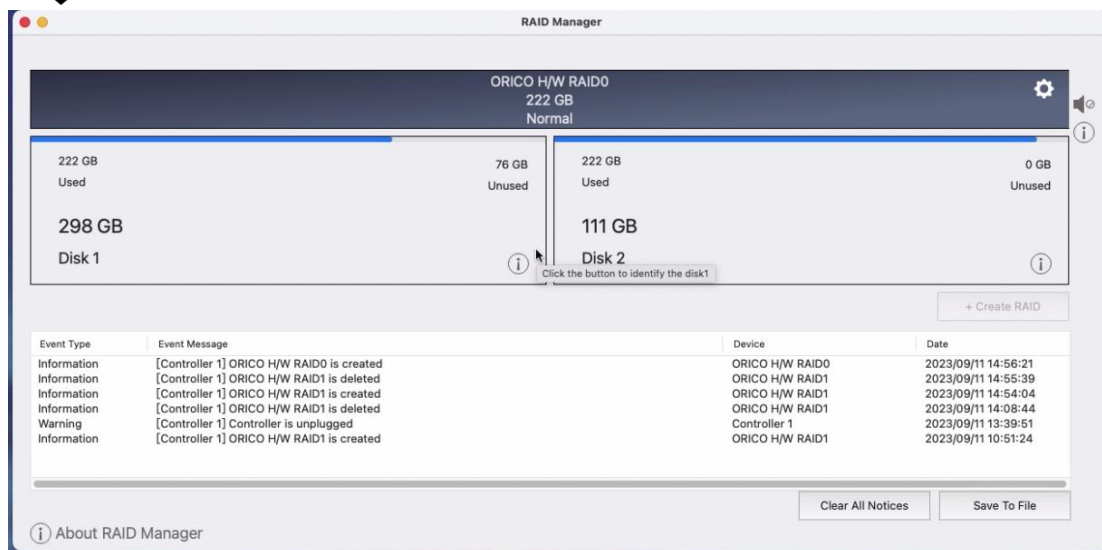


(2)レイドモードの変更: をクリックします。“RAID を作成する”.目的の RAID モードを選択します。 カチッと音を立てる“造る”。 新しいレイドモードを敷くのを待ちます。





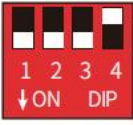
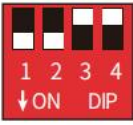
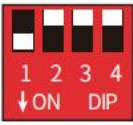
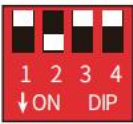
(3) 新しい RAID は正常に構築されました。

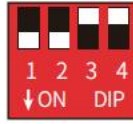
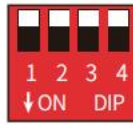
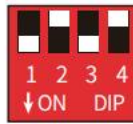


RAID モードの設定と 記述

RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
RAID 0	A のうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3
RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ (ペア)



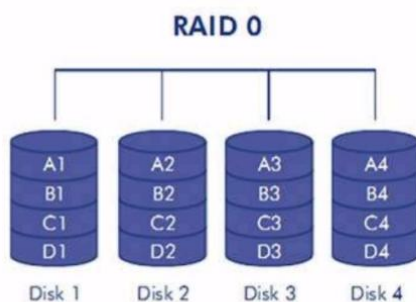
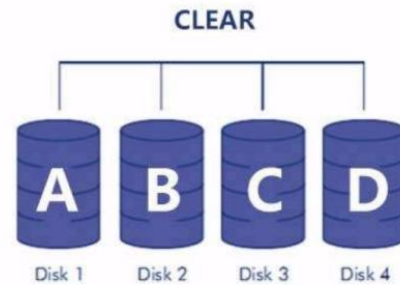
Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 0	 Down-Down	 Up-Down	 Down-Down-Down-Up	Quick Mode Combine the capacity of all hard drives in the enclosure and speed the read & write.
RAID 1	 Down-Up	 Down-Up	 Down-Down-Up-Up	Mirror Mode If there is an error or failure with one of the hard drives, it can ensure that the data can still be recovered without data loss.
RAID 3	/	/	 Down-Up-Up-Up	RAID 3 Mode provide better data security. RAID 5 Mode take both safety and maximum utilization of capacity for the data storage into consideration.
RAID 5	/	/	 Up-Down-Up-Up	

Types	PS200RU3	PS200RC3	PS400RU3/PS400RC3 PS500RU3/PS500RC3	Description
RAID 10	/	/	 Down-Down-Up-Up	Combines data security of RAID 1 with high-speed read and write of RAID 0. Suitable for storing data with high security requirements.
PM/ Normal/ Clear-RAID	 Up-Up	 Up-Up	 Up-Up-Up-Up	Default Mode (Normal Mode) All hard drives in the enclosure do not form any RAID mode and operate independently.
SPAN/ JBOD/ Combine	 Up-Down	 Down-Down	 Down-Up-Down-Up	Bundling all hard drive capacities together. If one hard drive failed or damaged, all data will lost.

詳細 記述各 RAID モードの

Clear RAID / PM / Normal Mode

This mode is equivalent to the normal hard disk enclosure mode. In this mode, the hard disks in the hard disk enclosure are recognized as a single hard disk, which can be read and written to individually, and the user can choose any hard disk for storing files. If one of the hard disks is damaged, the data on the other hard disks will not be disturbed.

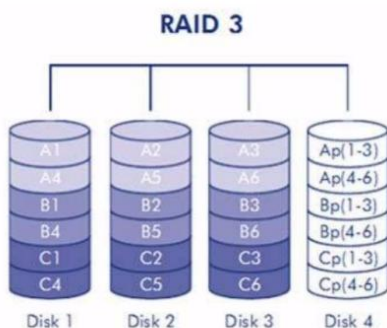
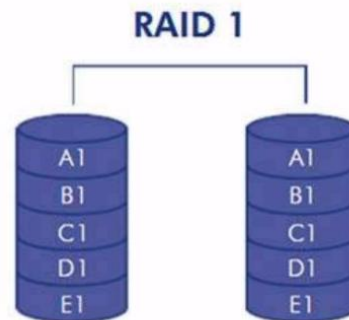


RAID 0 (Quick Mode)

In this mode, the storage data is stored on multiple hard disks, the theoretical storage speed of the hard disk is two times that of a single hard disk, and the actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smallest of all hard disks * the number of hard disks. RAID 0 has the advantage of fast transfer speeds, which makes it suitable for high-speed processing of large-capacity files, such as high-definition video and audio images; and the disadvantage of the RAID 0 mode is that if any of these hard disks fails, the data on the entire RAID will not be recoverable. The disadvantage is that if any one of the hard disks fails, the data on the entire RAID will be unrecoverable.

RAID 1 (Mirror Mode/SAFE Mode)

In this mode, two hard disks are mirrored and backed up by each other, and the actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller one. The actual available capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk. The advantage of RAID 1 is that when any hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, which provides a high level of security for the stored data, while the disadvantage is that the loss of hard disk capacity is large. Suitable for very important information, such as database, personal data, etc. backup, is a very good storage program.



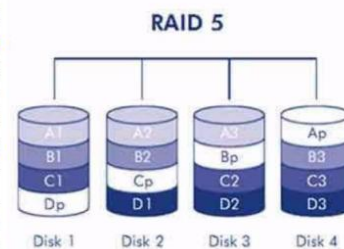
RAID 3

RAID 3 mode requires a minimum of three hard disks, one of which is used to store error correction data. In this mode, when one hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk in order to automatically recover the data and reorganize the RAID mode, and the data can be recovered from the rest of the hard disks and the error correction data, which is safe. The actual usable capacity of the hard disk is equal to the capacity of the smaller hard disk * (Number of hard disk blocks - 1). Because RAID-3 staggers the data among the hard disks, the read speed is not bad, while the write speed is reduced because the error correction data is stored in one hard disk.

RAID 5

RAID Level 5 is a storage solution that balances storage performance, data security and storage costs. It uses Disk Striping (hard disk partitioning) technology.

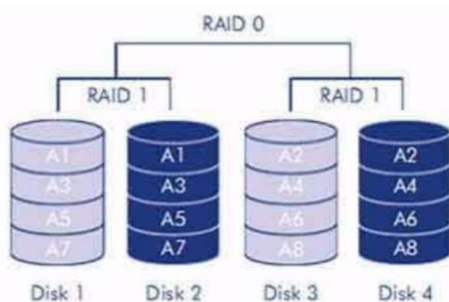
RAID 5 requires a minimum of three hard disks. When one of the RAID 5 disks is corrupted, the remaining data and the corresponding parity information can be used to recover the corrupted data. RAID 5 can be understood as a compromise between RAID 0 and RAID 1. RAID 5 can provide data security for the system, but the level of security is lower than that of mirroring and the disk space utilization is higher than that of mirroring. RAID 5 has a similar data readout performance as RAID 0. RAID 5 has a similar data read speed to RAID 0, but because of the additional parity information, the speed of writing data to a hard disk is slightly slower than writing to a single hard disk, and the use of the "write-back cache" can improve the performance a lot. At the same time, due to the multiple data corresponding to a parity information, RAID 5 disk space utilization is higher than RAID 1, storage costs are relatively cheap. RAID 5 has a higher disk space utilization rate than RAID 1, and the storage cost is relatively cheap. The actual available capacity of a hard disk is equal to the capacity of the smaller disk * (number of disk blocks - 1). In RAID-5 mode, since data writes are spread across all hard disks, this means that reads and writes may occur simultaneously on the same hard disk. Using only 1/3 of the disk space to store redundant data, RAID-5 offers a good price/performance ratio.



RAID 10

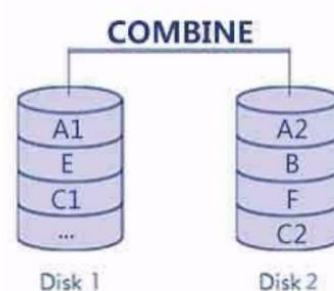
RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, which requires 4 hard disks, and the actual available capacity of the hard disks is equal to the capacity of the smaller one.

*RAID 10 mode is a combination of RAID 0 and RAID 1 modes, requiring 4 hard disks, with the actual available capacity of the smaller disk equal to the capacity of the smaller disk. In this mode, when a hard disk fails, you only need to remove the failed hard disk and replace it with a hard disk whose capacity is greater than or equal to the capacity of the failed hard disk to automatically recover the data and reorganize the RAID mode. This mode is safe and fast, but the utilization of hard disk space is low, high cost, four hard disks can only use the capacity of two hard disks.



Combine / JBOD /SPAN Mode

Combine mode is the process of combining hard disks into a single "big drive", where the actual usable capacity of the hard disks is equal to the combined capacity of all the hard disks. To put it simply, for example, if four 3TB hard disks are used in this mode, it will be displayed as a "12TB hard disk" on the computer. This mode of high utilization of hard disk space, easy to manage, but poor security and does not enhance the performance of the hard disk, all one of the hard disk failure, the rest of the hard disk all the information will be lost.



故障したディスクを認識し、PS シリーズエンクロージャのハードドライブを交換する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

PS200U3 PS200C3 PS200RU3 PS200RC3 PS400U3 PS400C3 PS400RU3 PS400RC3
 PS500U3 PS500C3 PS500RU3 PS500RC3

重要な通知

(1)エンクロージャ内のドライブの1つを新しいものと交換したい場合、またはドライブの1つが損傷している場合(対応するインジケータが赤に変わり、エンクロージャが警告するためにピープ音が鳴ります)、ここにハードドライブを交換するためのヒントがあります。

(2)RAID にはさまざまなレベルがあり、それぞれが異なる冗長性とパフォーマンス機能を提供します。以下は、いくつかの一般的な RAID レベルと **最大許容交換量** ディスクの障害、および必要なディスクの最小数。

RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
RAID 0	A のうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3
RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ(ペア)

(3) 新しいハードドライブを挿入する前に、事前にハードドライブをフォーマットする必要があります。

故障したディスクを認識する方法

そこにあることを知る方法 A 欠点のあるディスク: 難しい ドライブエンクロージャ ピー

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

プ音と赤い光が表示されている。(赤と青のライトが交互に点滅するか、紫色の光が表示されるのは正常で、正常に読み取られていることを示しています。)

どれが故障したディスクかを知る方法:

- (1)エンクロージャにレイドがない場合は、ディスクを1つずつ交換して確認できます。
- (2)エンクロージャにレイドがある場合は、レイド管理ソフトウェアを使用して、どのディスクに欠陥があるかを確認できます。

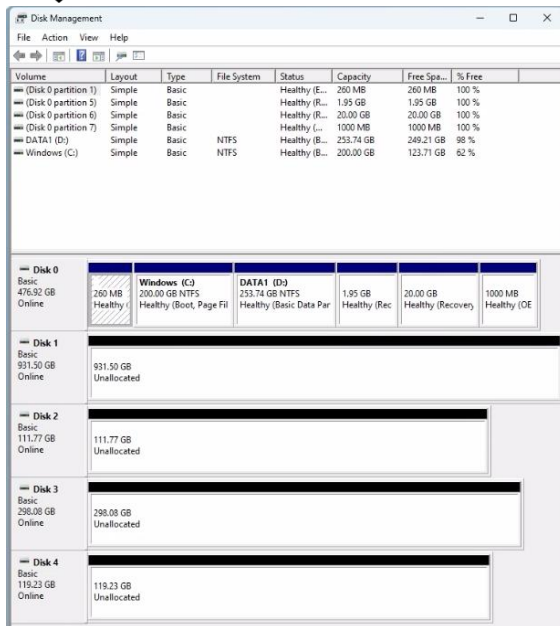
状況 A: エンクロージャは PM（通常）モードです。

1. 悪いドライブを見つけてください。エンクロージャーを取り出して電源を切る



2. 悪いドライブを引き出します。最初に別のデバイスで新しいドライブをフォーマットします。次に、新しいドライブ（同じ容量またはそれ以上）を挿入します、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします)元の位置に、エンクロージャをオンにします。





状況 B: エンクロージャーは RAID モードです。

RAID を再構築する方法

(1) 悪いドライブを見つけます。順番にエンクロージャーを取り出して電源を切ります。
 (2) 悪いドライブを引き出します。最初に別のデバイスで新しいドライブをフォーマットします。次に、新しいドライブを挿入します(同じ容量またはそれ以上、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします)に元の位置そして、エンクロージャをオンにします。

(3) エンクロージャを再起動すると、エンクロージャは自動的に再構築を開始します。ライトが赤と青に点滅します。RAID Manager ソフトウェアをダウンロードした場合、RAID Manager ソフトウェアのメモまたはログから RAID が再構築されていることがわかります。再構築時間はすべてのドライブの容量によって異なります。再構築中は辛抱強くお待ちください。

(4) 再建が終了すると、ライトは青色に変わります。そして、RAID マネージャーはステータスを示します。再構築レイドの速度は、交換用ハードディスクのサイズに応じて計算され、1tは約1時間以上、4tは約5時間を必要とすると予想され、レイドの再構築が完了した後、ハードディスクライトは常に点灯します。

注: RAID Manager ソフトウェアは、PS400RU3、PS400RC3、PS500RU3、PS500RC3 にのみ互換性があります。

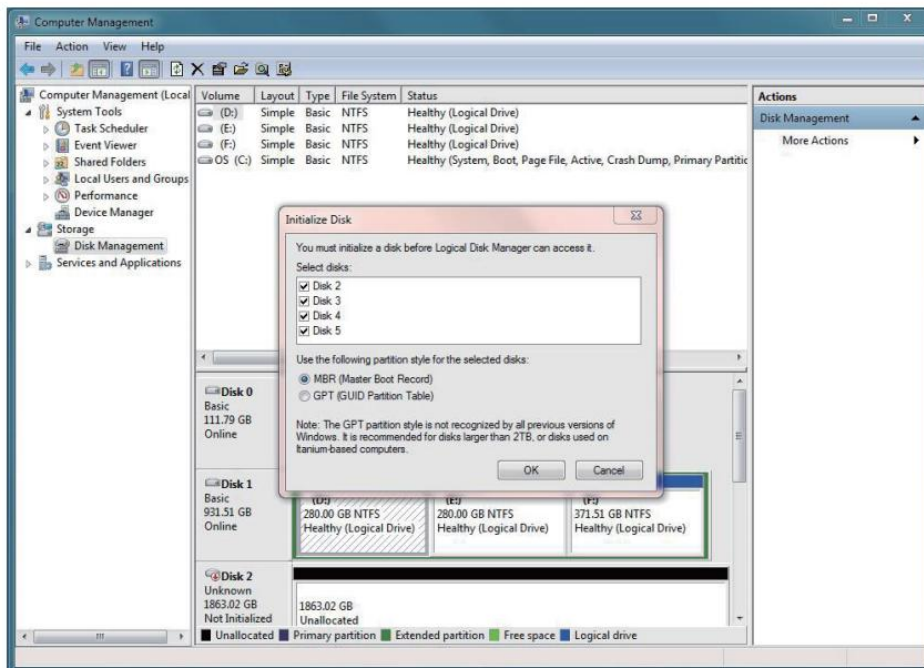
注: ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズシステム

(9) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(10) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化する必要

があることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

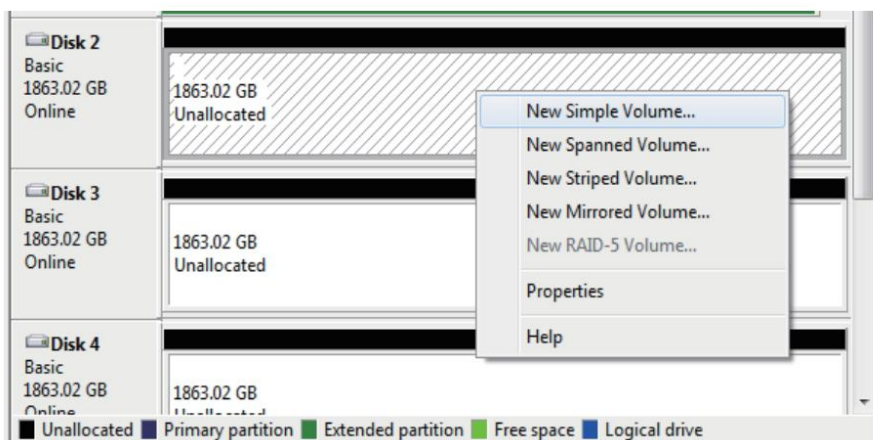


注：使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

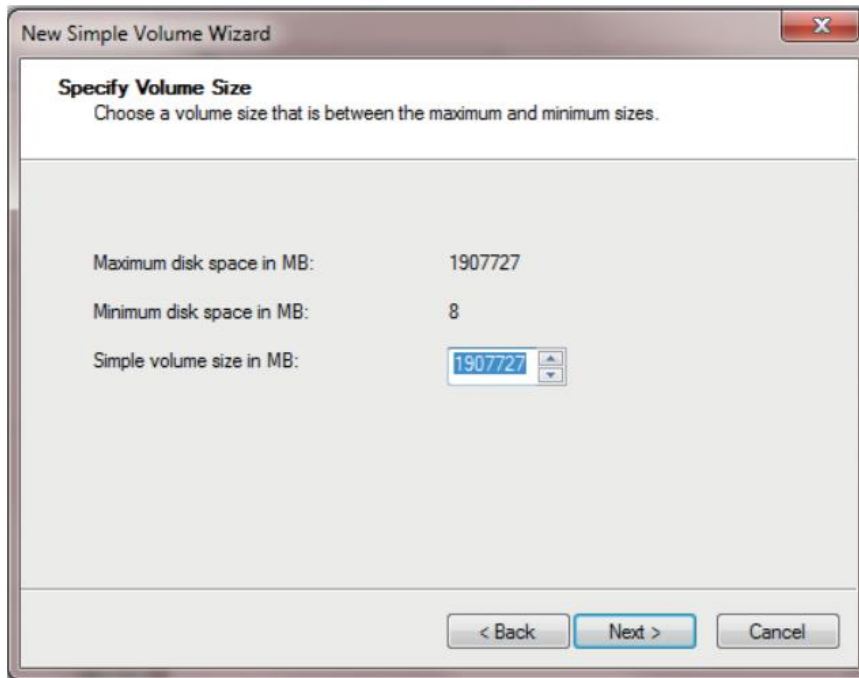
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

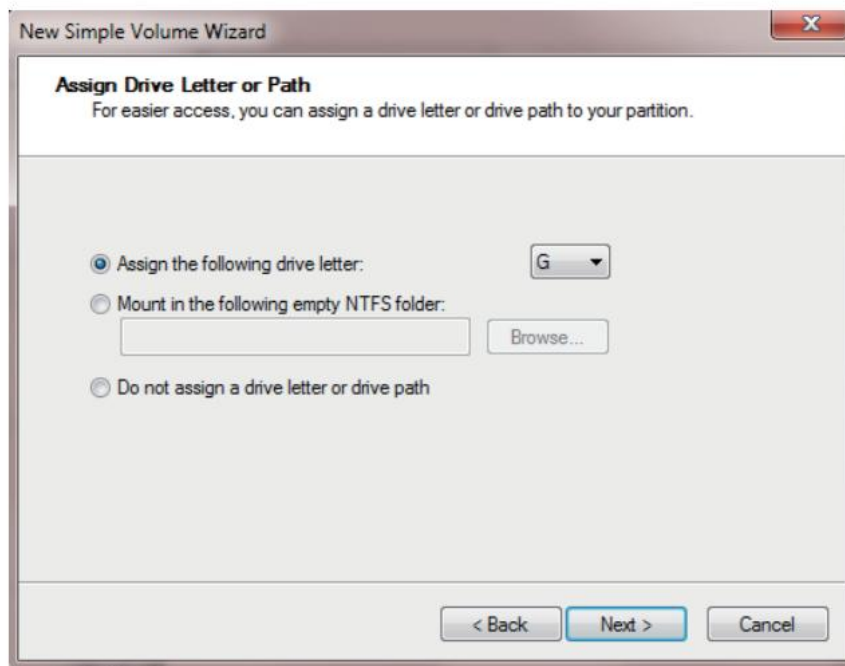
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



(24) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



(25) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。

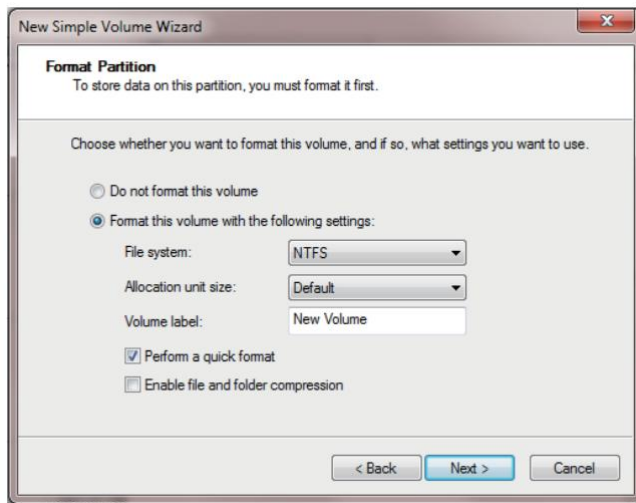


(26) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイック

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

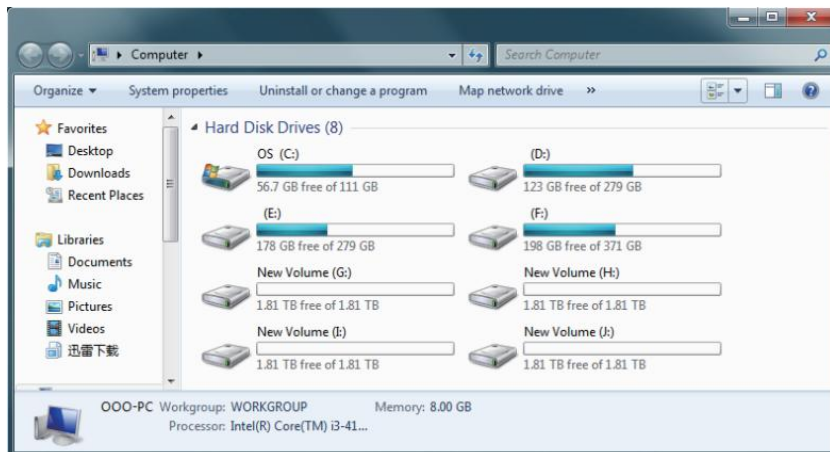
クフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(27) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

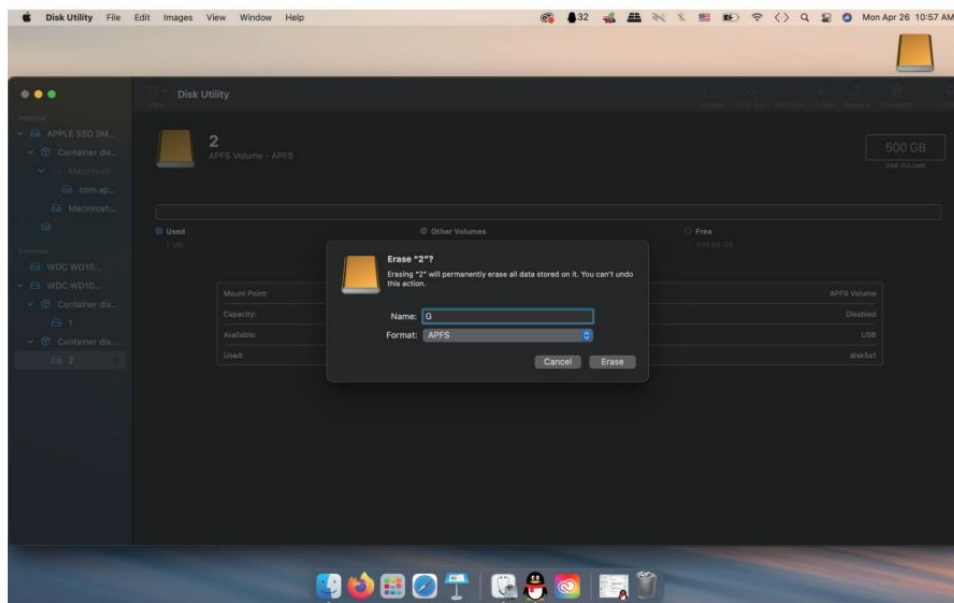


(28) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。

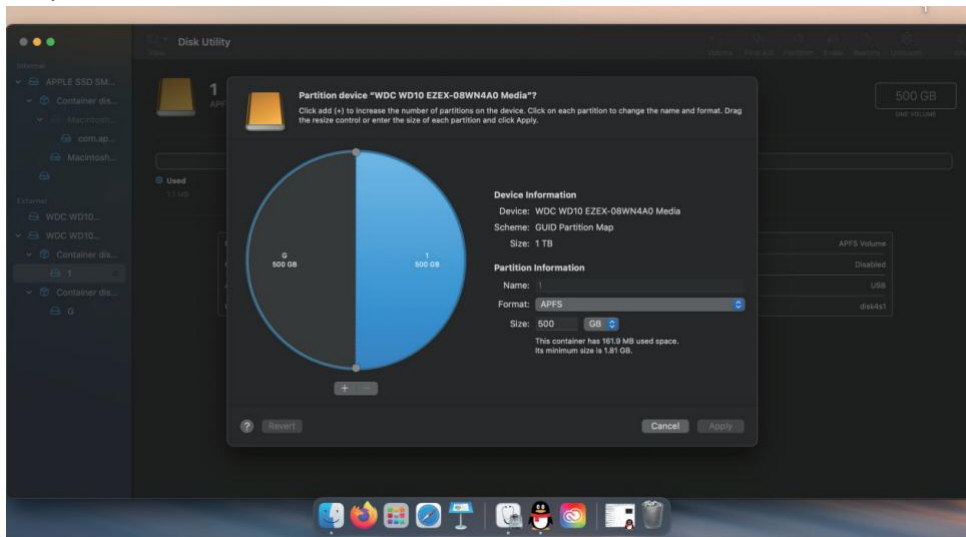


フォーマットハードドライブで MAC OS システム

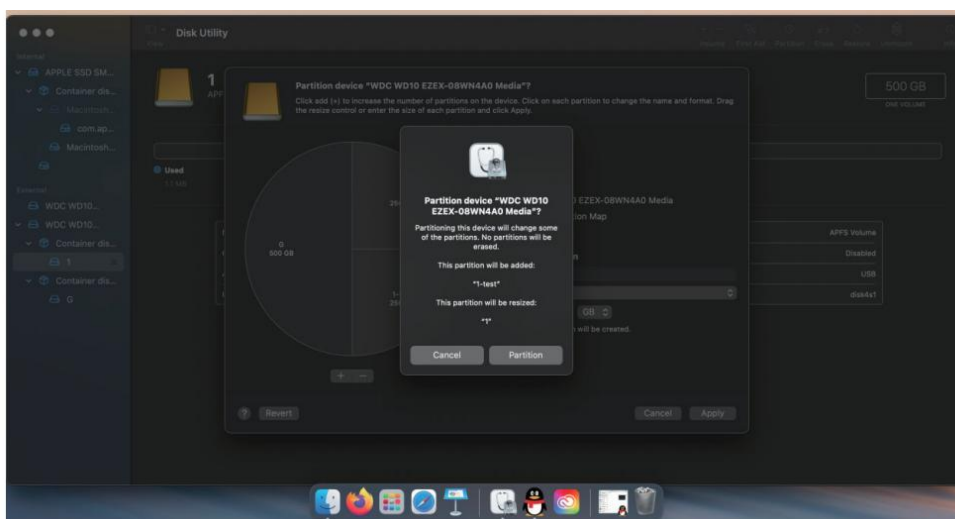
- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



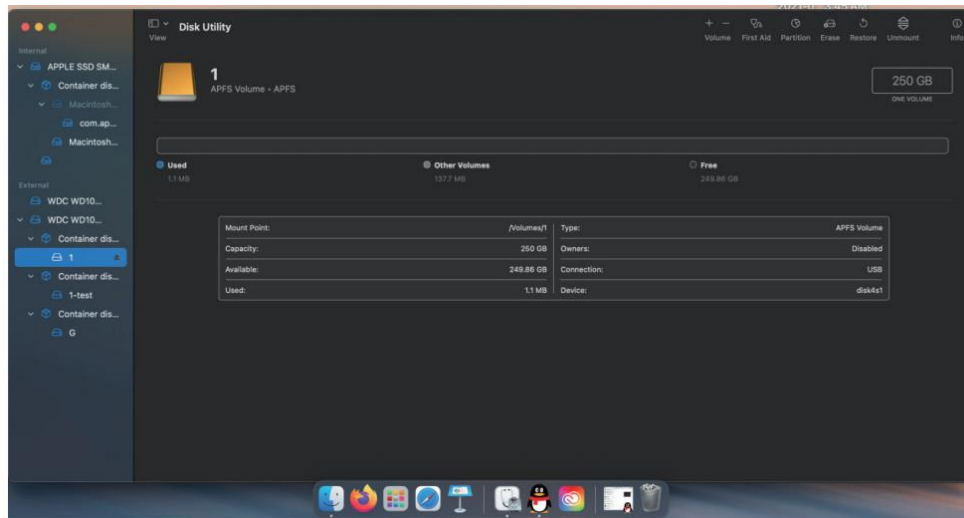
- (3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。
- それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。



(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。
プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。



If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com



方法 障害のあるディスクを認識し、FS&DF シリーズエンクロージャのハードドライブを交換する

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

FS2U3 FS2RU3 FS2RC3 FS4U3 FS4RU3 FS4C3 FS5U3 FS5RU3 FS5C3DF4U3 DF4RU3 DF5U3 DF5RU3

重要な通知

(1) **FS4RU3、FS5RU3、DF4RU3、DF5RU3** モデルはファームウェアの更新が必要で、**Microsoft Windows** システムでのみ更新できます。ファームウェアの更新には、ある程度リスクが伴います。アップデートを試みる前に、ハードドライブを接続しておくことが重要です。私たちはお勧めします **ハードドライブのデータをバックアップするプロセス中にファイルが破損する可能性がわずかにあるため。**

(2) RAID にはさまざまなレベルがあり、それぞれが異なる冗長性とパフォーマンス機能を提供します。以下は、いくつかの一般的な RAID レベルと **最大許容交換量** ディスクの障害、および必要なディスクの最小数。

RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
----------	--------	------------	-----------

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

RAID 0	Aのうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3
RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ (ペア)

(3) エンクロージャ内のドライブの 1 つを新しいものと交換したい場合、またはドライブの 1 つが損傷している場合(対応するインジケータが赤に変わり、エンクロージャが警告するためにピーブ音が鳴ります)、ここにハードドライブを交換するためのヒントがあります。

(4) 新しいハードドライブを挿入する前に、事前にハードドライブをフォーマットする必要があります。

故障したディスクを認識する方法

そこにあることを知る方法 A 欠点のあるディスク: 難しい ドライブエンクロージャ ピープ音と赤い光が表示されている。(赤と青のライトが交互に点滅するか、紫色の光が表示されるのは正常で、正常に読み取られていることを示しています。)

どれが故障したディスクかを知る方法:

- (1) エンクロージャにレイドがない場合は、ディスクを 1 つずつ交換して確認できます。
- (2) エンクロージャにレイドがある場合は、レイド管理ソフトウェアを使用して、どのディスクに欠陥があるかを確認できます。

状況 A: エンクロージャは PM (通常) モードです。

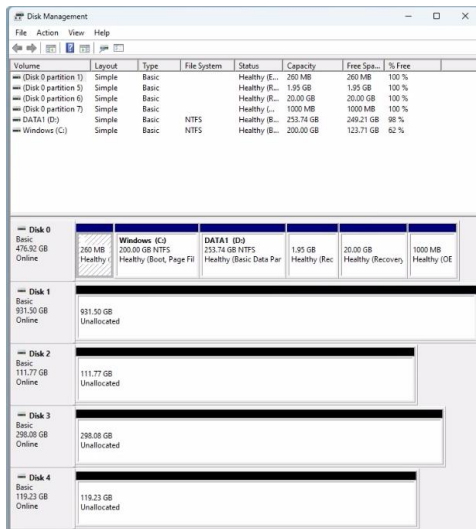
3. 悪いドライブを見つけてください。 エンクロージャーを取り出して電源を切る



4. 悪いドライブを引き出します。最初に別のデバイスで新しいドライブをフォーマットします。次に、新しいドライブ(同じ容量またはそれ以上)を挿入します、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします)元の位置に、エンクロージャをオンにします。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com



状況 B: エンクロージャーは RAID モードです。

RAID を再構築する方法

(1)リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、RAID

管理ソフトウェアと「Y-Focus と Y-Defender シリーズのファームウェアアップデート」を

ダウンロードしてください。



Yottamaster RAID Manager Software for Windows

Support Models: Yottamaster PS, FS, DF, DR Series - Multi-Bay Hard Drive Enclosure

Support System: Windows

[Download](#)

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com



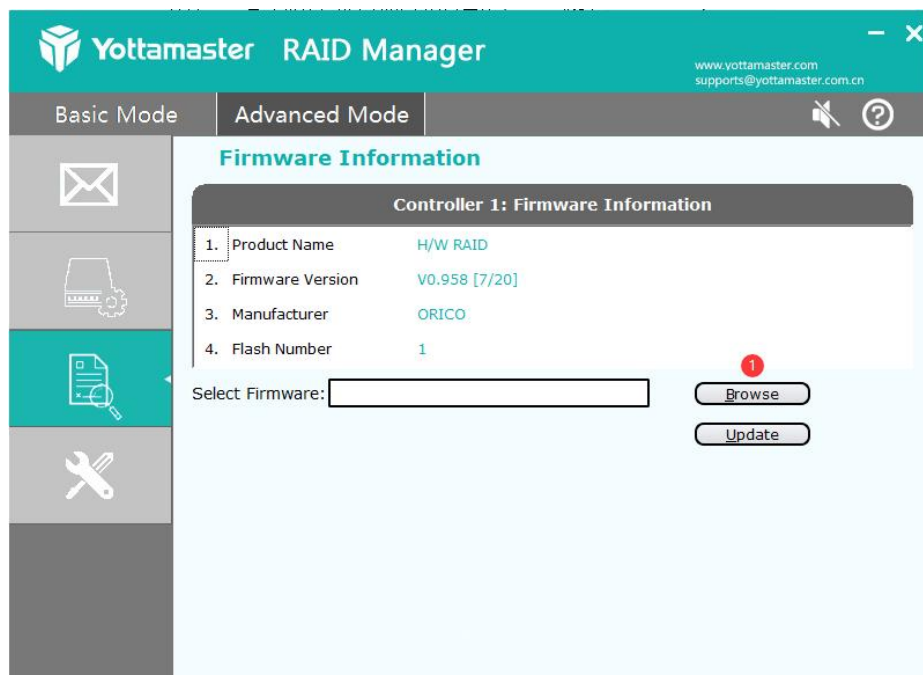
Firmware Update for Y-Focus and Y-Defender Series

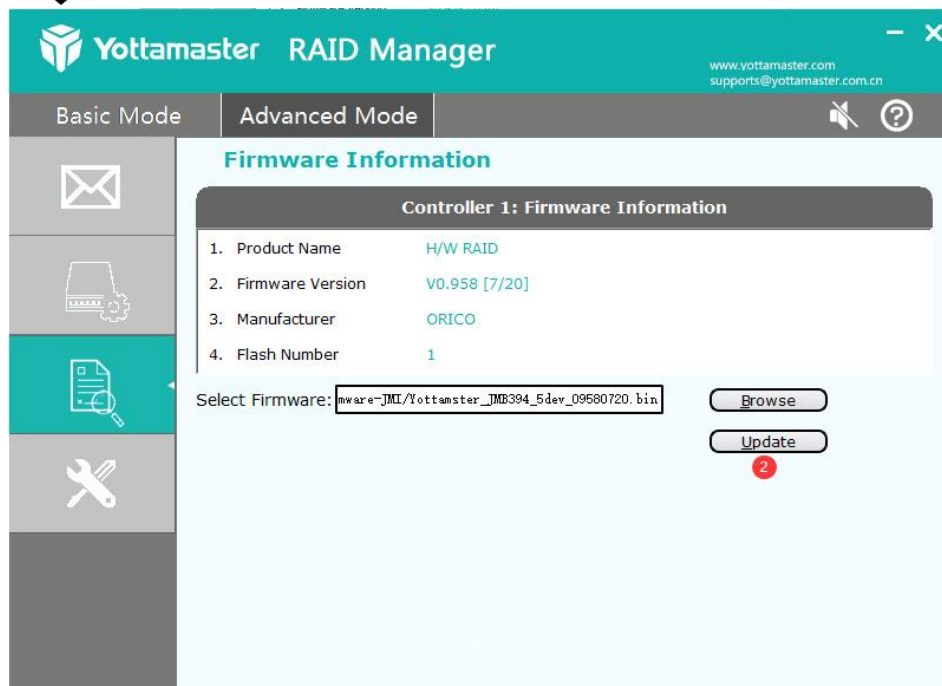
Support Models: Yottamaster FS4U3, FS4RU3, FS5U3, FS5RU3, DF4U3, DF4RU3, DF5U3, DF5RU3

Support System: Windows, Mac

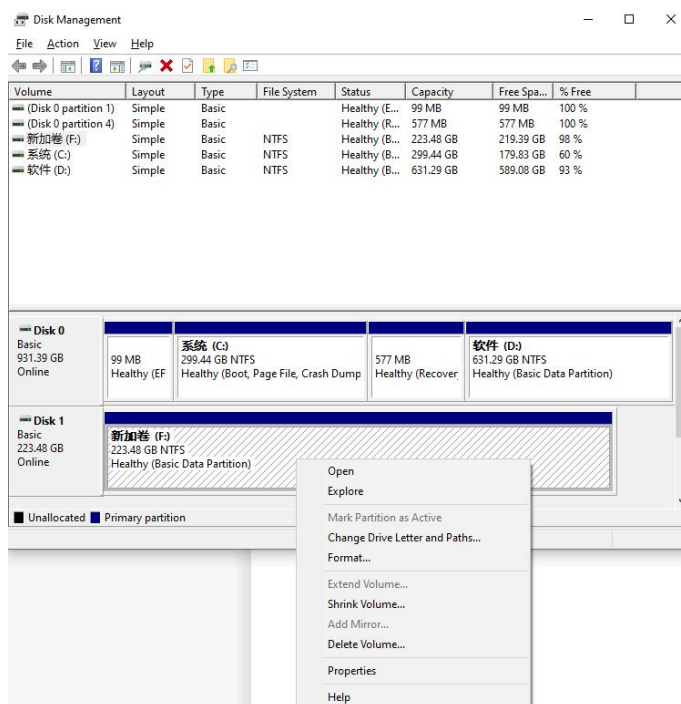
[Download](#)

(2)RAID 管理ソフトウェアを開き、下の画像の指示に従ってファームウェアをフラッシュします。(「Y-Focus and Y-Defender Series のファームウェアアップデート」パッケージから「Yottamster_JMB394_5dev_09580720.bin」ファイルを参照して、[更新]をクリックします。





(3)新しいハードドライブを準備し、コンピュータに接続し、ディスク管理でフォーマットします。

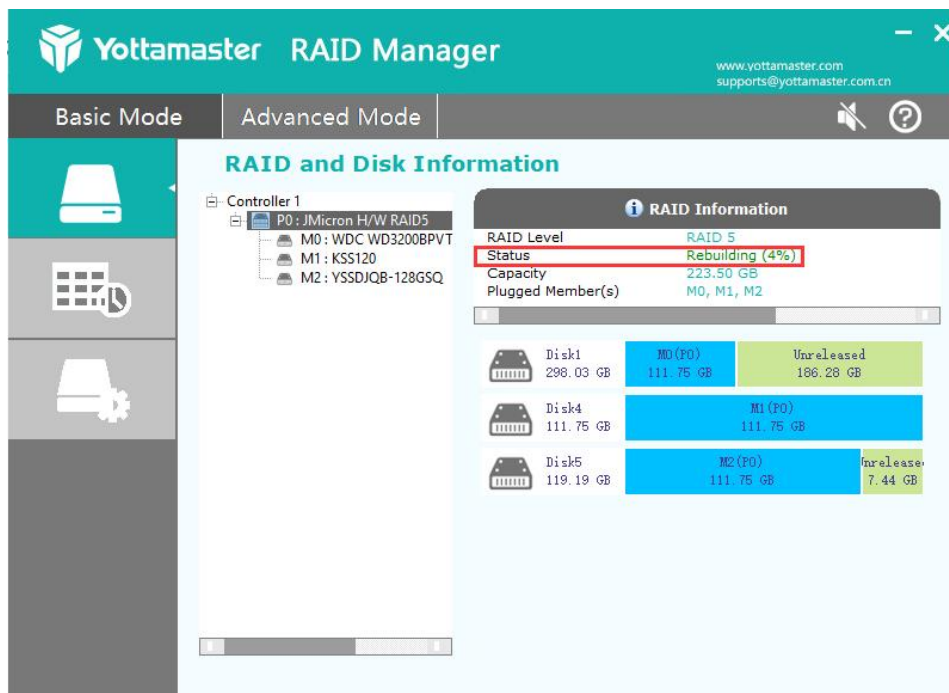
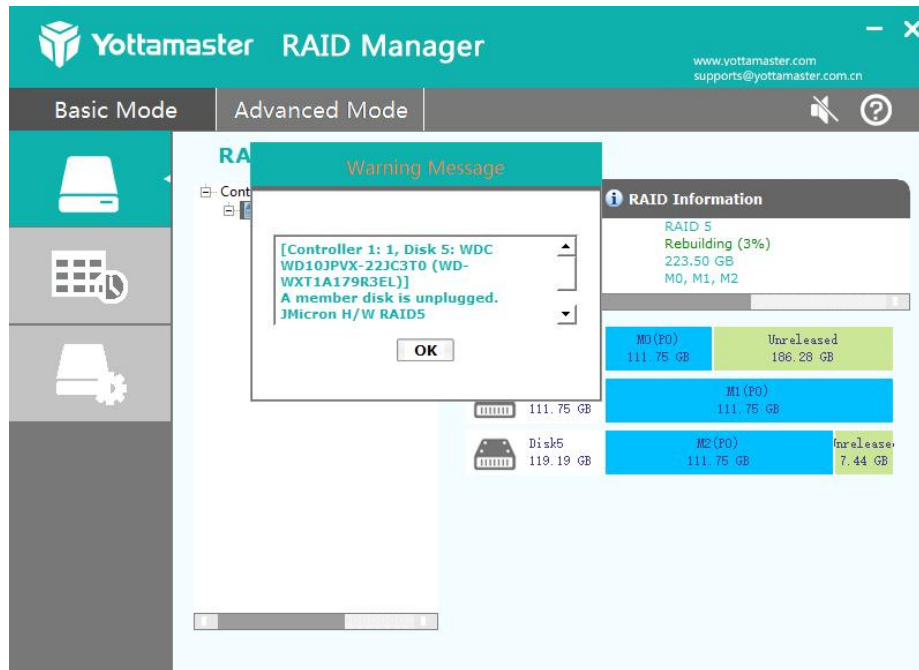


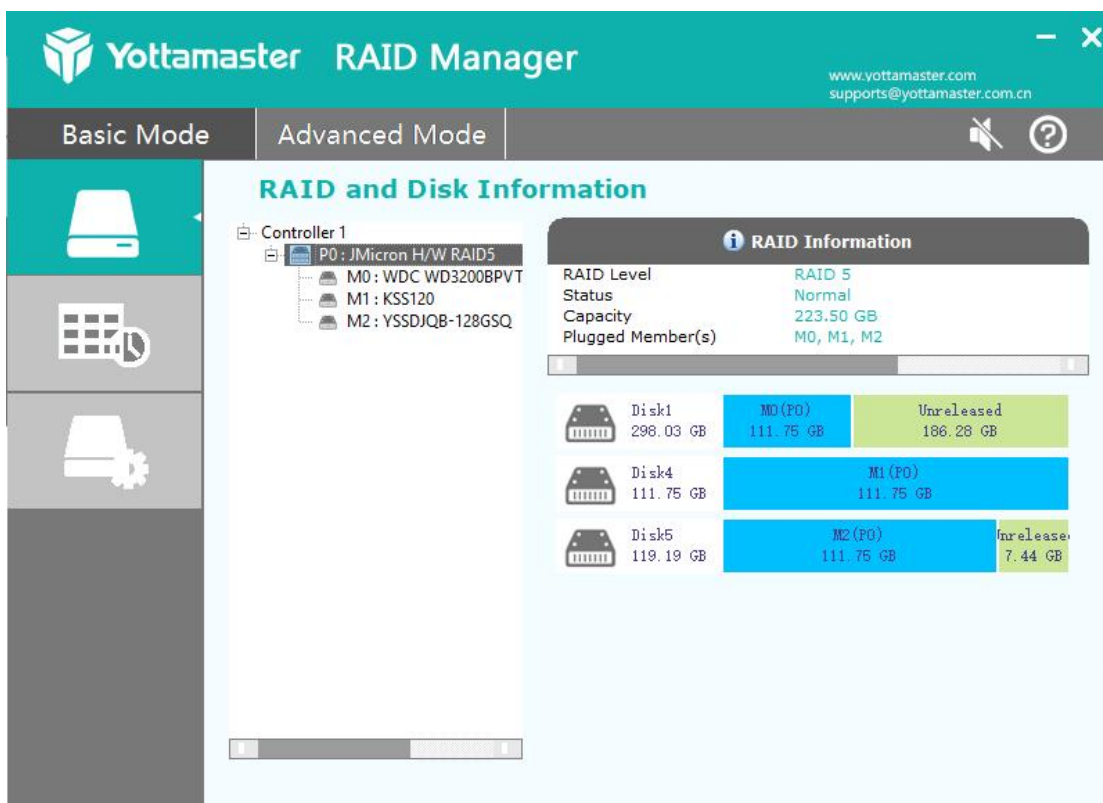
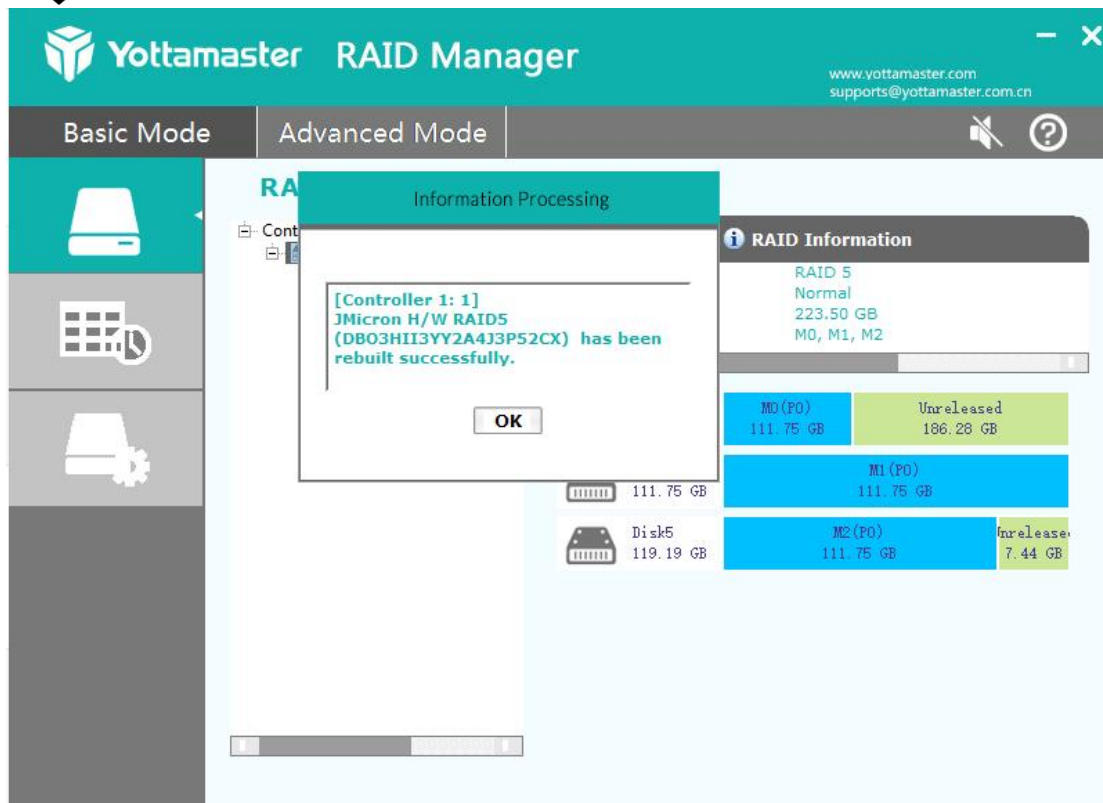
(4) 悪いドライブを見つける。順番にエンクロージャーを取り出して電源を切ります。
 (5) 悪いドライブを引き出します。次に、ハードドライブエンクロージャーへの新しいハードドライブ(同じ容量またはそれ以上、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします)に元の位置そして、エンクロージャをオンにします。
 ハードドライブを交換するときは、データが失われる可能性があるため、エンクロージャ内のハードドライブの位置を変更しないでください。

If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

(5) RAID 管理ソフトウェアを開くと、ディスク変更の通知が届きます。「OK」をクリックすると、「再構築」プロセスに RAID が表示されます。再構築時間は、ディスクの容量によって異なります。光囲いの赤と青が点滅します。このプロセスでは、ディスクを突然切断するとデータ損失につながる可能性があるため、コンピュータのシャットダウンは避けてください！

注:再構築レイドの速度は、交換用ハードディスクのサイズに応じて計算され、4tは約5時間を必要とするなど、1tは約1時間以上と予想され、レイドの再構築が完了した後、ハードディスクライトは常に点灯します。





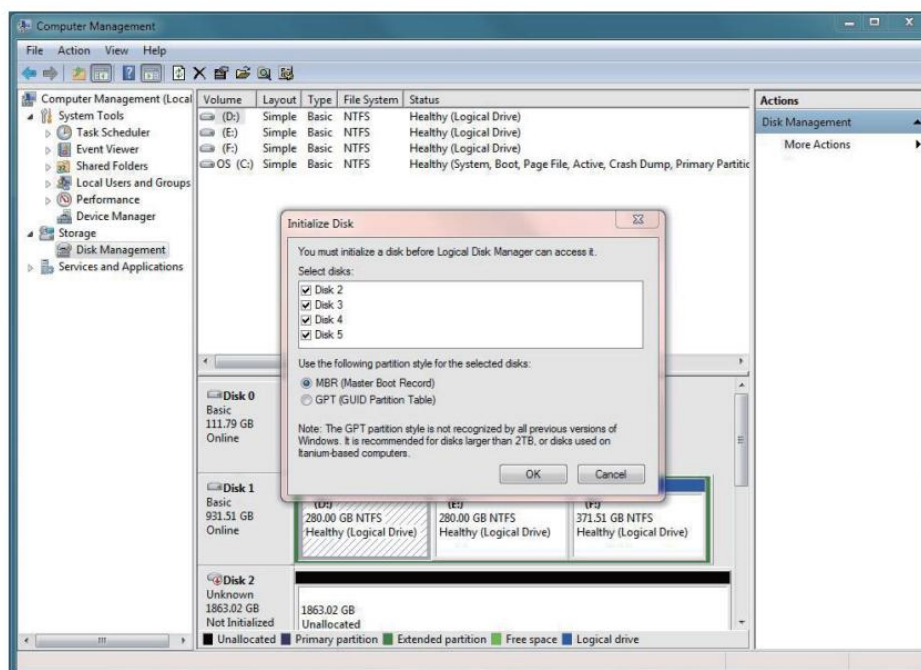
(7) 再構築が完了しました! 光は青くなります。そして、RAID マネージャーはステータスを示します。

注：ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズシステム

(11) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(12) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。



注：使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

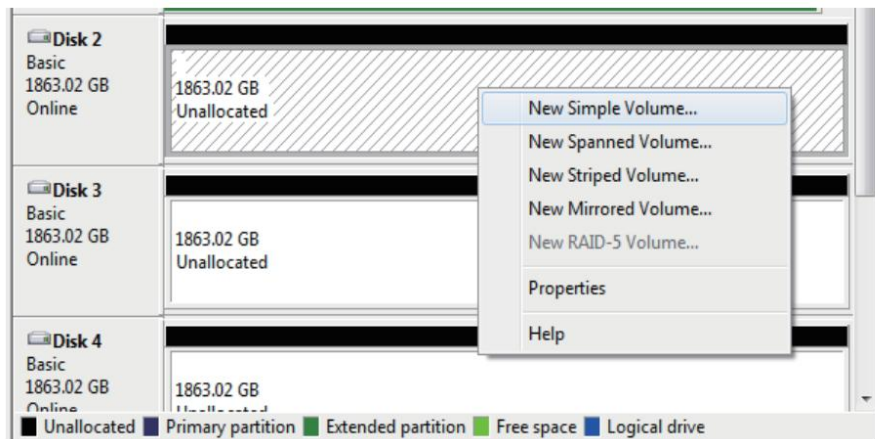
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

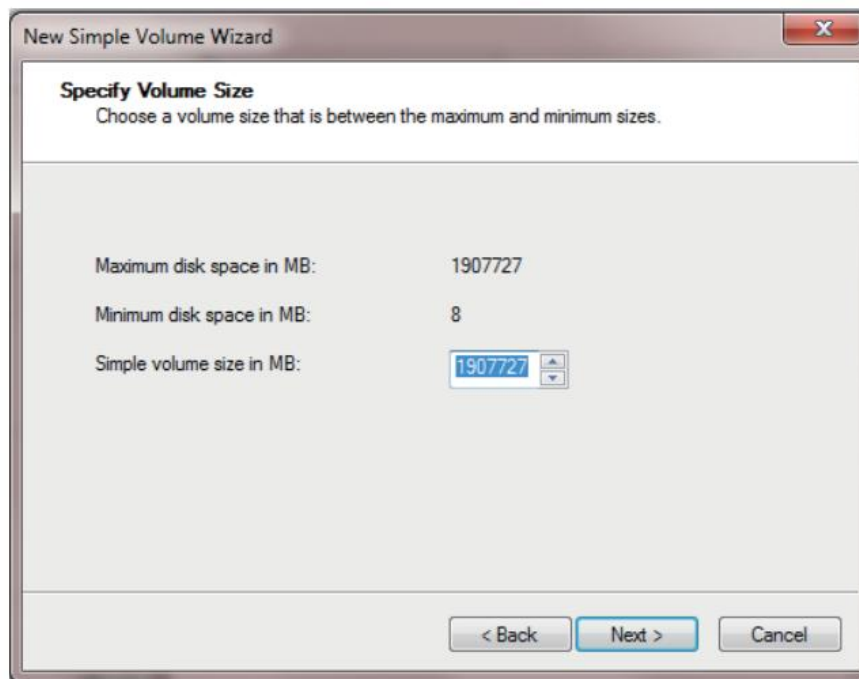
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

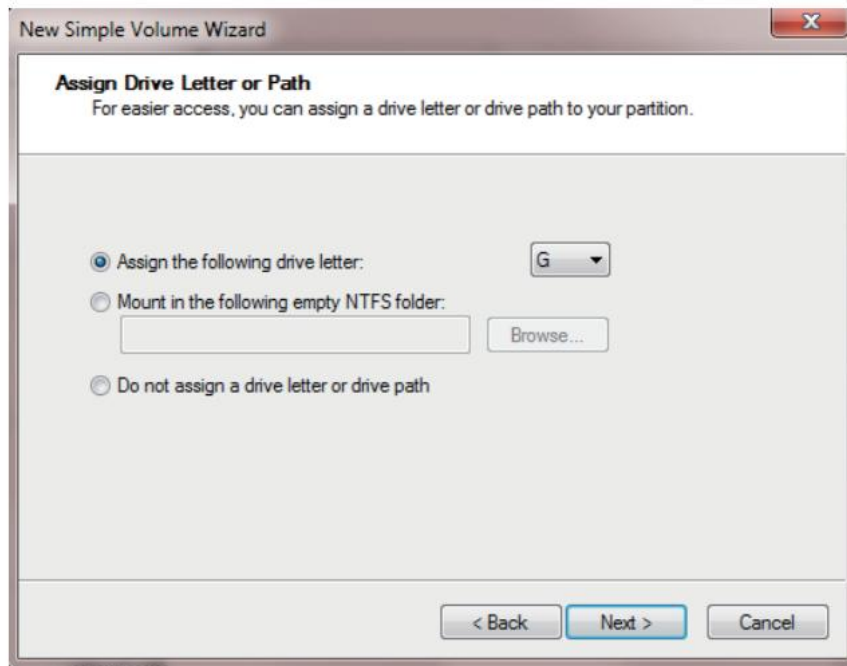
supports@yottamaster.com



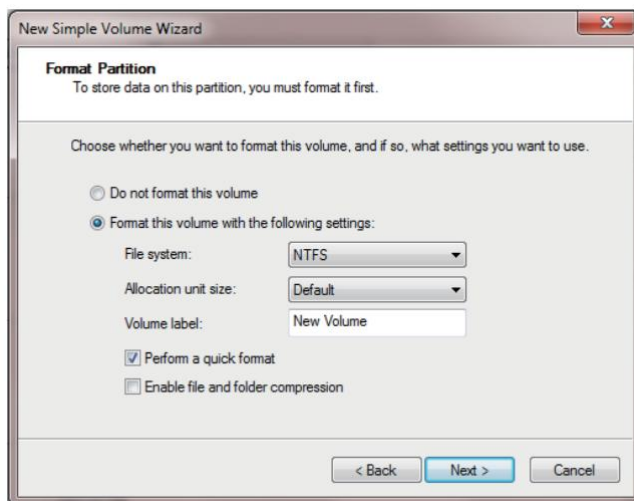
(29) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



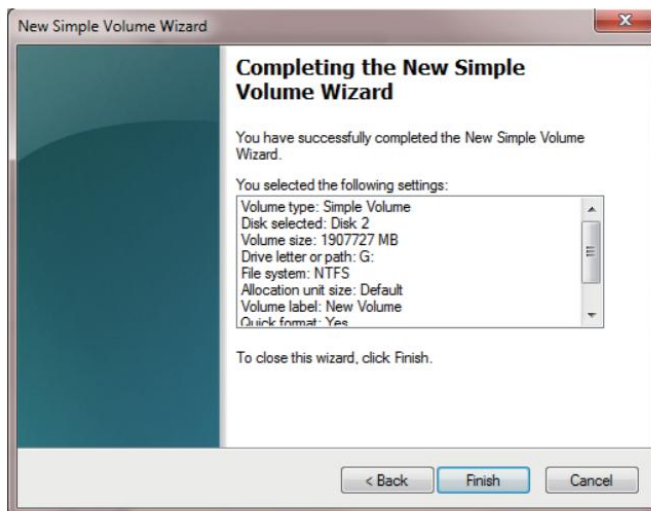
(30) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



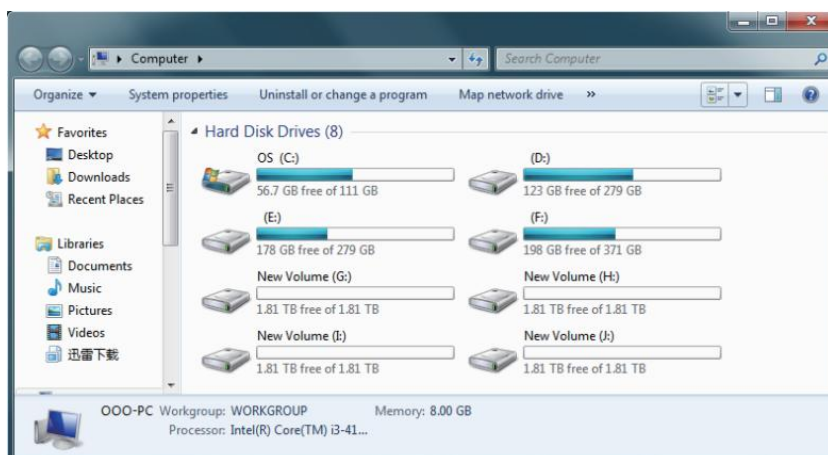
(31) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(32) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

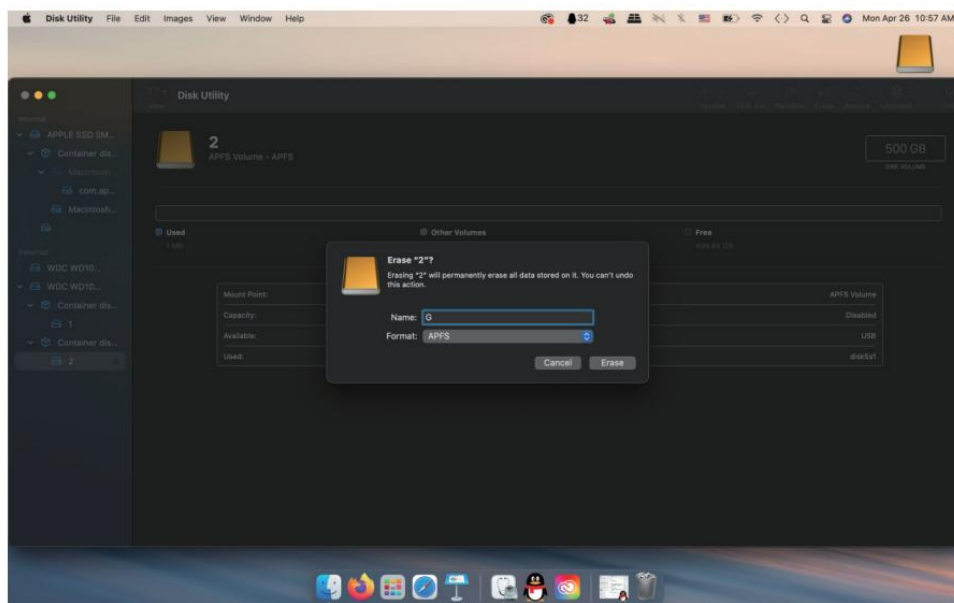


(33) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

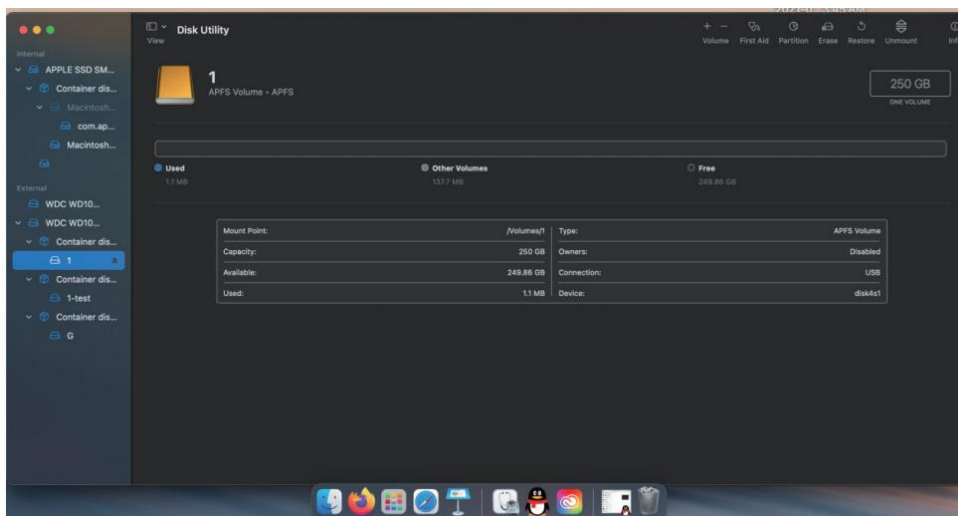
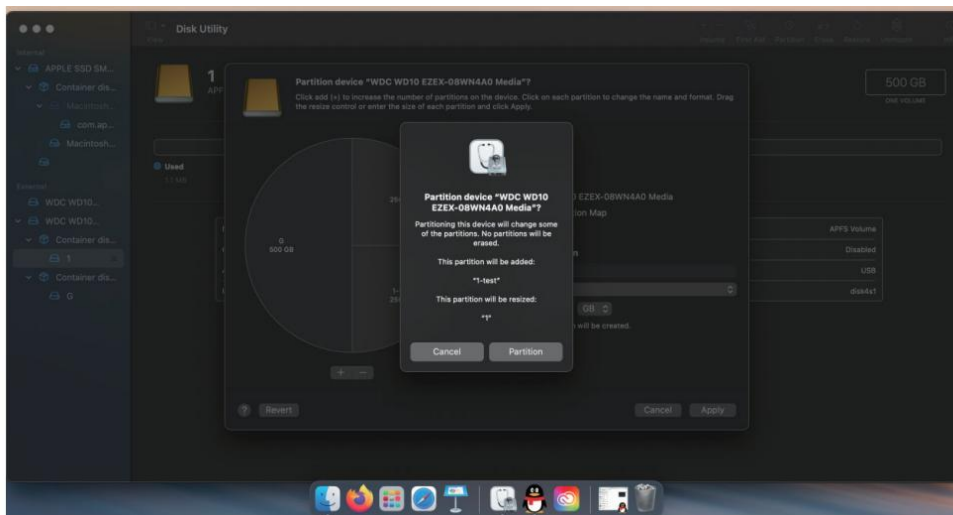
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。





(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。



If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

方法 障害のあるディスクを認識し、FS&DF シリーズエンクロージャのハードドライブを交換する

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

FS2U3 FS2RU3 FS2RC3 FS4U3 FS4RU3 FS4C3 FS5U3 FS5RU3 FS5C3DF4U3 DF4RU3 DF5U3 DF5RU3

重要な通知

(6) **FS4RU3、FS5RU3、DF4RU3、DF5RU3** モデルはファームウェアの更新が必要で、**Microsoft Windows** システムでのみ更新できます。ファームウェアの更新には、ある程度のリスクが伴います。アップデートを試みる前に、ハードドライブを接続しておくことが重要です。私たちはお勧めします **ハードドライブのデータをバックアップするプロセス中にファイルが破損する可能性がわずかにあるため。**

(7) RAID にはさまざまなレベルがあり、それぞれが異なる冗長性とパフォーマンス機能を提供します。以下は、いくつかの一般的な RAID レベルと **最大許容交換量** ディスクの障害、および必要なディスクの最小数。

RAID レベル	労働力の余剰	許可された交換/障害	必要な最小ディスク
RAID 0	A のうち誰も...ない	0	2
RAID 1	ミラーリング	1	2
RAID 5	同等であること	1	3
RAID 10	組み合わせ	1 (ミラーグループごと)	少なくとも 4 つ (ペア)

(8) エンクロージャ内のドライブの 1 つを新しいものと交換したい場合、またはドライブの 1 つが損傷している場合(対応するインジケータが赤に変わり、エンクロージャが警告するためにピープ音が鳴ります)、ここにハードドライブを交換するためのヒントがあります。

(9) 新しいハードドライブを挿入する前に、事前にハードドライブをフォーマットする必要があります。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

故障したディスクを認識する方法

そこにあることを知る方法 A 欠点のあるディスク: 難しいドライブエンクロージャ ビープ音と赤い光が表示されている。(赤と青のライトが交互に点滅するか、紫色の光が表示されるのは正常で、正常に読み取られていることを示しています。)

どれが故障したディスクかを知る方法:

- (1) エンクロージャにレイドがない場合は、ディスクを 1 つずつ交換して確認できます。
- (2) エンクロージャにレイドがある場合は、レイド管理ソフトウェアを使用して、どのディスクに欠陥があるかを確認できます。

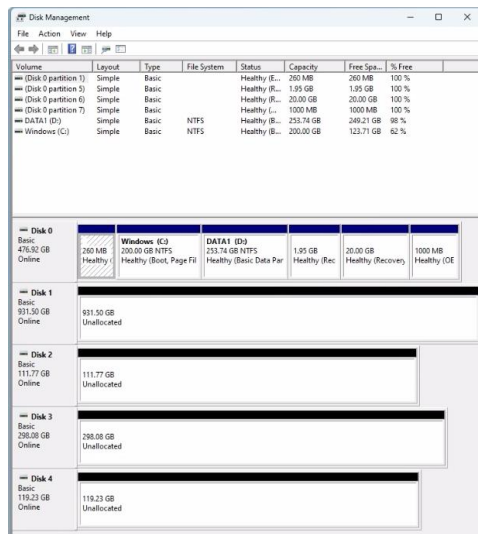
状況 A: エンクロージャは PM (通常) モードです。

5. 悪いドライブを見つけてください。エンクロージャーを取り出して電源を切る



6. 悪いドライブを引き出します。最初に別のデバイスで新しいドライブをフォーマットします。次に、新しいドライブ (同じ容量またはそれ以上) を挿入します、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします) 元の位置に、エンクロージャをオンにします。





状況 B: エンクロージャーは RAID モードです。

RAID を再構築する方法

(1)リンクを入力してください。 <https://support.yottamaster.com/download> そして、RAID

管理ソフトウェアと「Y-Focus と Y-Defender シリーズのファームウェアアップデート」を

ダウンロードしてください。



Yottamaster RAID Manager Software for Windows

Support Models: Yottamaster PS, FS, DF, DR Series - Multi-Bay Hard Drive Enclosure

Support System: Windows

[Download](#)



Firmware Update for Y-Focus and Y-Defender Series

Support Models: Yottamaster FS4U3, FS4RU3, FS5U3, FS5RU3, DF4U3, DF4RU3, DF5U3, DF5RU3

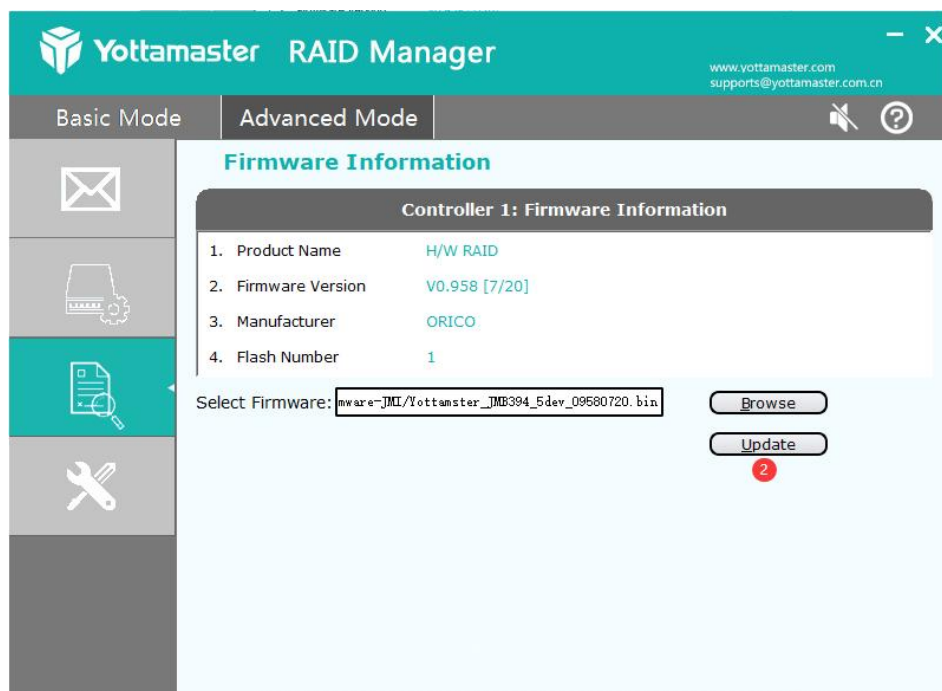
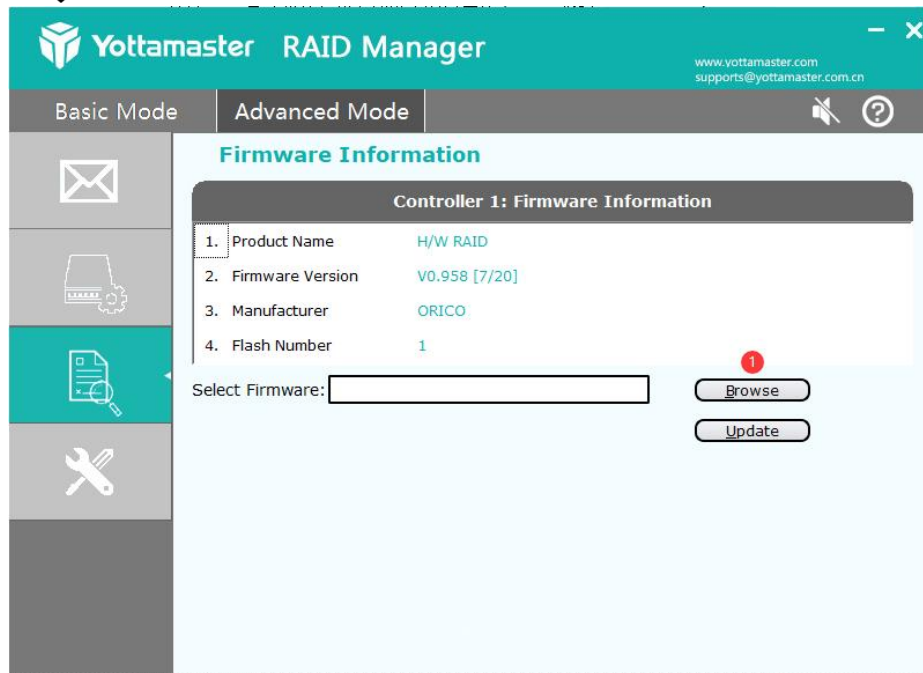
Support System: Windows, Mac

[Download](#)

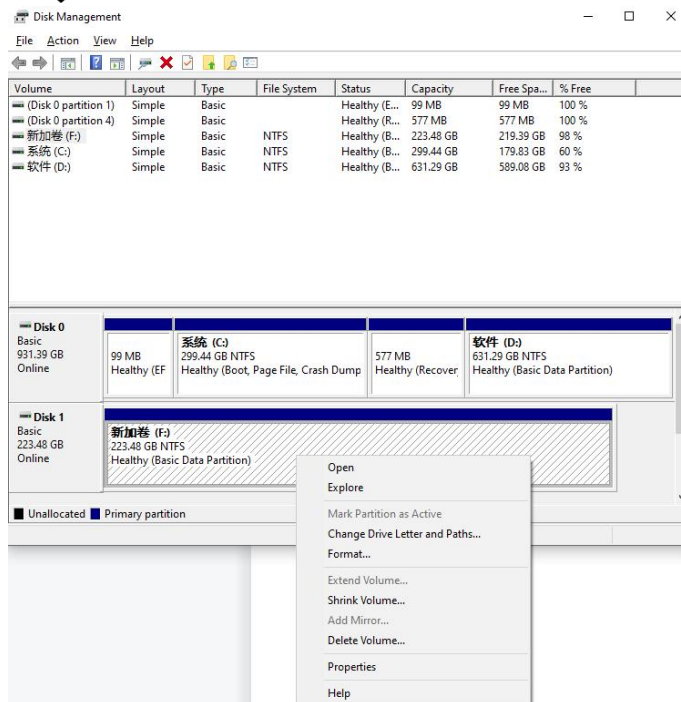
(2)RAID 管理ソフトウェアを開き、下の画像の指示に従ってファームウェアをフラッシュします。(「Y-Focus and Y-Defender Series のファームウェアアップデート」パッケージから「Yottamster_JMB394_5dev_09580720.bin」ファイルを参照して、[更新]をクリックします。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com



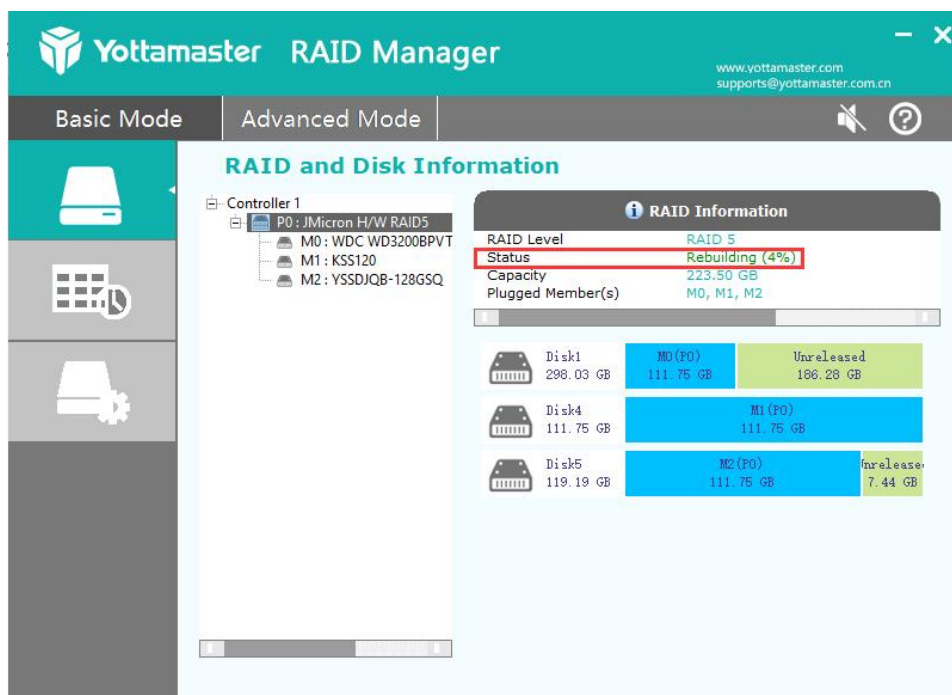
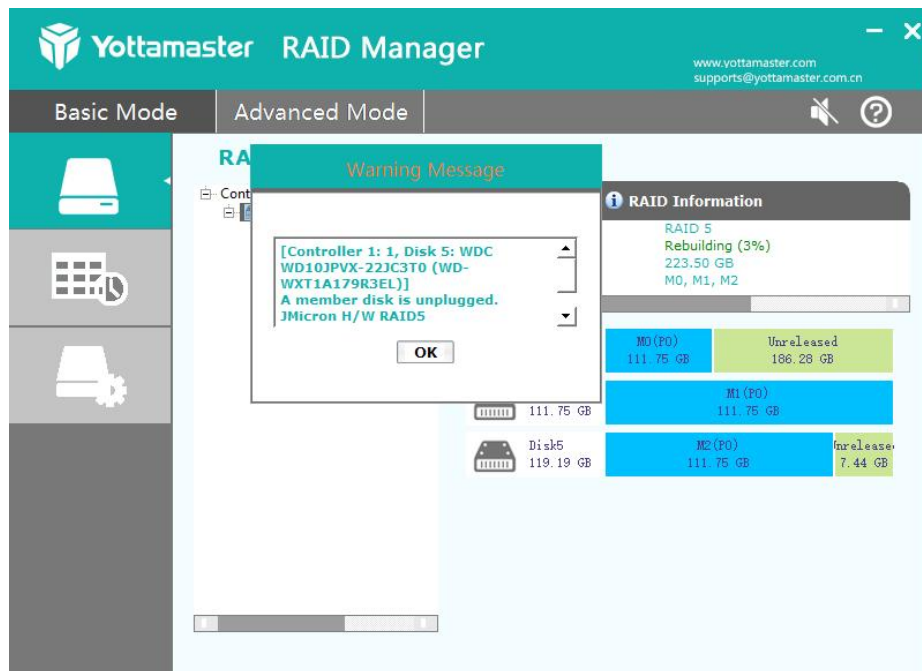
(3)新しいハードドライブを準備し、コンピュータに接続し、ディスク管理でフォーマットします。

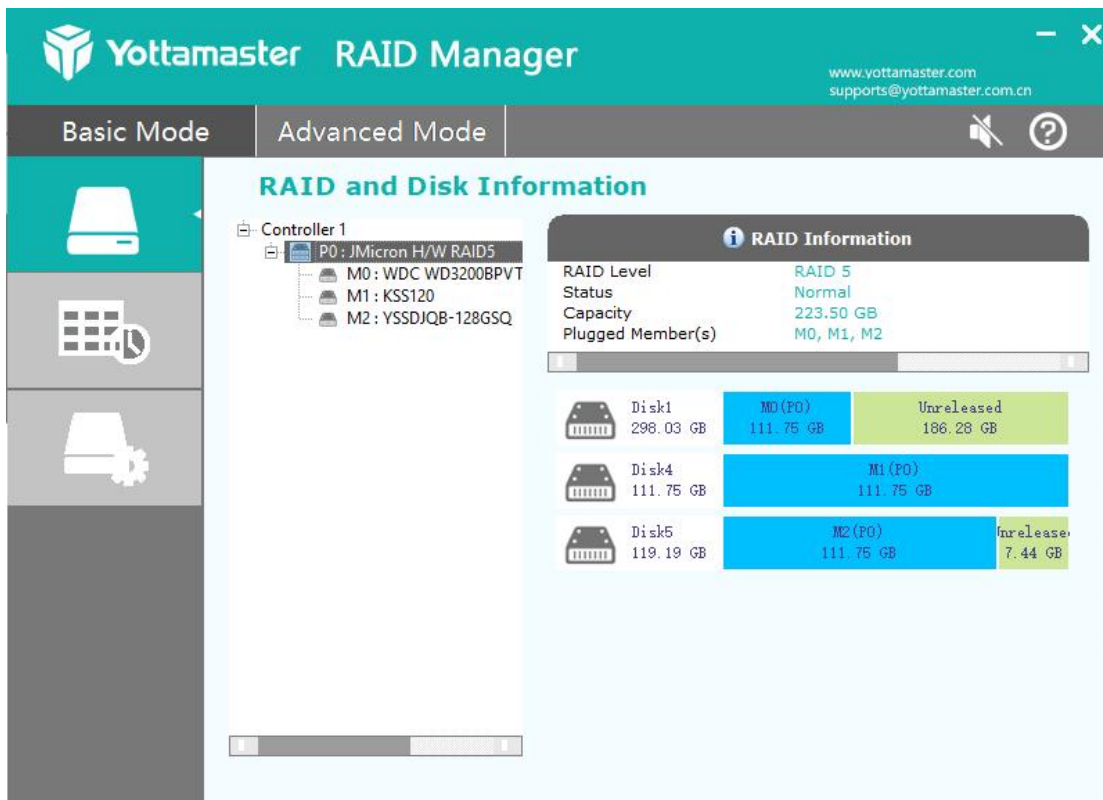
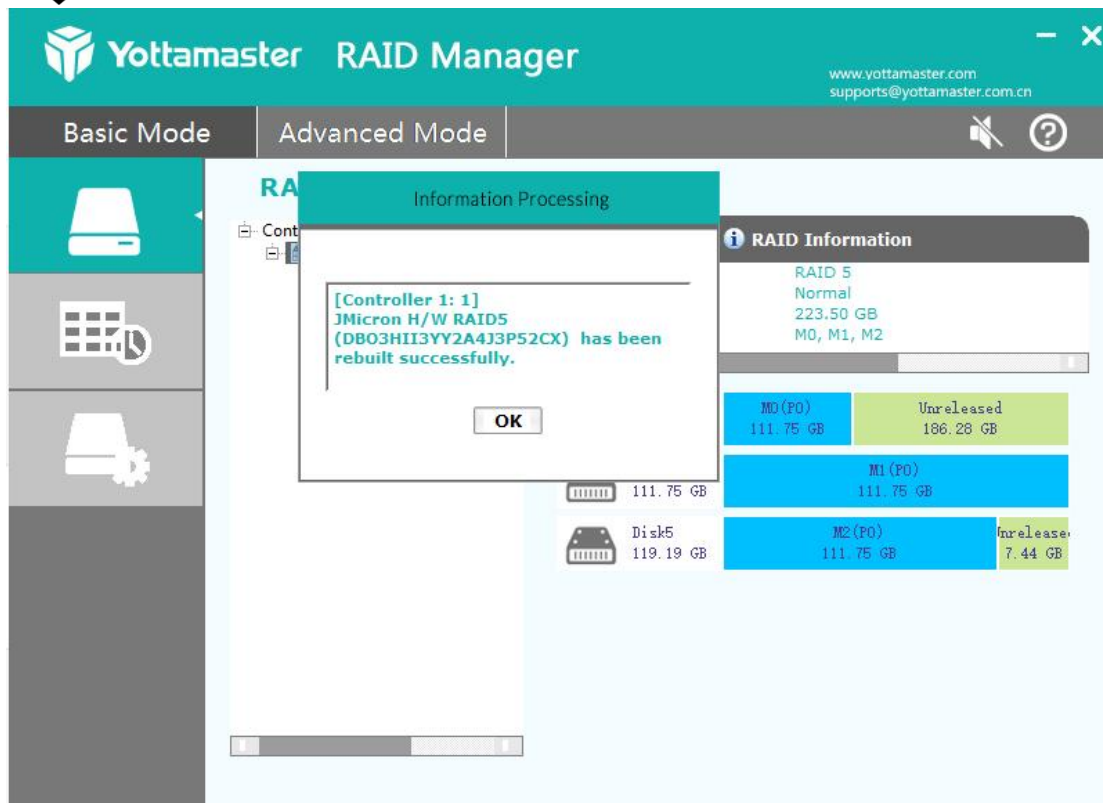


(4) 悪いドライブを見つける。順番にエンクロージャーを取り出して電源を切ります。
 (5) 悪いドライブを引き出します。次に、ハードドライブエンクロージャーへの新しいハードドライブ(同じ容量またはそれ以上、同じハードディスクの交換を使用することをお勧めします)に元の位置そして、エンクロージャをオンにします。
 ハードドライブを交換するときは、データが失われる可能性があるため、エンクロージャ内のハードドライブの位置を変更しないでください。

(10) RAID 管理ソフトウェアを開くと、ディスク変更の通知が届きます。「OK」をクリックすると、「再構築」プロセスに RAID が表示されます。再構築時間は、ディスクの容量によって異なります。光囲いの赤と青が点滅します。このプロセスでは、ディスクを突然切断するとデータ損失につながる可能性があるため、コンピュータのシャットダウンは避けてください！

注:再構築レイドの速度は、交換用ハードディスクのサイズに応じて計算され、4tは約5時間を必要とするなど、1tは約1時間以上と予想され、レイドの再構築が完了した後、ハードディスクライトは常に点灯します。





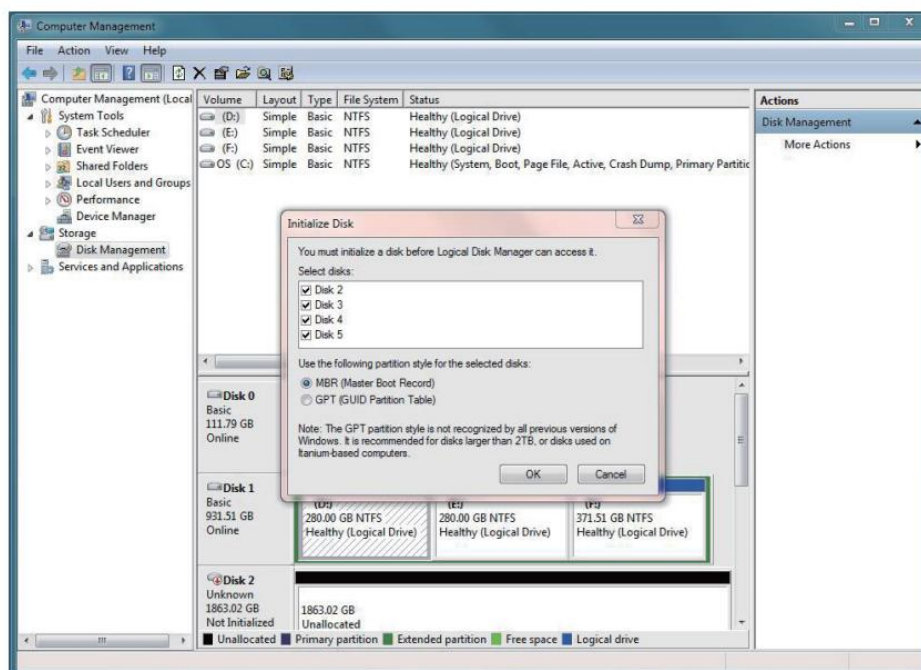
(8) 再構築が完了しました! 光は青くなります。そして、RAID マネージャーはステータスを示します。

注: ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズシステム

(13) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(14) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。



注: 使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

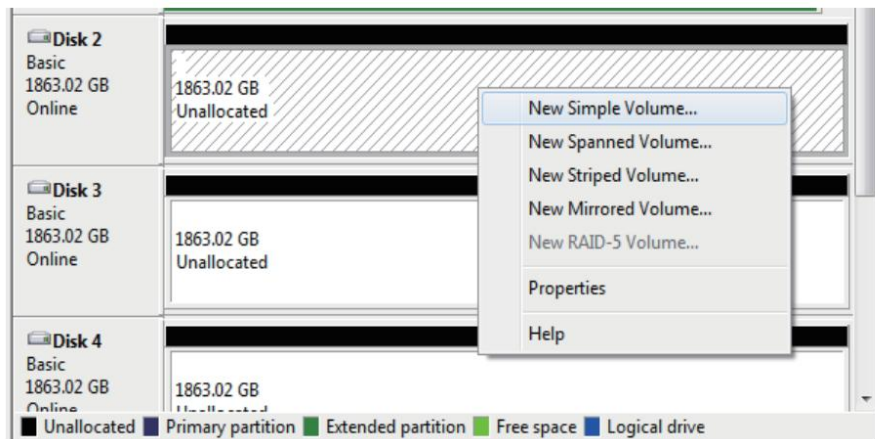
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

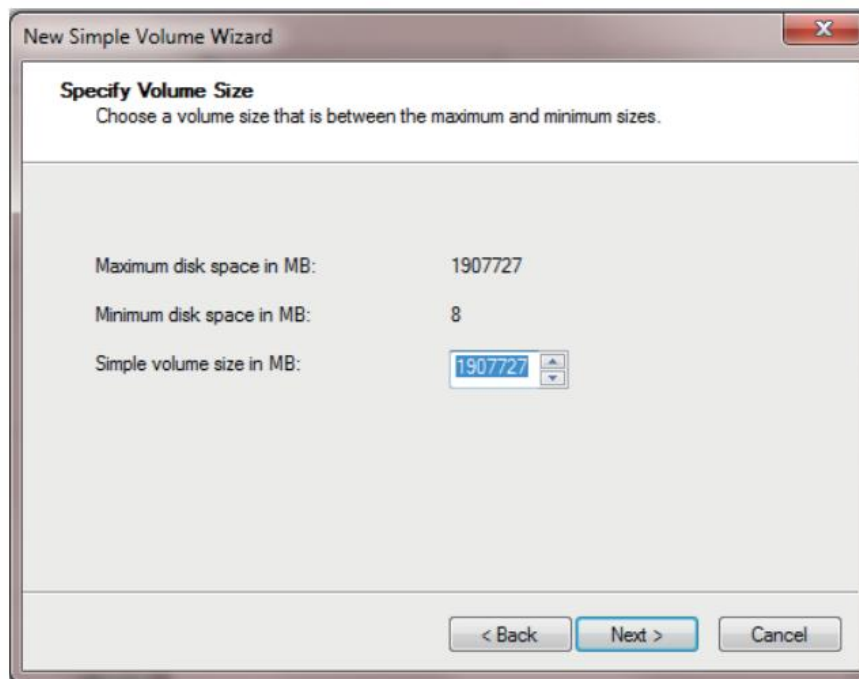
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。

If you still have any questions, please feel free to contact us:

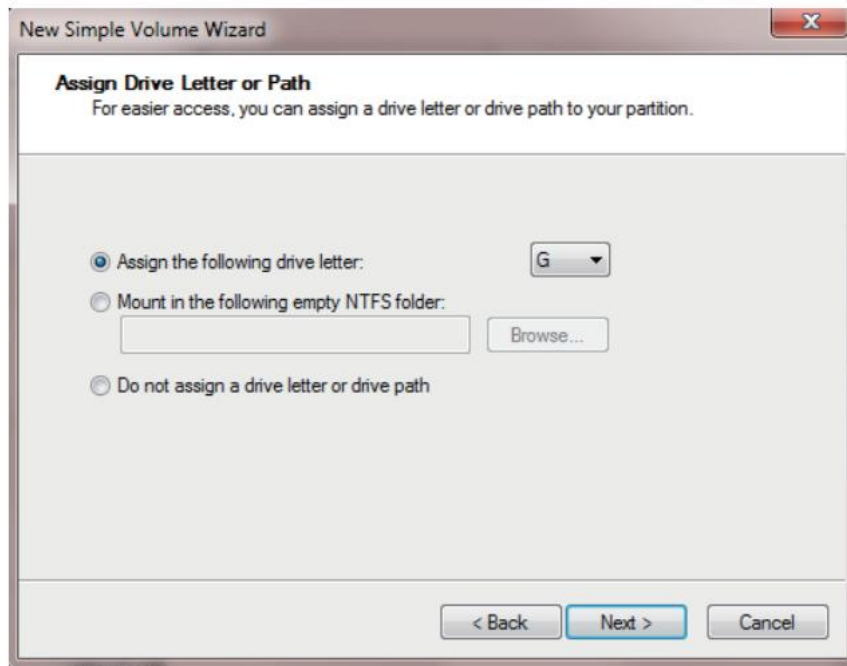
supports@yottamaster.com



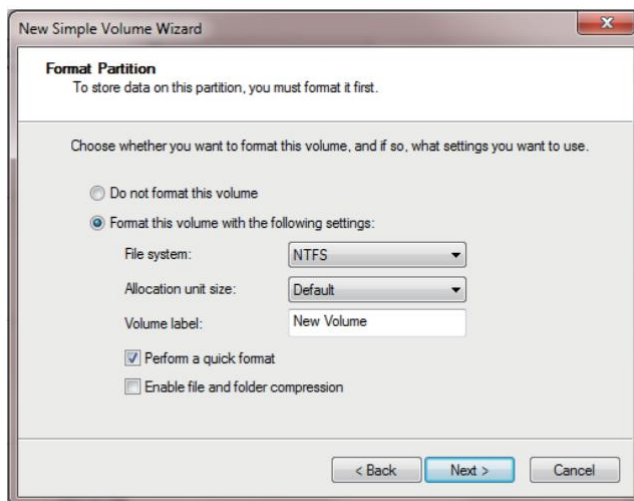
(34) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



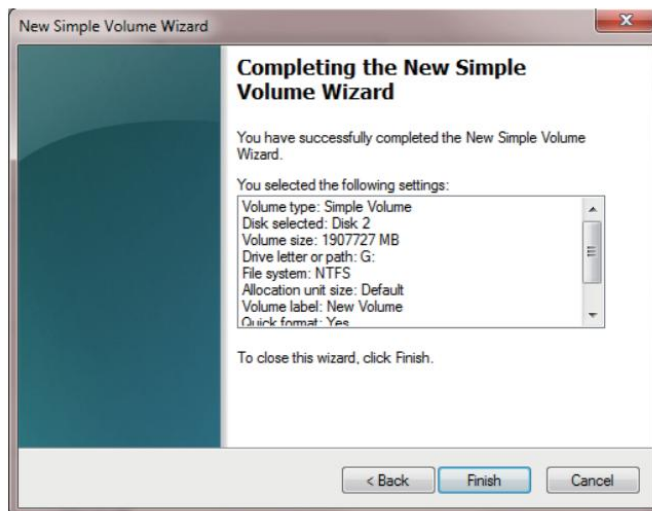
(35) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



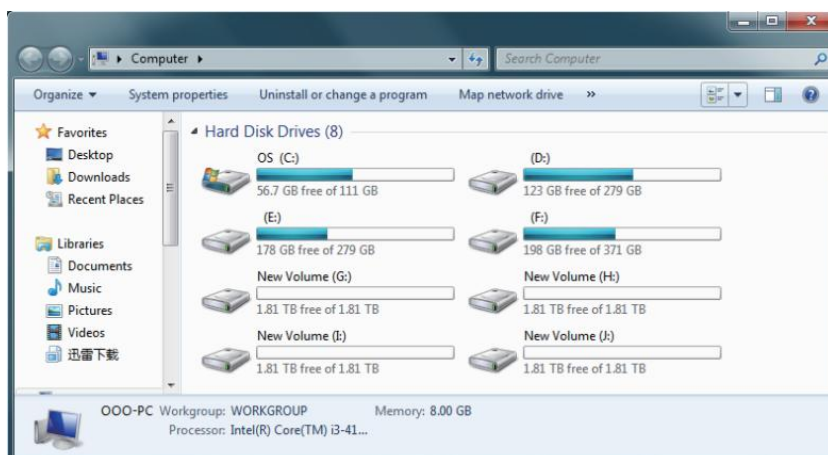
(36) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(37) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

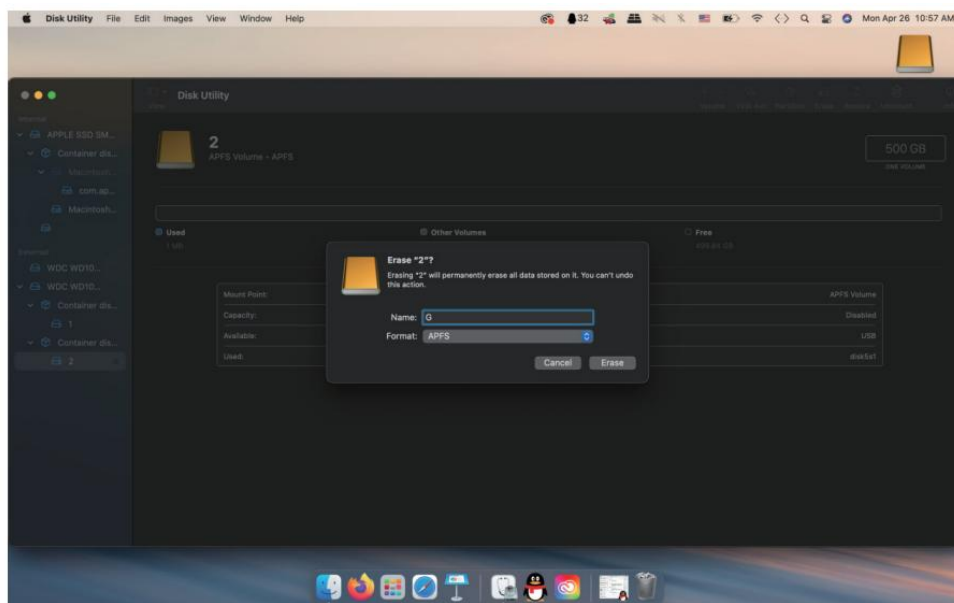


(38) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

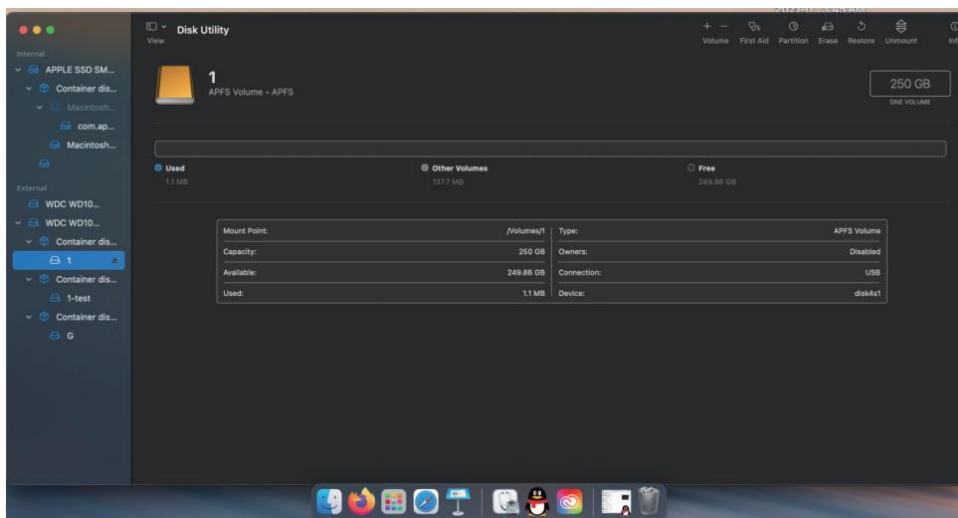
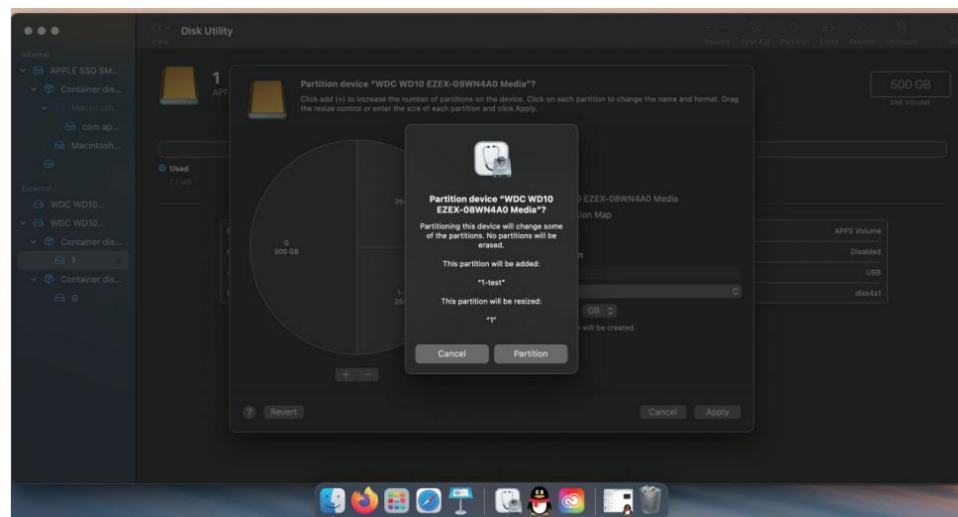
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。





(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。



If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

方法 エイ Dd a エッチアール D にリヴする ENclosure?

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

すべてのモデル

重要な通知

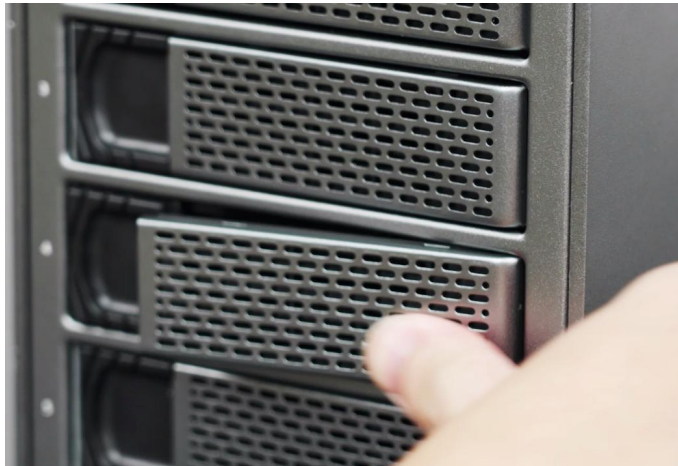
1. 新しいハードドライブを挿入する前に、事前にハードドライブをフォーマットする必要があります。
2. RAID モードで新しいハードドライブを追加するときは、まず通常モードに戻し、新しいハードドライブを挿入した後に新しい RAID モードを再設定してください。(ドライブ内のすべての重要なデータを事前にバックアップしてください。)

状況 A: エンクロージャは PM (通常) モードです。

1. エンクロージャーをコンピュータから安全に取り出しますそして、エンクロージャーをオフにします。



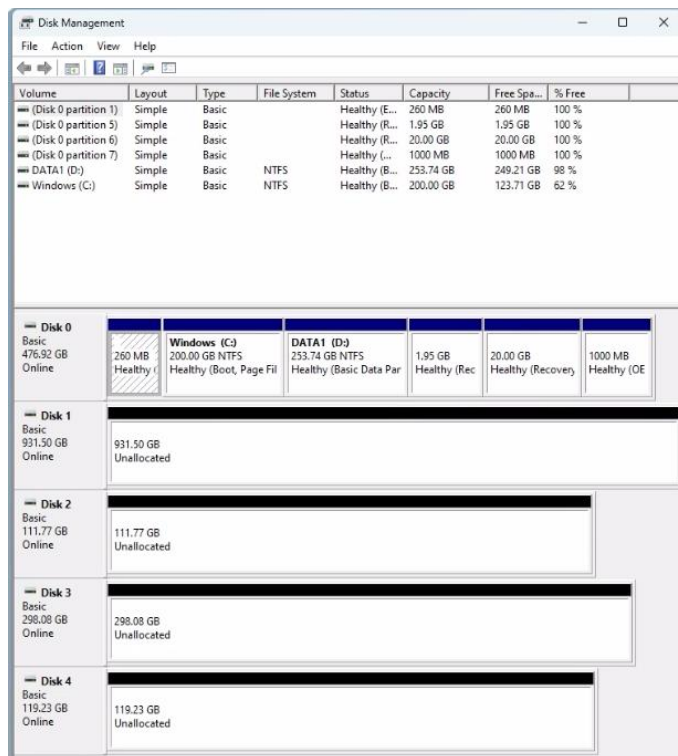
2. 新しいハードディスクを挿入し、ハードディスクの元の順序を変更しないでください



3.電源を入れ直す



4.ドライブの挿入に成功



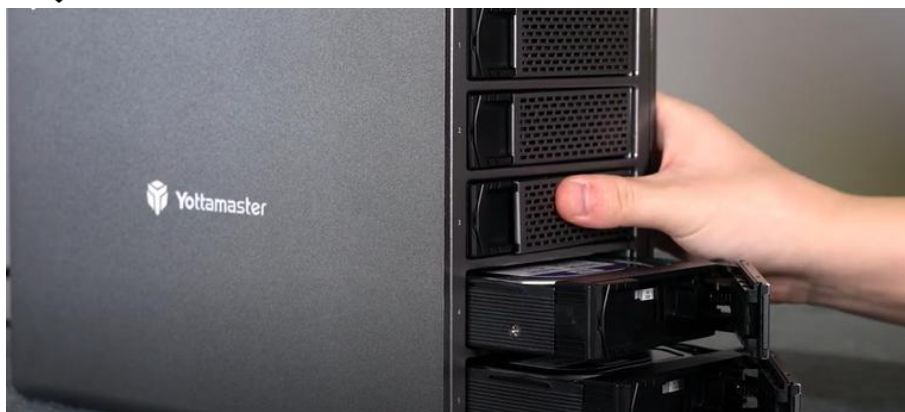
状況 B: エンクロージャーは RAID モードです。

ハードウェアでエンクロージャにハードドライブを追加する

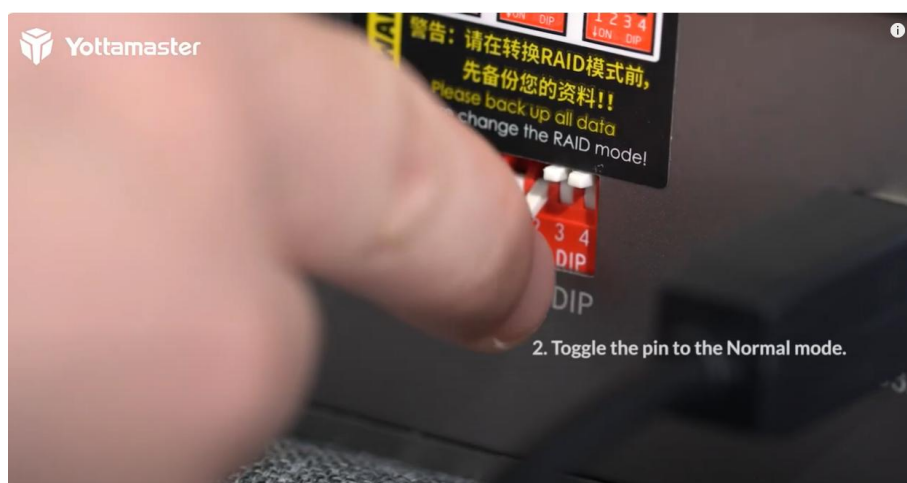
- (1) ドライブ内のすべての重要なデータを事前にバックアップしてください。
- (2) コンピュータからエンクロージャを安全に取り出し、エンクロージャをオフにします。追加するドライブが真新しいドライブの場合は、別のデバイスでフォーマットしてください。

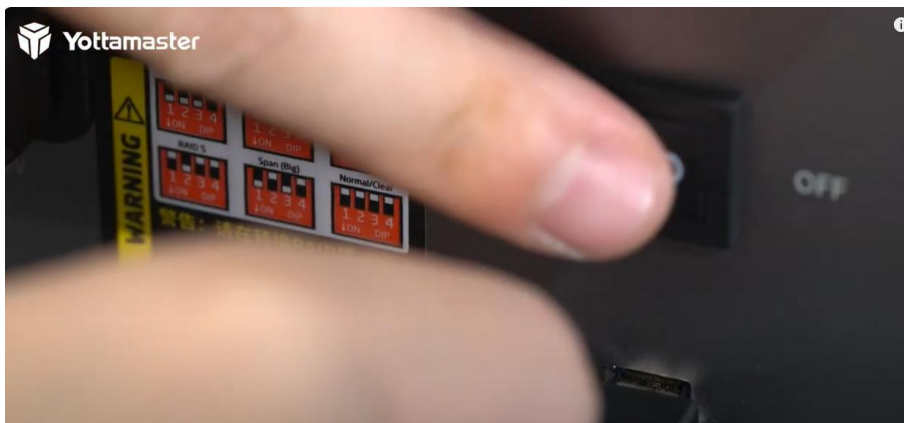


- (3) 次に、エンクロージャに挿入します。ドライブの順序を変更しないでください。



(4) RAID スイッチを PM(通常)モードに切り替えます。設定ボタンを長押しします。設定ボタンを押しながら、電源ボタンを押して放して電源を入れます。(エンクロージャが PM モードに戻っていることを確認してください。)





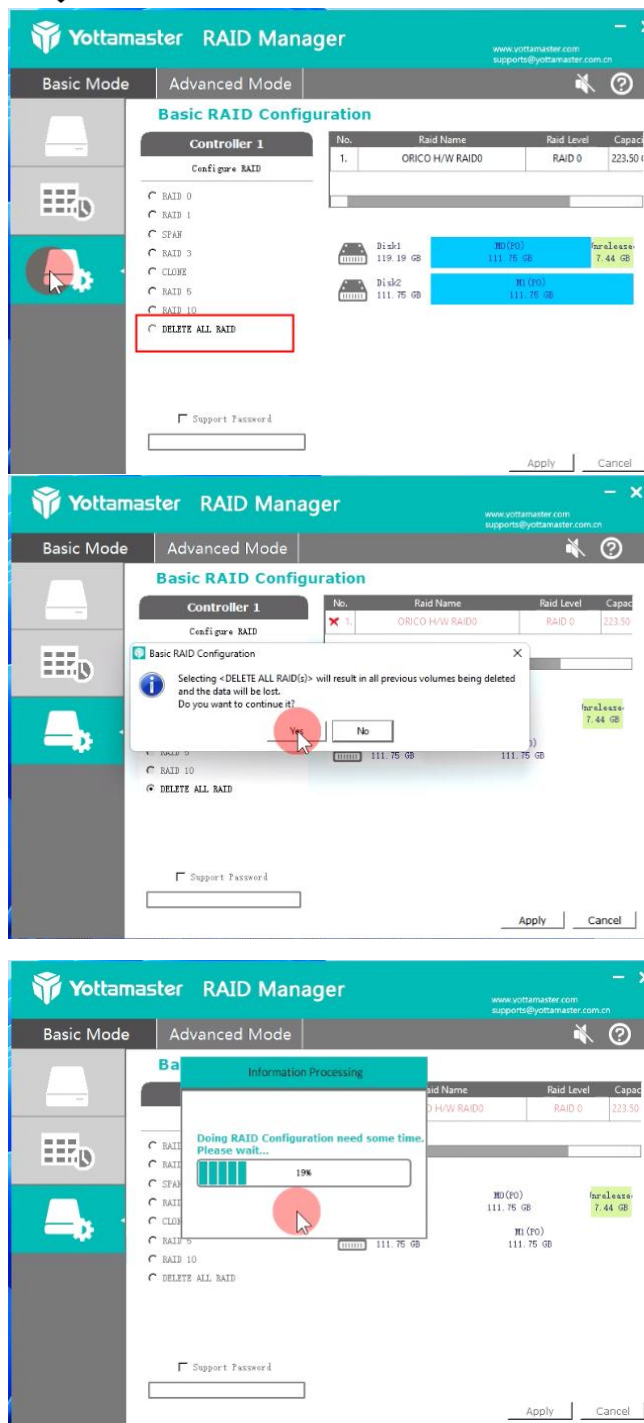
(5) エンクロージャの電源を切ります。RAID スイッチを必要な RAID モードに切り替えます。(RAID の設定手順に従って、レイドモードを変更します。)

Windows のソフトウェアでエンクロージャにハードドライブを追加する

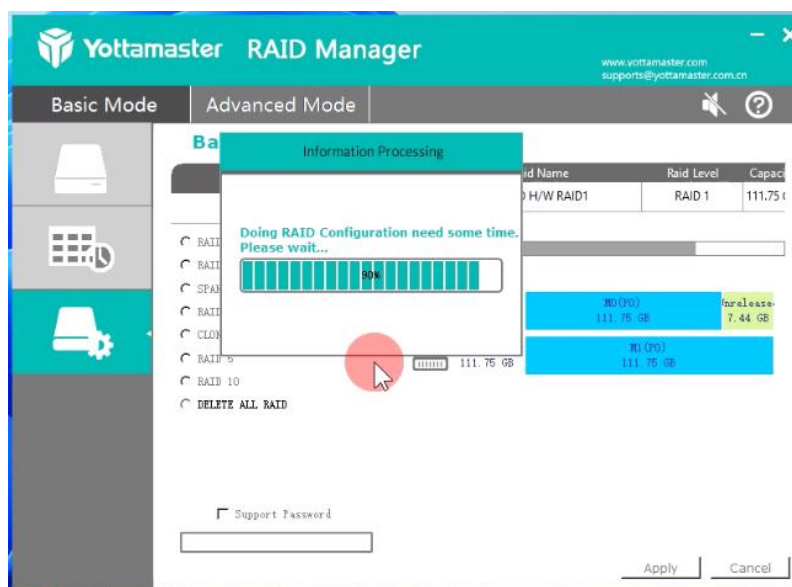
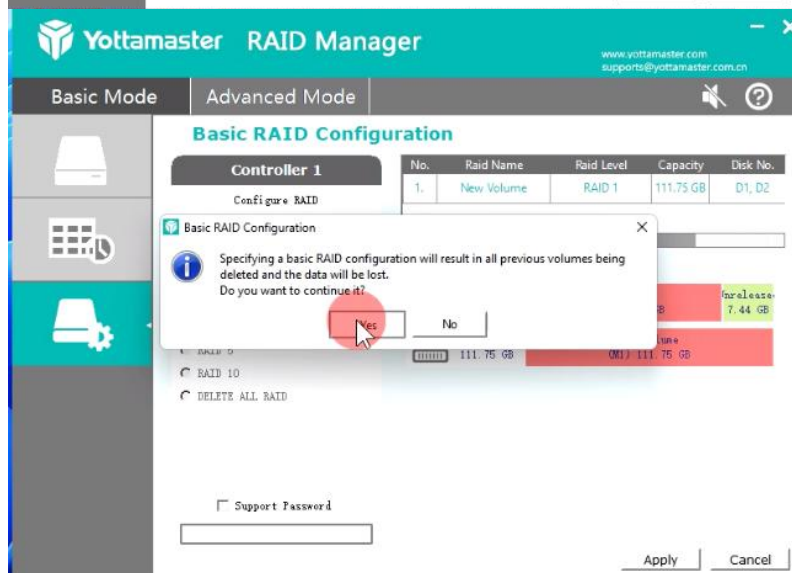
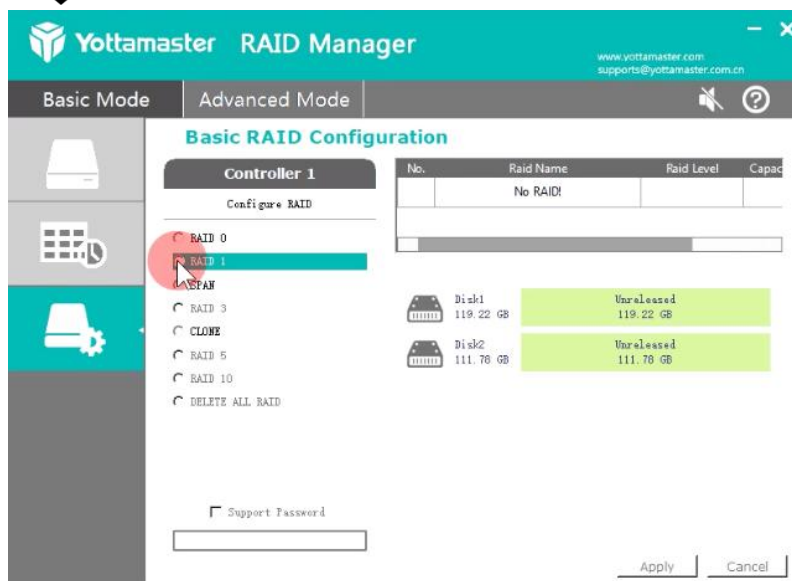
(1) ドライブ内のすべての重要なデータを事前にバックアップしてください。

(2) レイドモードを削除する:RAID 管理ソフトウェアを開く

(ダウンロードリンク: <https://support.yottamaster.com/download>)[すべての RAID グループの削除]を選択し、[適用]をクリックします。。「はい」をクリックして、RAID モードの削除を待ちます

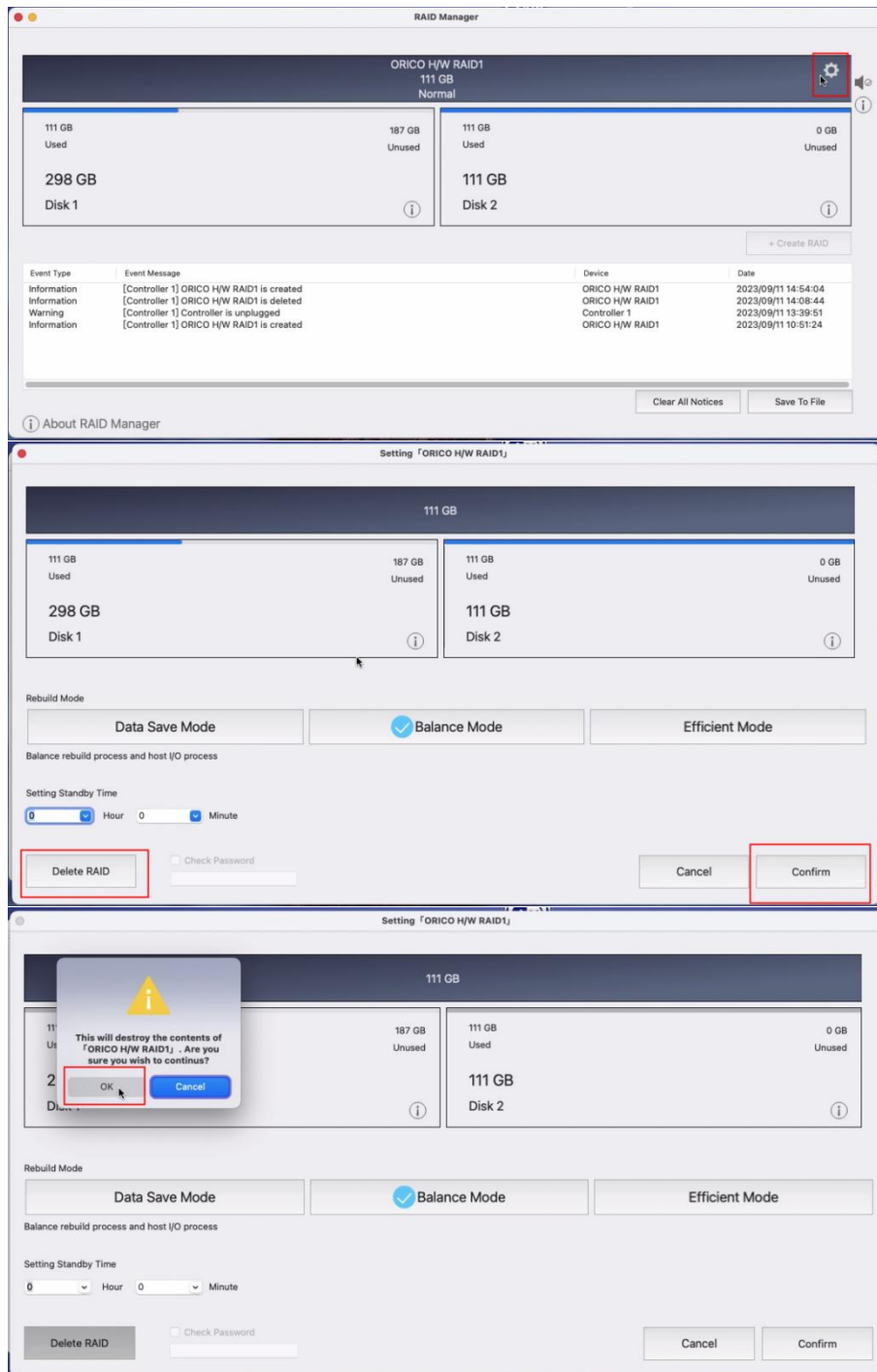


- (2) コンピュータからエンクロージャを安全に取り出し、エンクロージャをオフにします。追加するドライブが真新しいドライブの場合は、別のデバイスでフォーマットしてください。
- (4) レイドモードの変更: 目的の RAID モードを選択します。[適用]と[はい]をクリックします。新しいレイドモードを敷くのを待ちます。

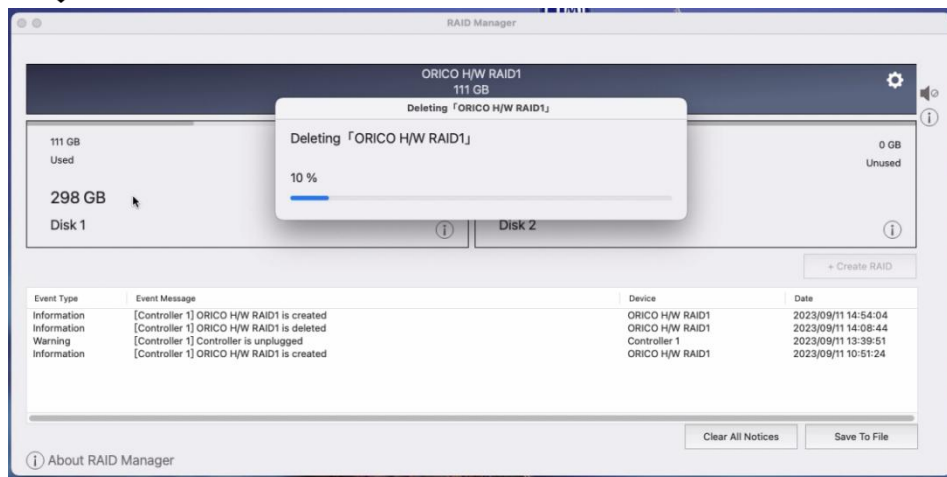


MAC のソフトウェアでエンクロージャにハードドライブを追加する

- (1) ドライブ内のすべての重要なデータを事前にバックアップしてください。
- (2) レイドモードを削除する: RAID 管理ソフトウェアを開く
(ダウンロードリンク: <https://support.yottamaster.com/download>)、現在の襲撃の情報をクリックします。 カチッと音を立てる “RAID を削除する” ボタンを押してクリックする “確認する”。 襲撃を削除するのを待ちます。

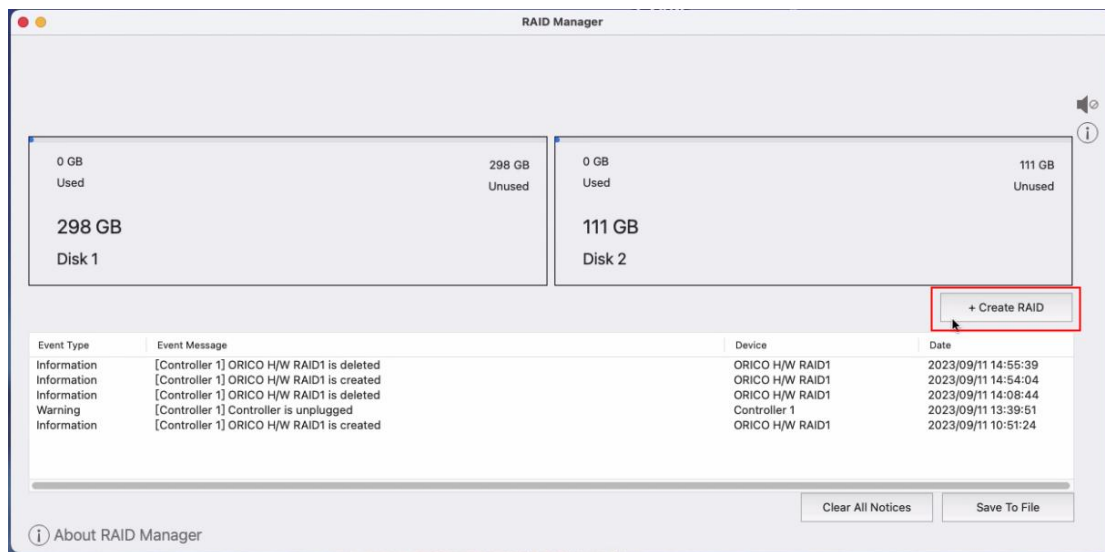


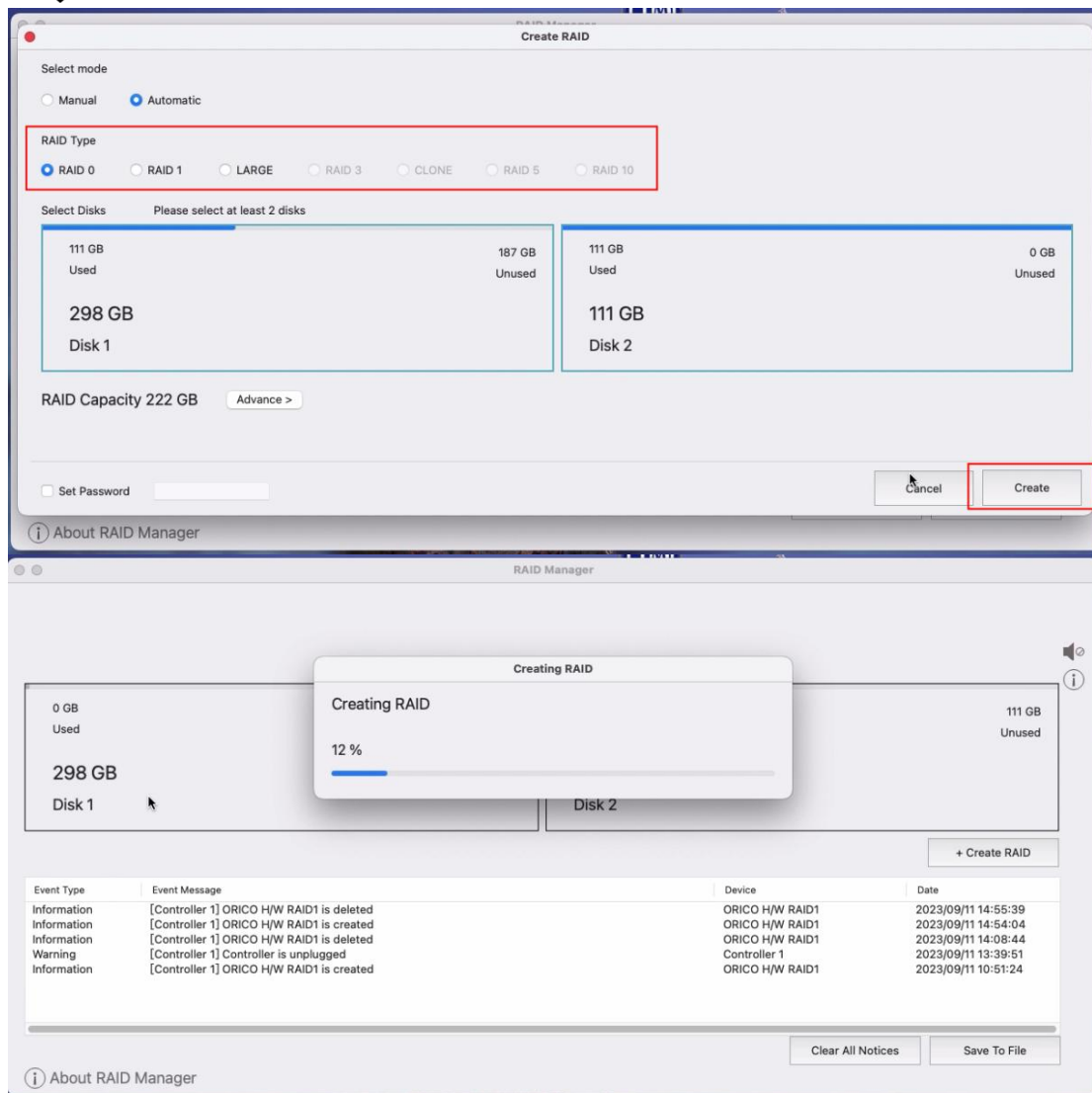
If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com



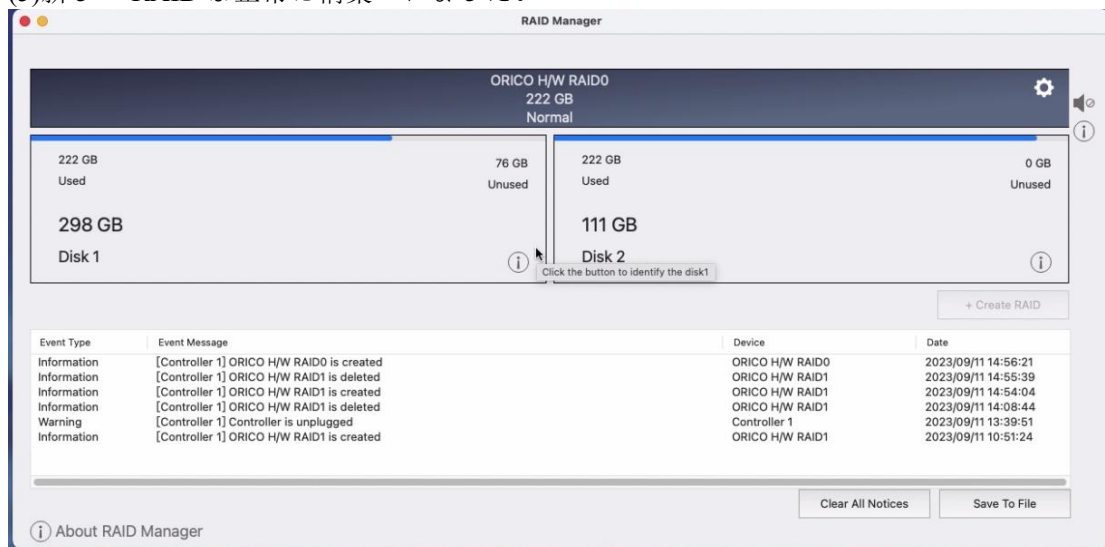
(3) コンピュータからエンクロージャを安全に取り出し、エンクロージャをオフにします。追加するドライブが真新しいドライブの場合は、別のデバイスでフォーマットしてください。

(4) レイドモードの変更: をクリックします。“RAID を作成する”. 目的の RAID モードを選択します。カチッと音を立てる“造る”。新しいレイドモードを敷くのを待ちます。





(5)新しい RAID は正常に構築されました。

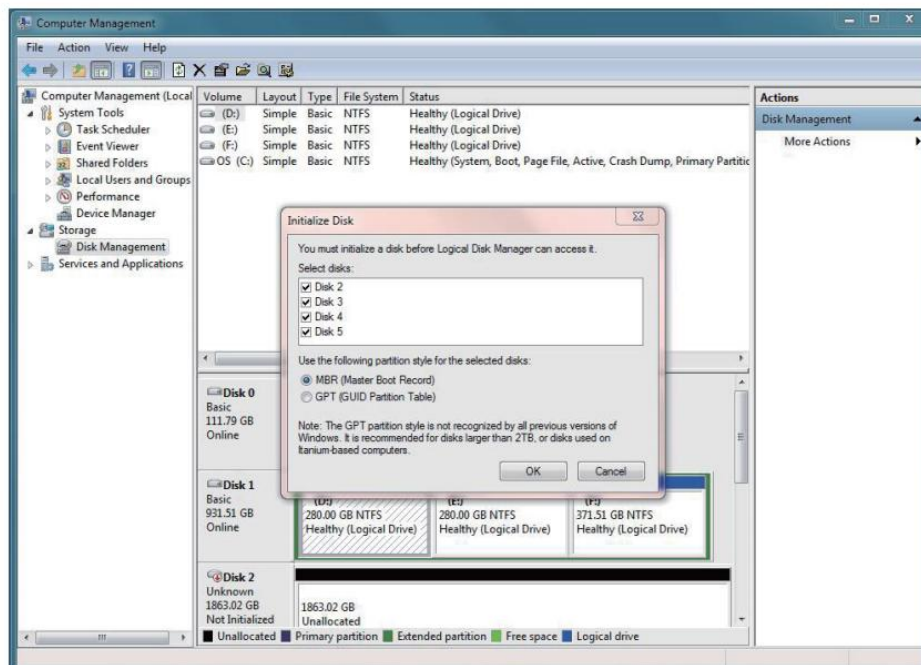


注: ブランド新しいハードドライブをフォーマットする必要があります。そうしないと、コンピュータがそれを認識できません。Microsoft Windows システムと MAC OS システムでハードドライブをフォーマットするには、指示に従ってください。

フォーマットハードドライブでマイクロソフトウィンドウズシステム

(15) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。

(16) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化が必要であることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

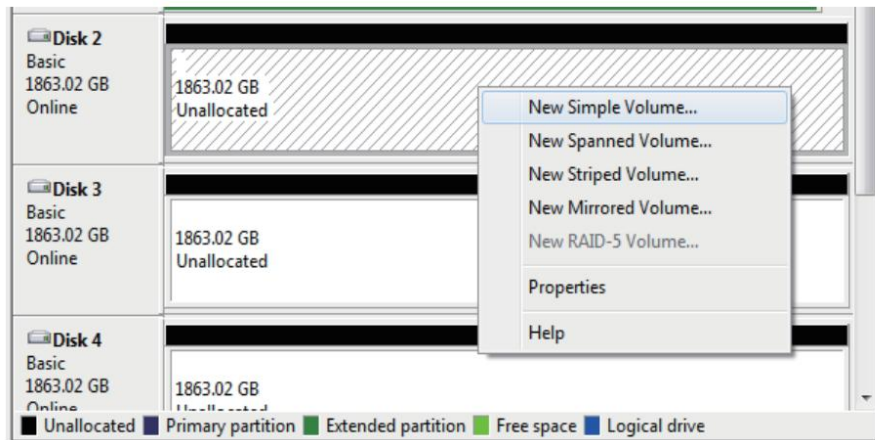


注: 使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

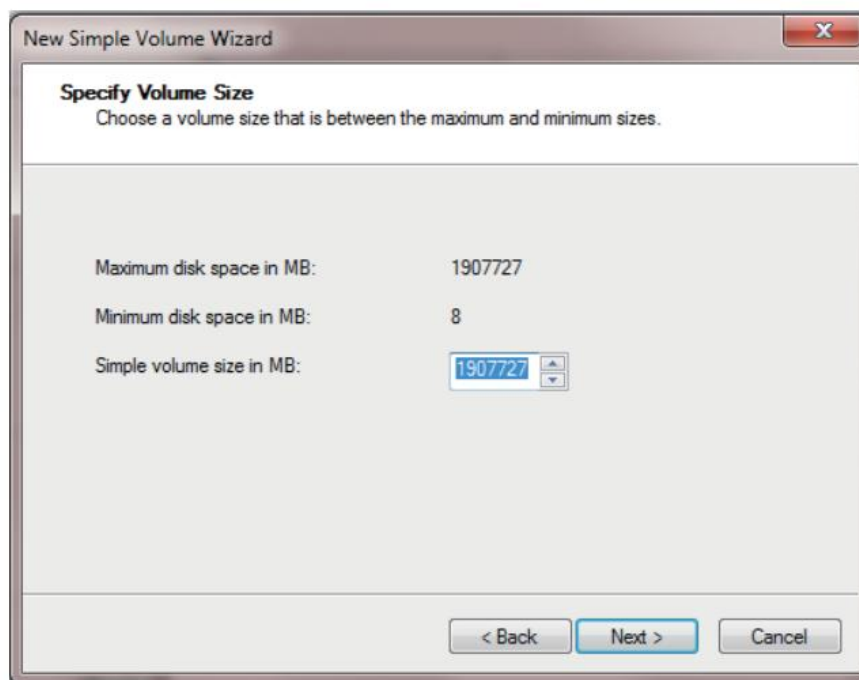
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

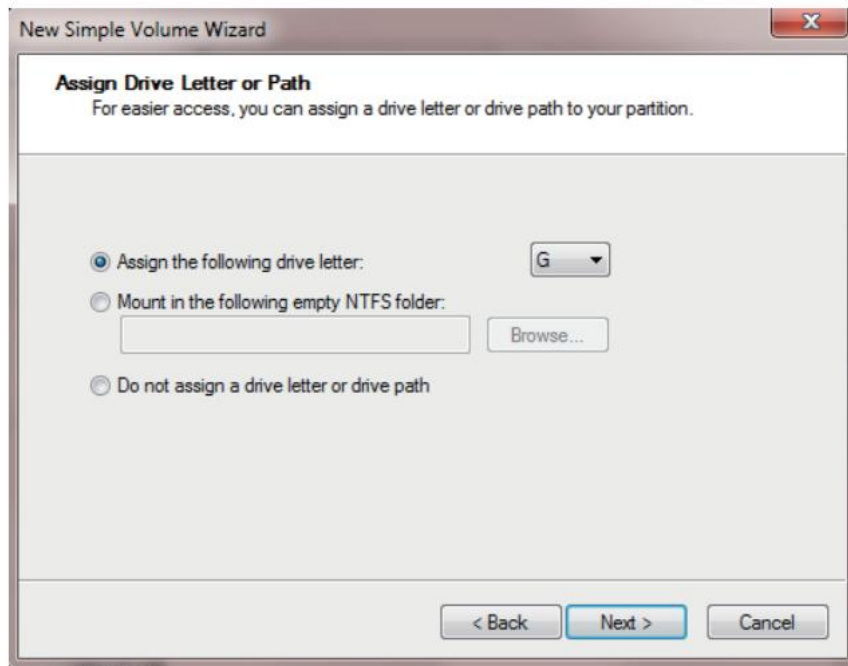
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



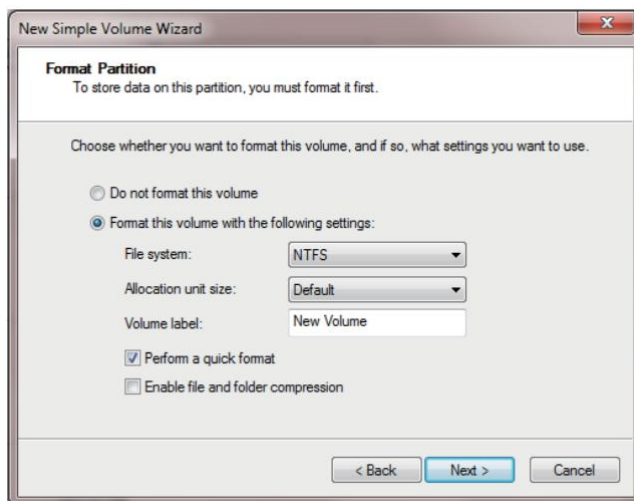
(39) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



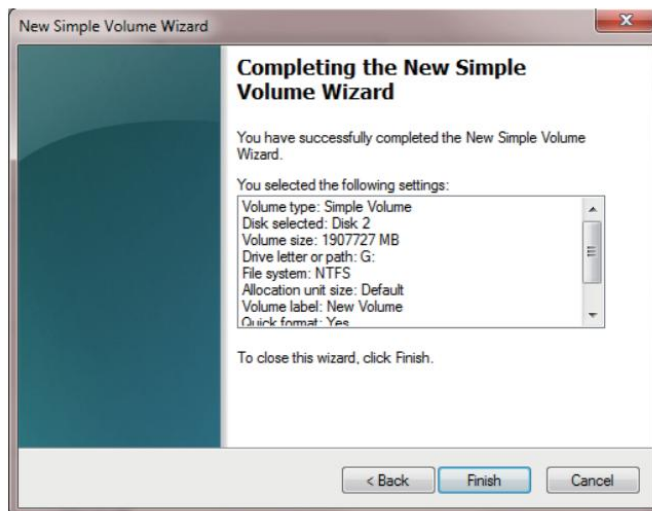
(40) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



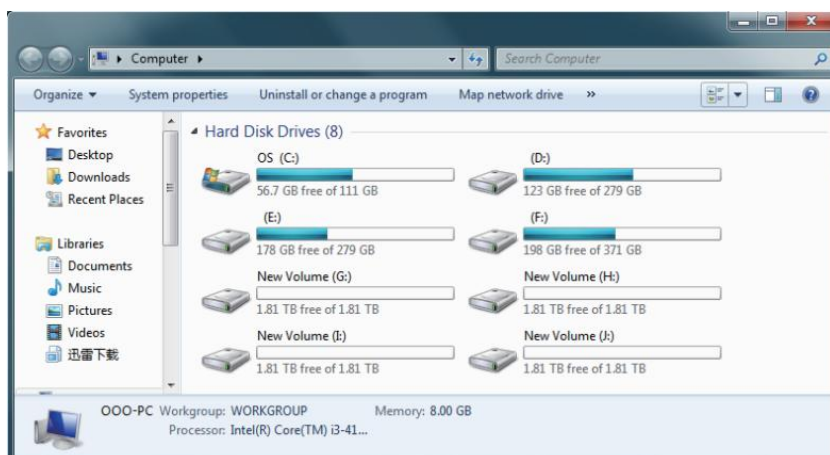
(41) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(42) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

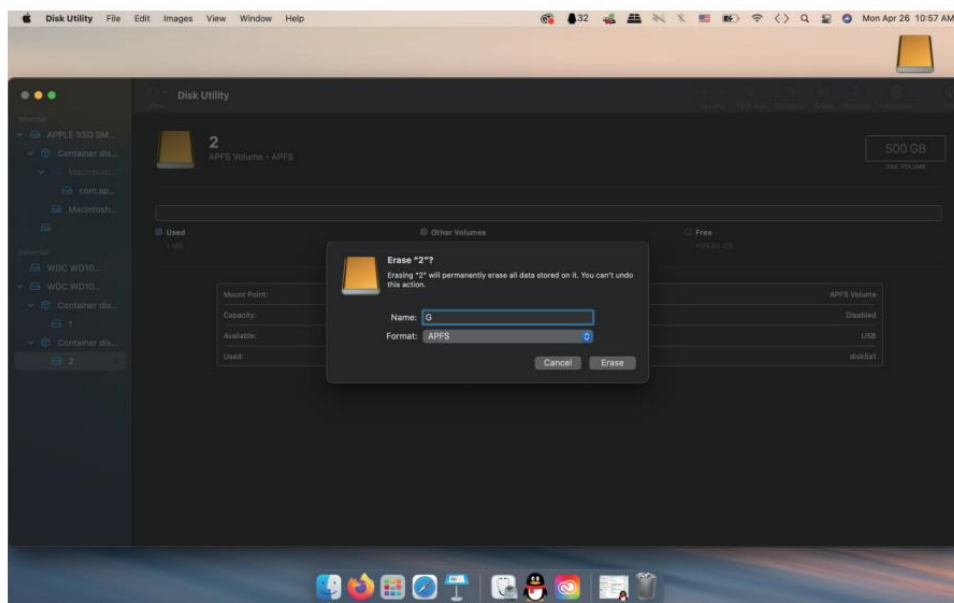


(43) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



フォーマットハードドライブで MAC OS システム

- (1) Yottamaster ハードドライブエンクロージャーが正しく取り付けられ、コンピュータに接続されていることを確認してください。
- (2) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(3) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

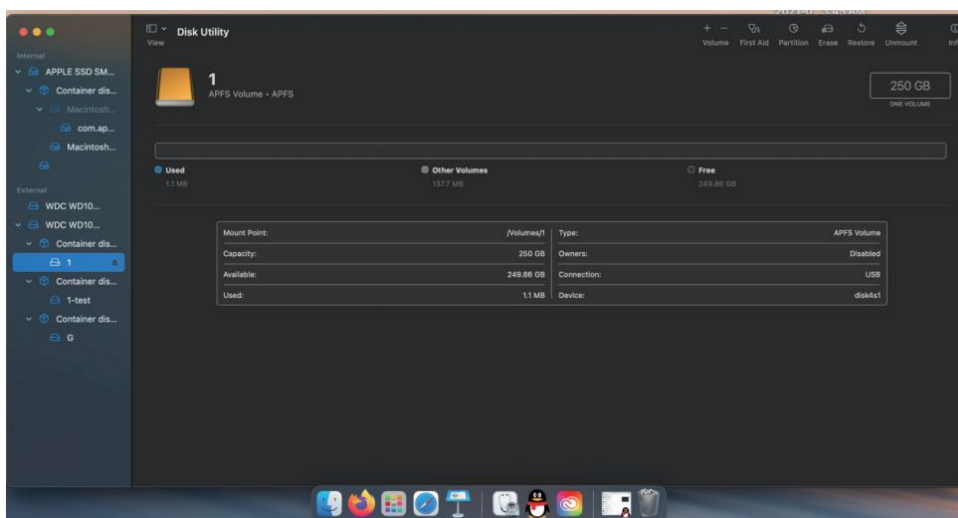
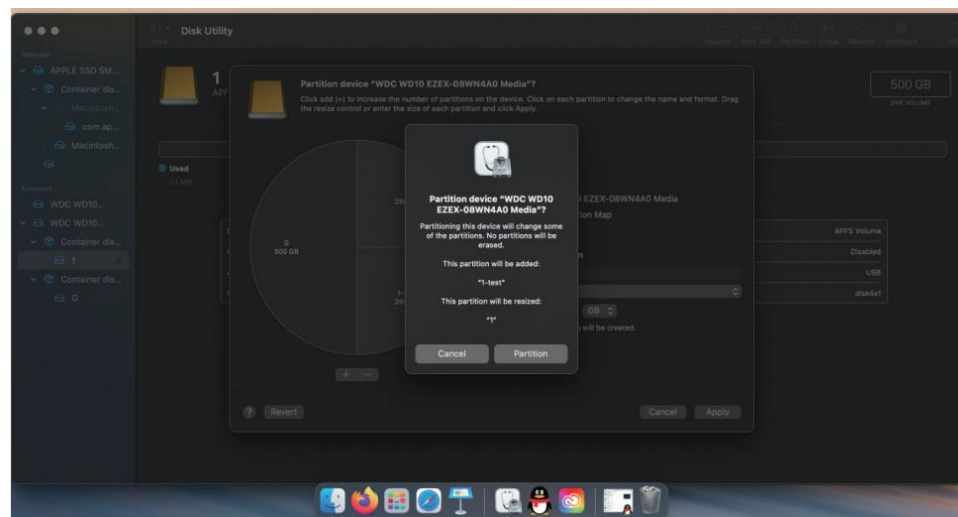
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。





(4) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。



RAW になるデータを回復する方法

詳細なビデオチュートリアルを見たい場合は、をクリックしてください。【ハウツーガイド】結合させる物:

<https://youtube.com/playlist?list=PLqjxp9LzEGko7AorKoZXzAOifQhctZbk-&si=Ev5aEAmfhBw3NmOr>

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Supports@yottamaster.com

サポートモデル:

すべてのモデル

重要な通知

1.このようなイベントが発生する可能性はいくつかあります。

- (1)読み取り操作中にハードドライブが突然切断されました(例えば、停電)。
- (2)権限の問題: ハードドライブ上のファイルまたはフォルダには、誤った権限設定があり、マウントが妨げられる可能性があります。
- (3)パーティションの問題: 外付けハードドライブが複数のパーティションに分割されている場合、1つのパーティションの問題は、ドライブ全体のマウント能力に影響を与える可能性があります。
- (4)毒されたドライブまたは誤った動作に起因するシステムの誤動作。

2.このような事故を防ぐためには、優れたハードドライブの使用習慣を確立することが不可欠です。次のアドバイスが役に立つかもしれません。

- (1)突然の停電を避ける: 突然の停電は、データの破損やファイルシステムのクラッシュにつながる可能性があります。
- (2)良いプラグの習慣を身につける: エンクロージャを抜く前に、まずコンピュータの「セキュリティイジェクト」をクリックすると、エンクロージャが実行されているときは、直接切断できず、ハードディスクの切断に異常な停電が発生し、データ損失を引き起こす可能性があります。
- (3)パーティションの品質を下げる: エンクロージャがホストの使用に接続されると、オペレーティングシステムはハードディスク内のさまざまなパーティションをスキャンして検出します。ハードディスクパーティションが多すぎると、スキャン時間が長くなり、ハードディスクの消耗が悪化し、その寿命に影響を与えます。
- (4)安定した電圧を保つ: 不安定な電圧はエンクロージャの寿命と性能にも影響します。したがって、エンクロージャを使用しており、突然プラグを抜かないでください。データケーブルの使用は可能な限りオリジナルです(延長ケーブル、ハブ、ドッキングステーションを使用しないでください)、電源の安定性を確保します。(ホストの背面のインターフェース電圧はより安定しているため、エンクロージャは可能な限りホストの背面のUSB インターフェースに接続する必要があります)

If you still have any questions, please feel free to contact us:

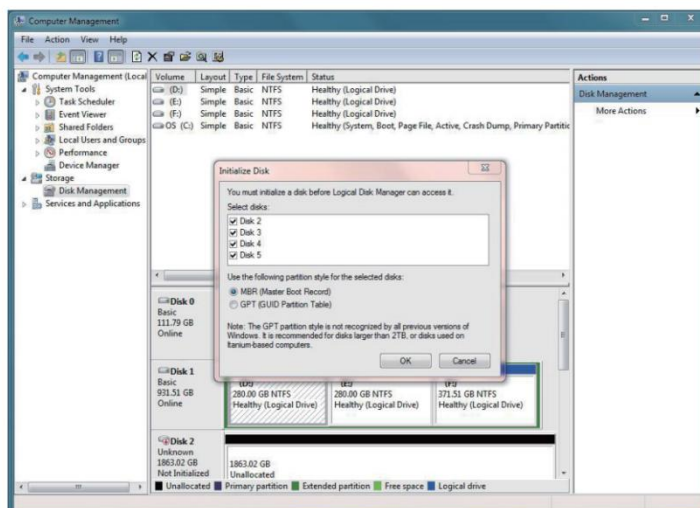
supports@yottamaster.com

(5)最初に取り出して電源を切る: ハードディスクを交換または追加する場合は、まず安全に取り出し、電源を切って交換した後に再度接続する必要があります。

3. 以下の方法はすべて一定のリスクがあり、すべてのデータを回復または回復できない場合があります。データが非常に重要で、上記の方法がわからない場合は、データ復旧のためにプロのデータ復旧会社に連絡することができます。

状況 A. いいえ ハードドライブ内のファイルまたは必要ないデータを復元する で ウィンドウズシステム

(17) 「コンピューター」を右クリックします。「管理」を選択します。「ドライブ管理」を選択します。ポップアップが表示され、新しいハードドライブを初期化する必要があることを示唆しています。「MBR」を選択するか、「GPT」パーティションタイプと「OK」をクリックします。

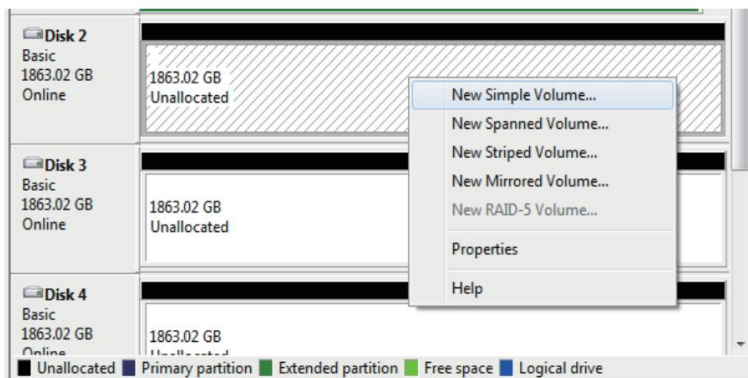


注: 使用しているハードドライブが 2TB を超えない場合は、MBR パーティションスタイルをお勧めします。

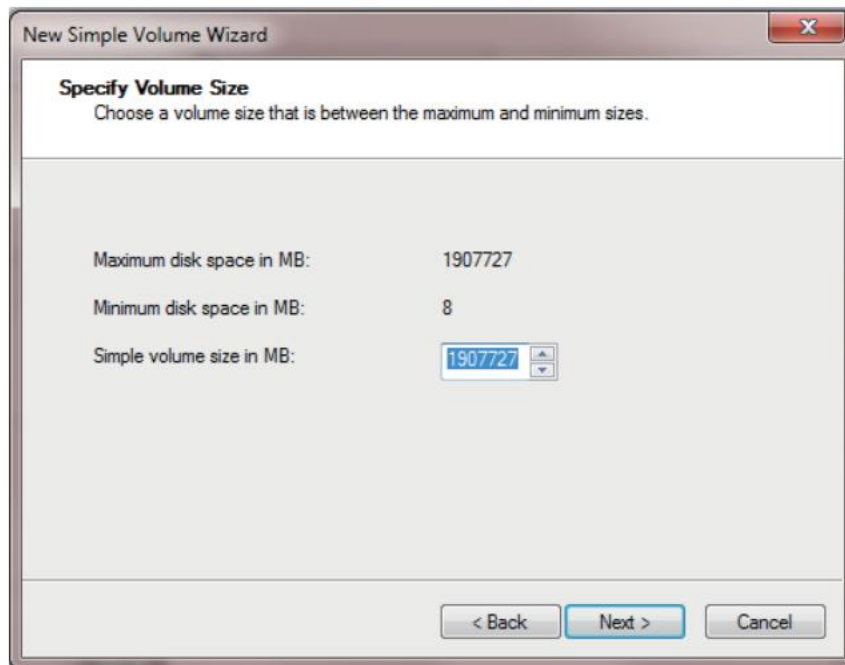
ハードドライブが 2TB より大きい場合は、GPT パーティションスタイルが必要です。または、2TB のストレージしか利用できず、残りのストレージスペースは使用できなくなります。

誤ってこのウィンドウを閉じたり、ウィンドウが再び表示されない場合は、

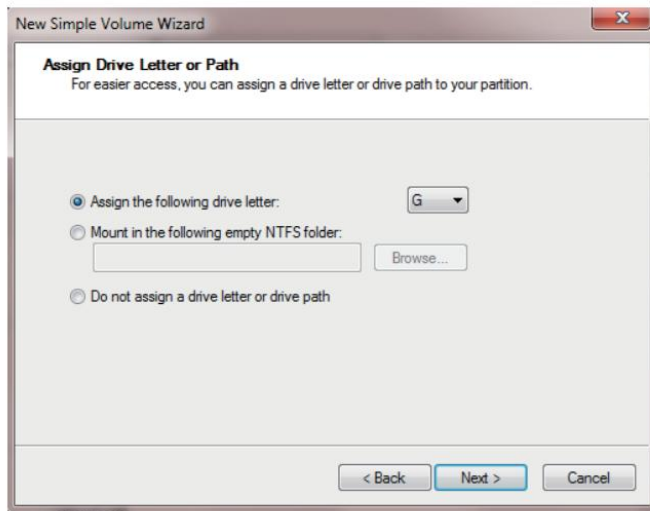
(3) 未割り当ての新しいドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択して新しいボリュームを追加し、フォーマットします。



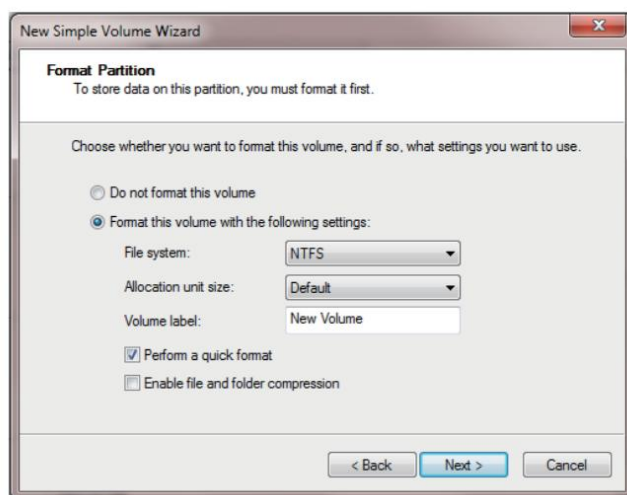
(44) 新しいボリュームのボリュームサイズを設定します。期待したサイズをカスタマイズできます。または、ボリュームのサイズを最大ディスク容量に設定することもできます。ディスクパーティションは 1 つだけです。



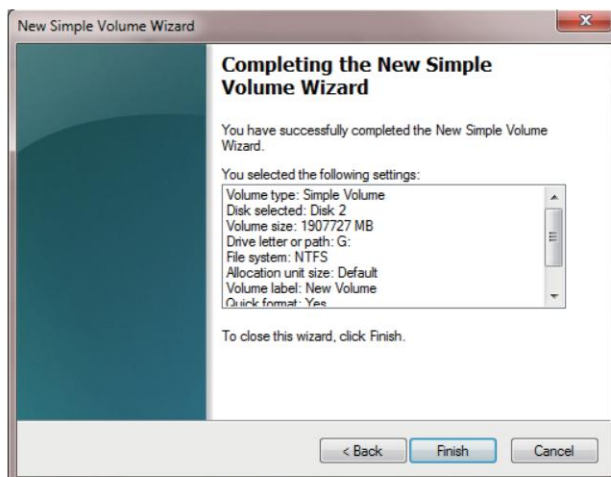
(45) 新しいボリュームに新しいドライブ文字を割り当てると、ドライブ文字(C、D、E、F、G など)がアプリケーションのためにコンピュータとエクスプローラに表示されます。



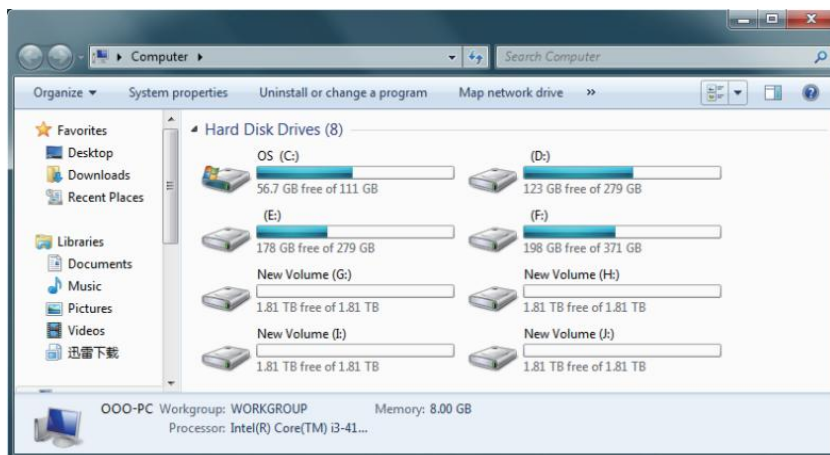
(46) 新しいボリュームをフォーマットします。ファイルシステム(NTFS または FAT32)を設定し、ここで単位サイズとボリュームラベルを割り当てることができます。「クイックフォーマットを実行」をお勧めします。すべてが設定されたら、「次へ」をクリックしてください。



(47) 「完了」をクリックして、ボリュームのフォーマットを開始します。

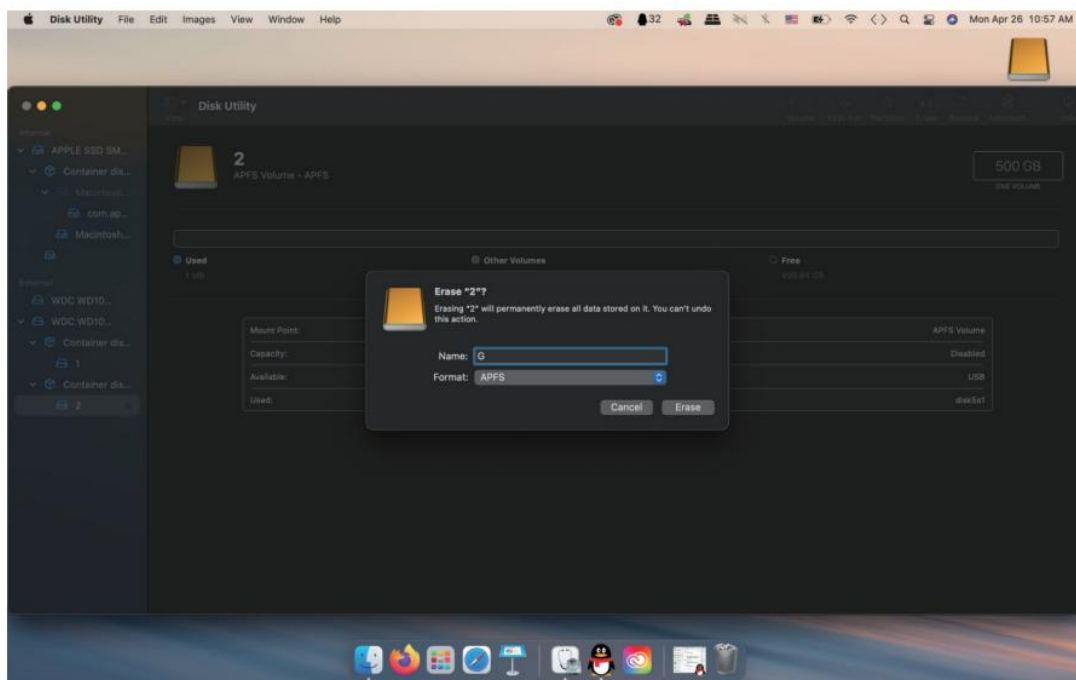


(48) フォーマットには 5〜30 秒かかります。書式設定が完了すると、新しいボリュームはどのアプリケーションにも対応できます。



で MAC OS システム

(1) 「ディスクユーティリティ」を開きます。ドライブを右クリックし、「消去」を選択します。ポップアップが表示されます。これで、ドライブの名前を変更し、「APFS」パーティションタイプを選択できます。「消去」をクリックして開始します。



(2) 新しいボリュームのサイズを設定します。消去されたドライブを選択し、「パーティション」をクリックします。

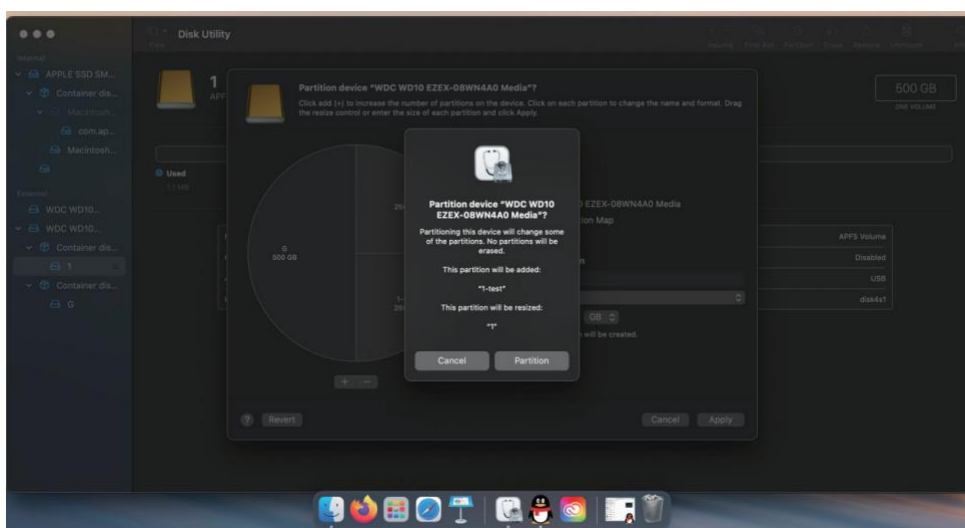
それでも「APFS」パーティションタイプを選択します。ボリューム名を変更して、期待するサイズをカスタマイズできます。次に、「適用」をクリックします。

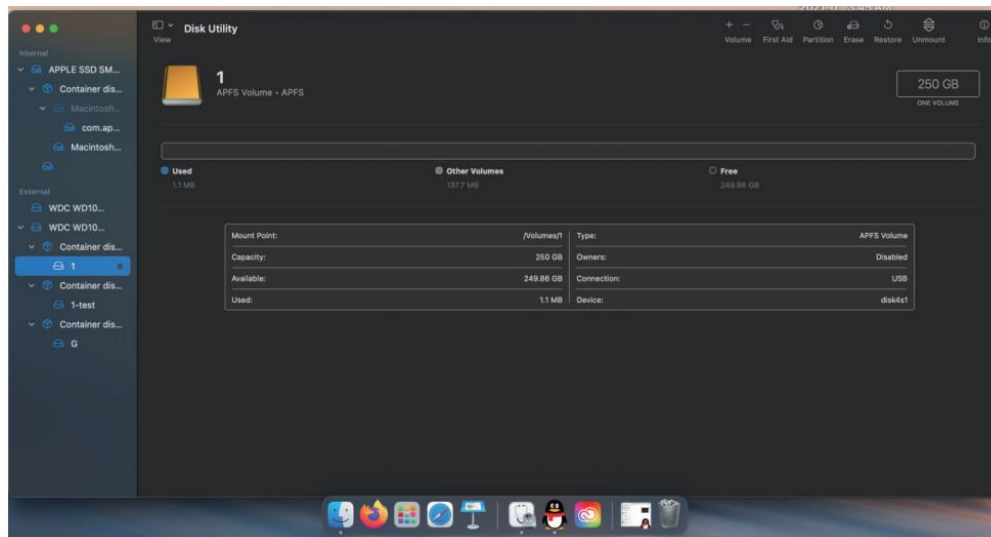




(3) 上記の情報を設定すると、ポップアップが表示されます。「パーティション」をクリックします。

プロセスには 5〜20 秒かかります。完了すると、新しいボリュームは使用する準備ができています。





状況 B.N イードデータを復元する

お願いしますファイルをスキャンして回復するためのデータ復旧ソフトウェア。データ復旧はハードドライブをフォーマットしません。ヒント：あなたは PR する必要があります 空のハードディスクなので、このハードディスクをフォーマットした後に情報を転送する必要があります。

で ウィンドウズシステム

1. DiskGenius ソフトウェアをダウンロードする:

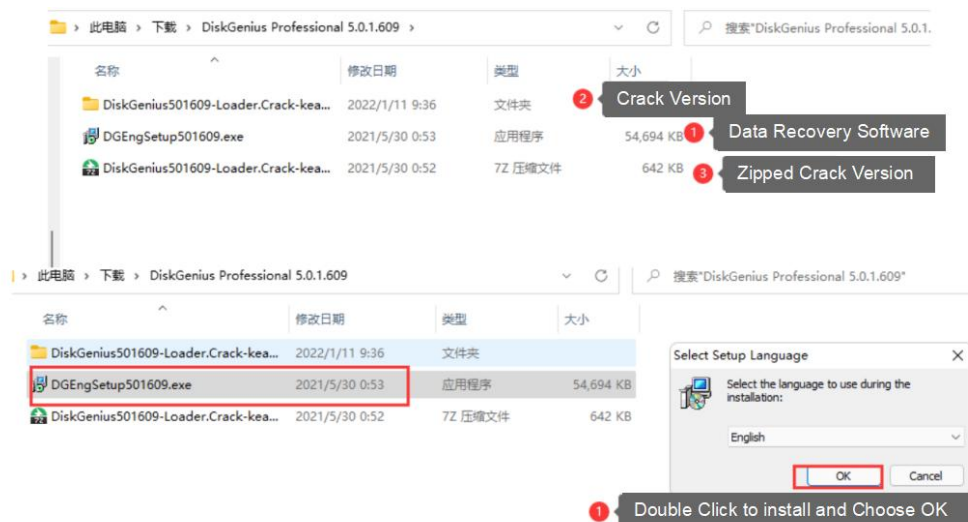
公式バージョン: ウェブサイトにアクセスしてダウンロードしてください。

<https://www.diskgenius.com/>

ひびの入ったバージョンの場合: 私達に連絡することができます:

[Supports@yottamaster.com](mailto:supports@yottamaster.com)

2. ソフトウェアのインストール: アドレスを変更せずに C ディスクのデフォルトのインストールは簡単に見つけることができることに注意してください。

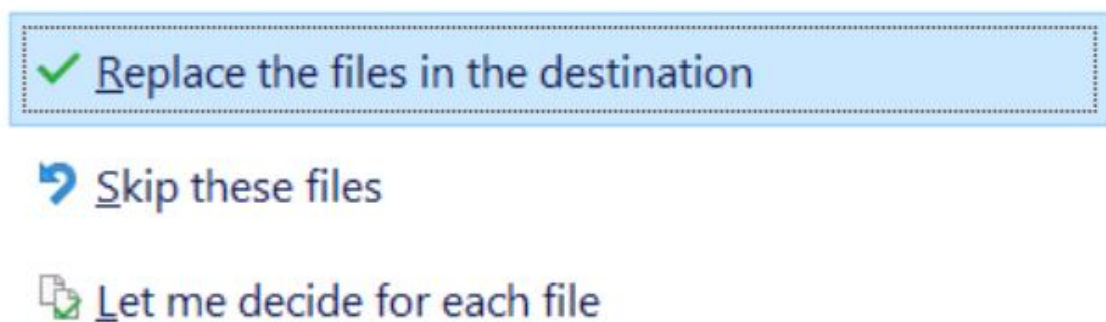
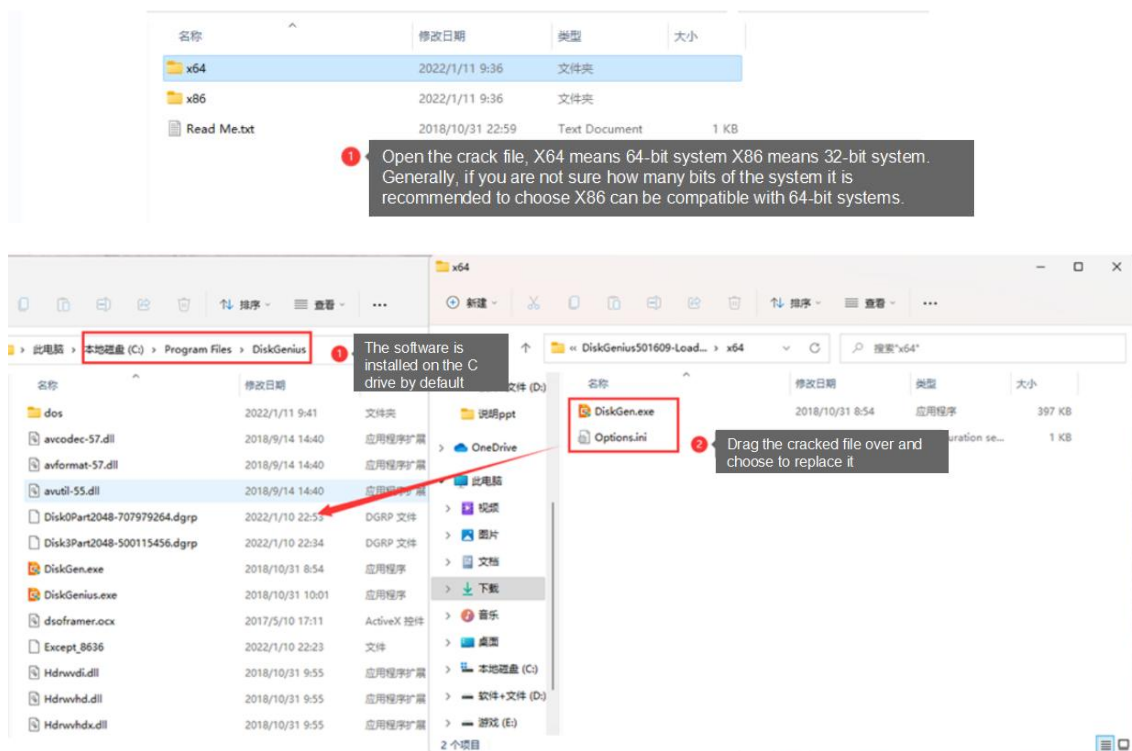


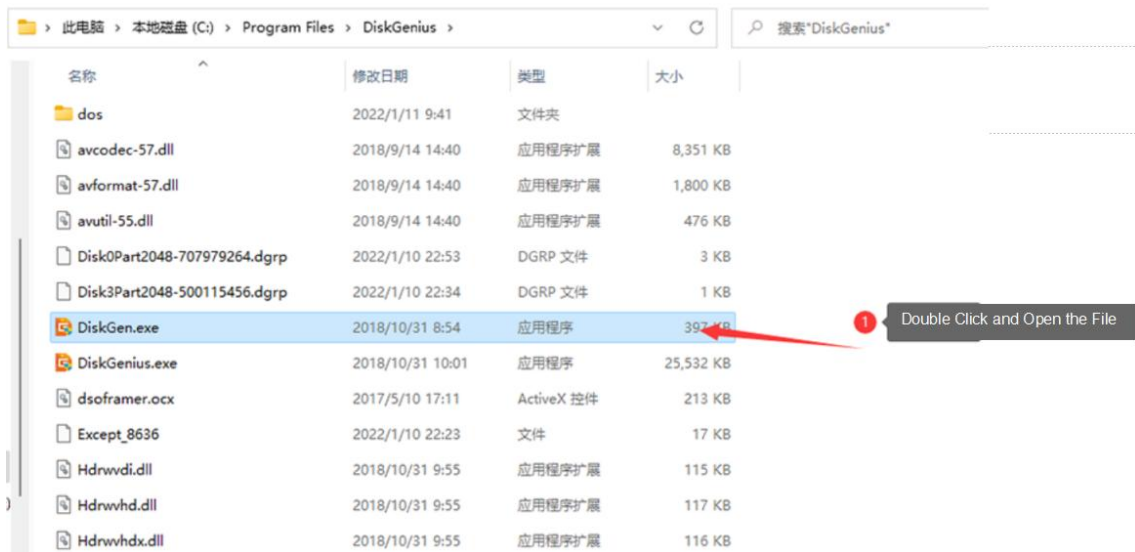
If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

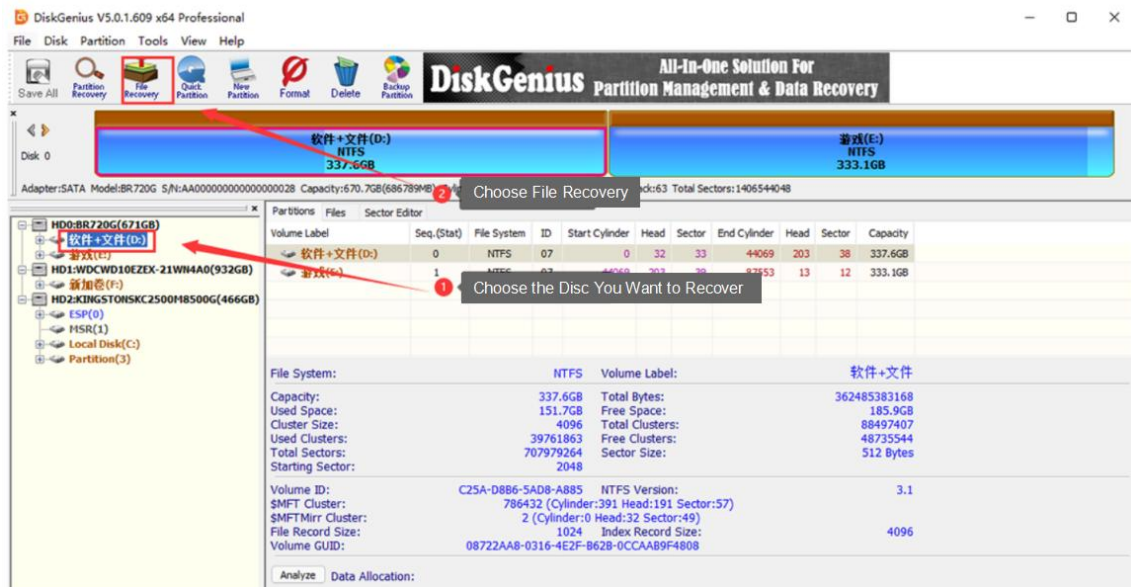


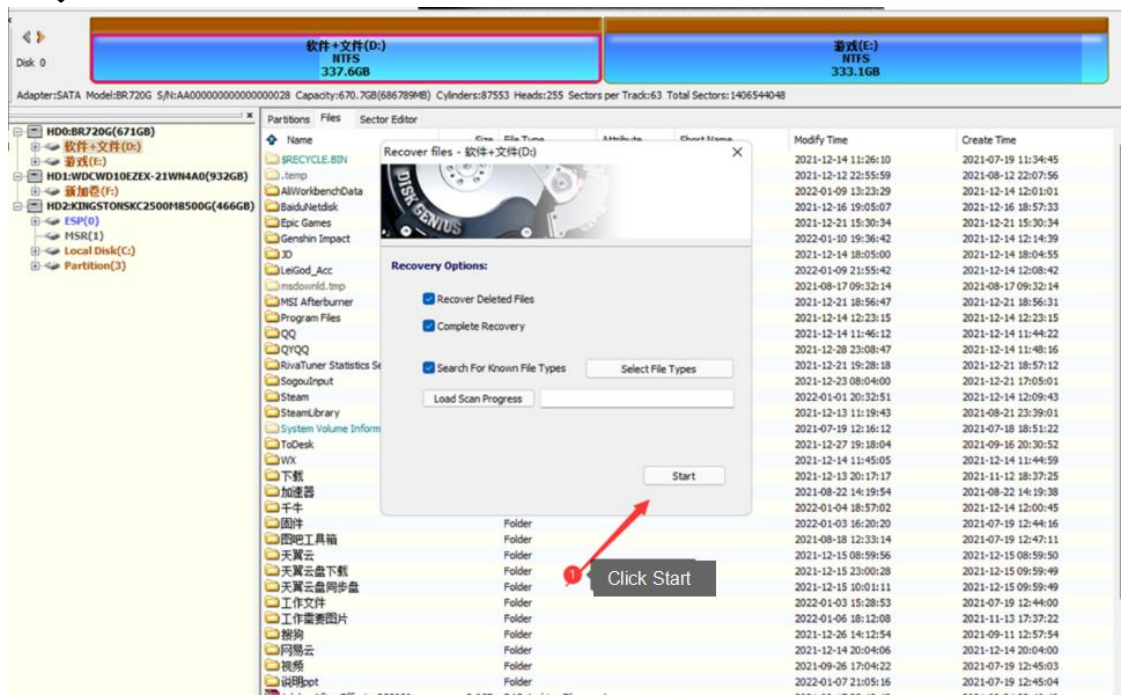
3. ソフトウェアのクラック: フォルダ内にファイルをインストールし、ソフトウェアがインストールされている場所へ移動します。

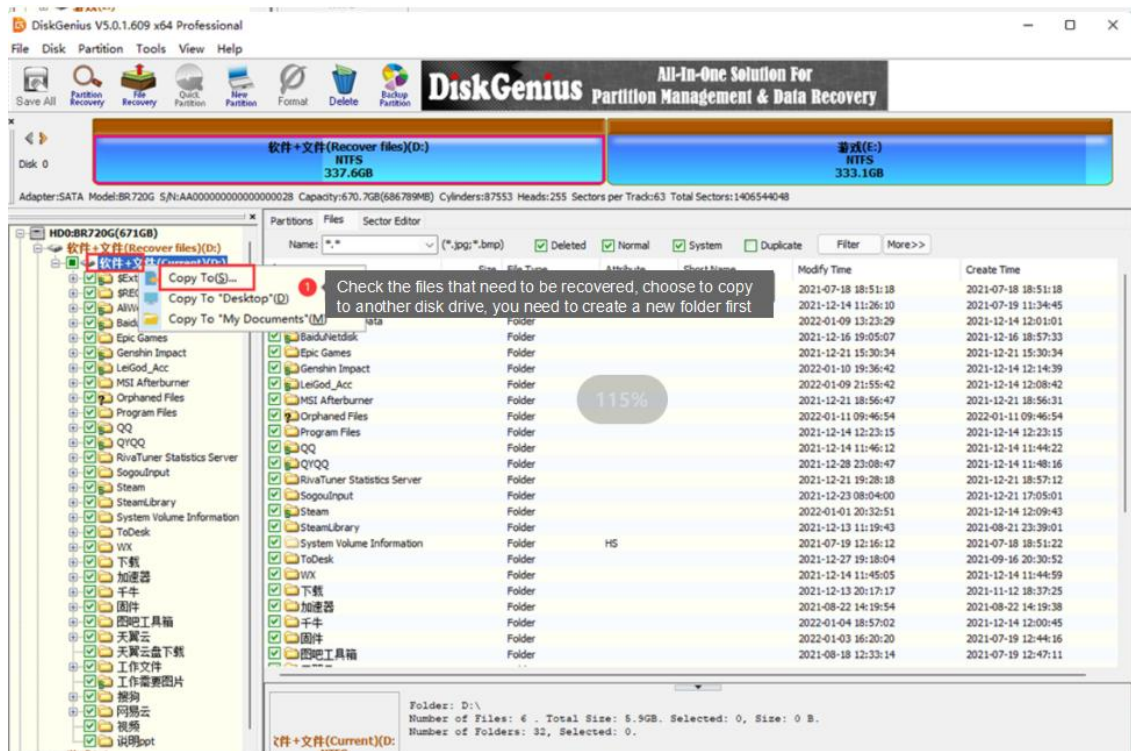
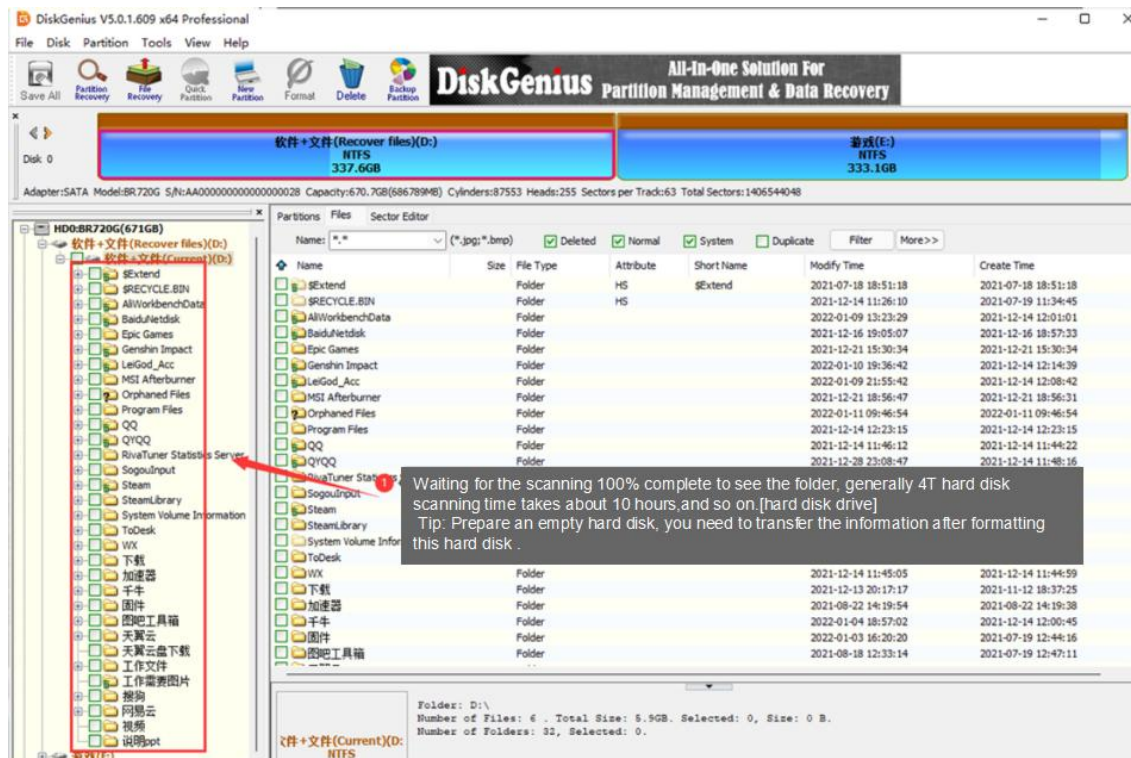


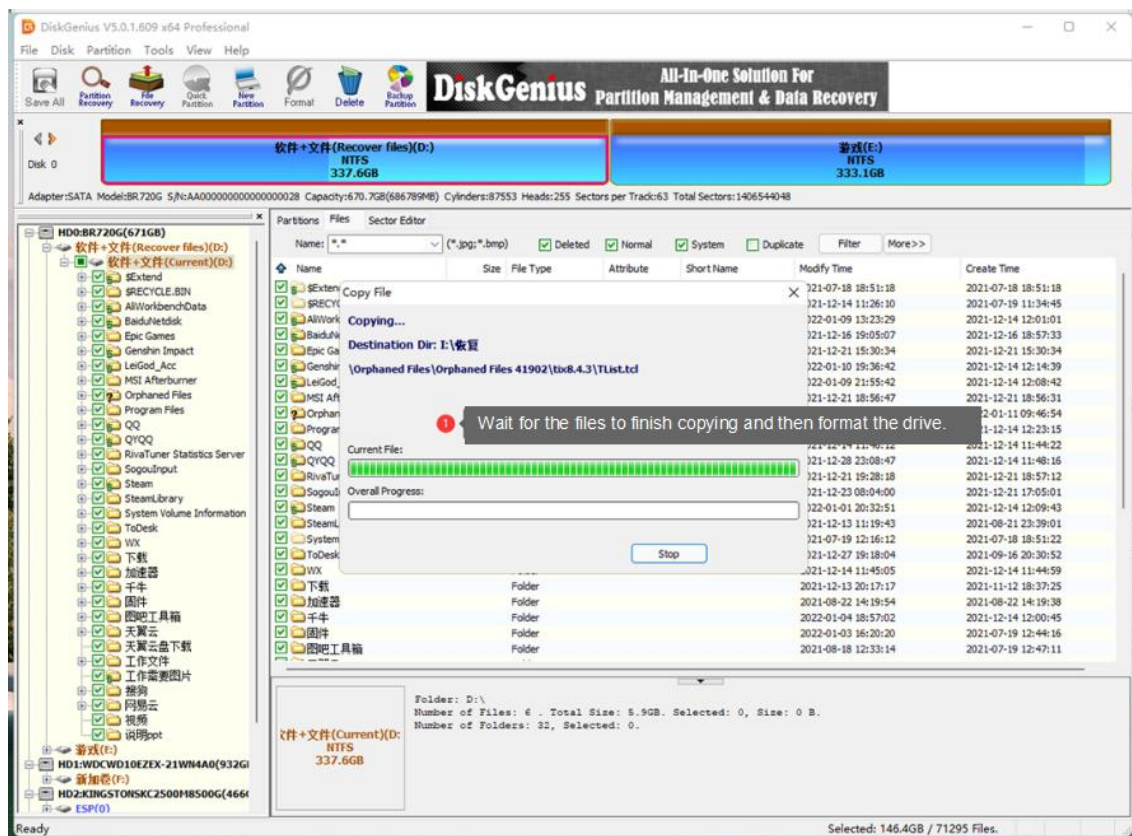
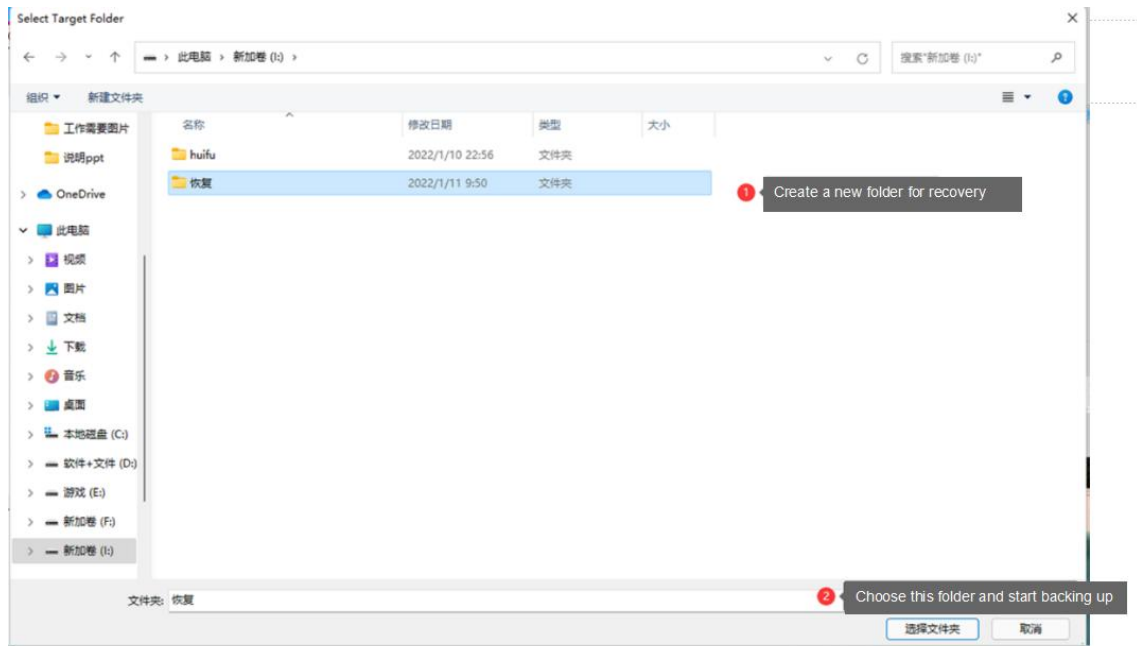


4. ソフトウェア回復ファイルチュートリアル: ファイルをバックアップした後、ハードディスクをフォーマットできます。









MAC でシステム

詳細なチュートリアルを見るには、以下をご覧ください。

<https://www.cleverfiles.com/help/how-to-recover-lost-files-with-disk-drill-basic/>

始める前に

If you still have any questions, please feel free to contact us:

supports@yottamaster.com

- 1.ディスクドリルをダウンロードします。(ダウンロードリンク:
<https://www.cleverfiles.com/>)
- 2.ディスクドリルをインストールする:ディスクドリルをまだインストールしていない場合は、[ディスクドリルのインストール方法](#)チュートリアル。
- 3.デバイスを接続する:復元したい削除されたファイルが、フラッシュドライブやカメラなどの外部デバイス上にある場合は、今すぐ **Mac** に接続してください。
- 4.アプリケーションを終了します。現在 **Mac** で実行されているすべてのアプリケーション、特に回復しようとしているディスクにアクセスしようとしているアプリケーション (**Time Machine**、**iPhoto** など) を終了します。
- 5.**Mac 内蔵ハードドライブの場合:**Mac の内蔵ハードドライブからファイルを復元する必要がある場合は、先に進んでください。[Mac 内蔵ハードドライブからファイルを復元する方法](#)。

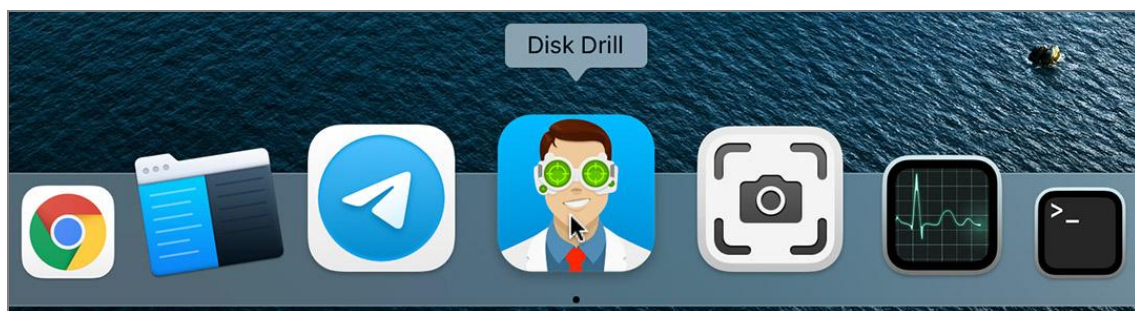
私たちはあなたを強くお勧めします **Mac** をシャットダウンする可能であれば、ファイルを復元し、別の **Mac** から回復を実行する必要があります。

- 6.データ保護を確認する:ファイルを回復する必要があるボリュームで **Recovery Vault** および/または保証された回復が有効になっている場合は、[回復保管庫と保証された回復の使い方](#)。
- 7.よくある質問を確認する:私たちをレビューする [スキャンに関する FAQ](#) スキャンとリカバリに関するよくある質問のドキュメント。
- 8.ファイルタイプを確認する:回復する必要がある特定のファイルタイプがある場合は、チェックしてください [ディスクドリルはどのようなファイルタイプを回復できますか?](#) ファイルタイプがサポートされているかどうかを確認します。

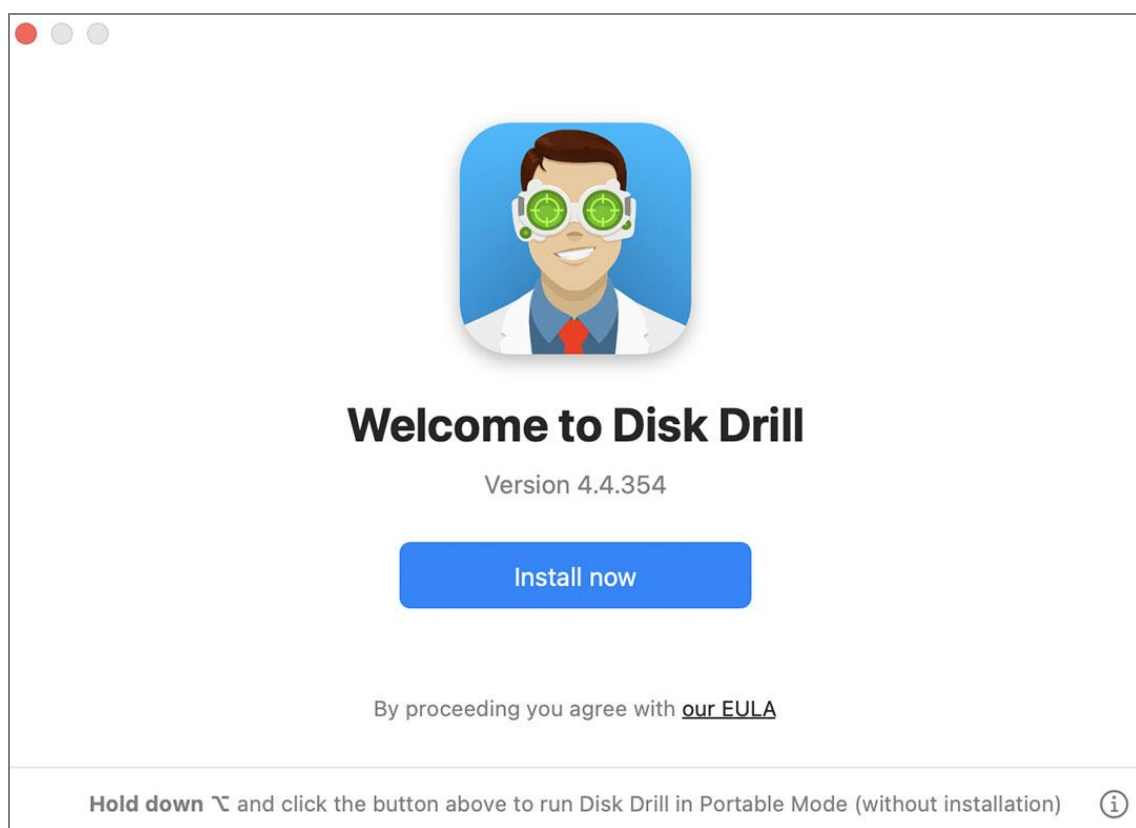
macOS 用ディスクドリルを起動する

- 1.ディスクドリルアイコンをダブルクリックして、アプリケーションフォルダからディスクドリルを開きます。以前に **Disk Drill** のアイコンを **Dock** に追加したことがある場合は、ワンクリックでそこから開くことができます。

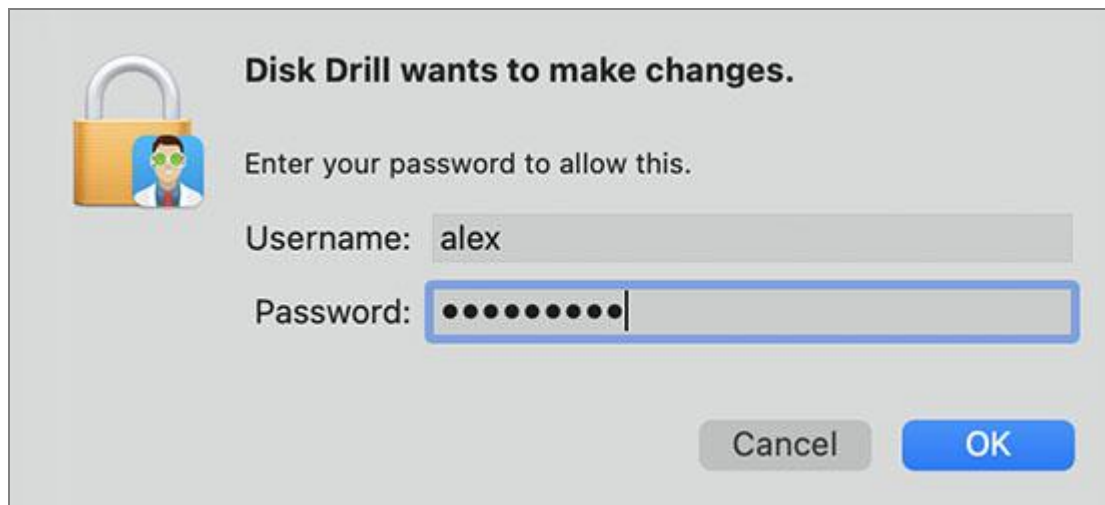
ヒント: ドックにアイテムを追加するのは簡単です! アプリのアイコンを **Finder** から **Dock** にドラッグし、左側のセクションで良い場所を見つけてドロップするだけです。



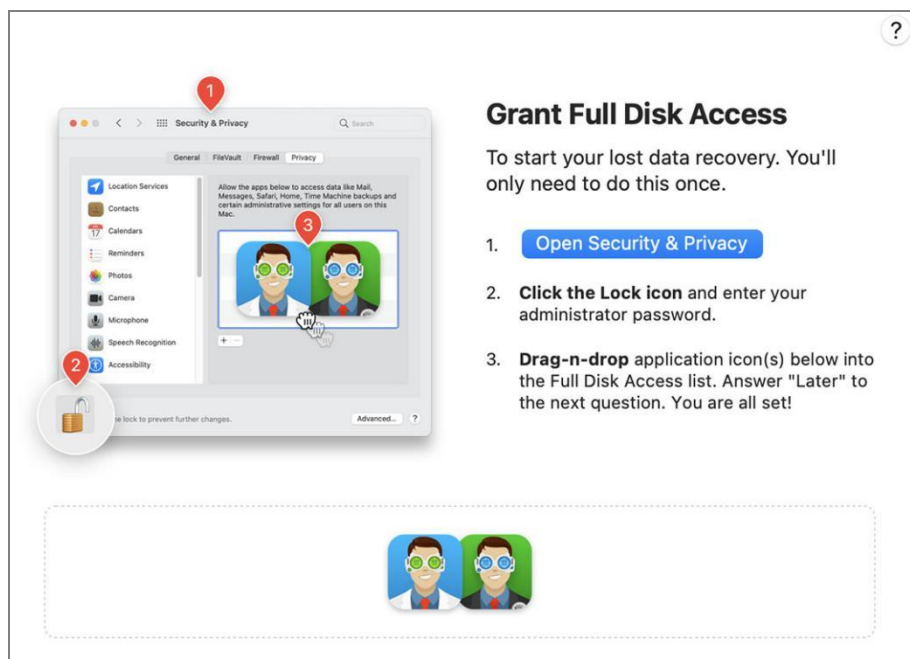
2. ディスクドリルを初めて開く場合は、続行できるウェルカム画面が表示されます。ディスクドリルのインストールまたはプログラムを実行する **ポータブルモード** インストールしなくても。



3. 求められたら、管理者パスワードを入力して、Disk Drill をハードに正常にインストールします。運転して操作する ところ。



4. 管理者パスワードを入力すると、Disk Drill にフルディスクアクセスを許可するように求められます (Mac が macOS Catalina または Big Sur を実行している場合)。ディスクドリルに表示される指示に従って、「セキュリティとプライバシー」設定とディスクドリルの 2 つのモジュールを「フルディスクアクセス」のリストプライバシータブ。

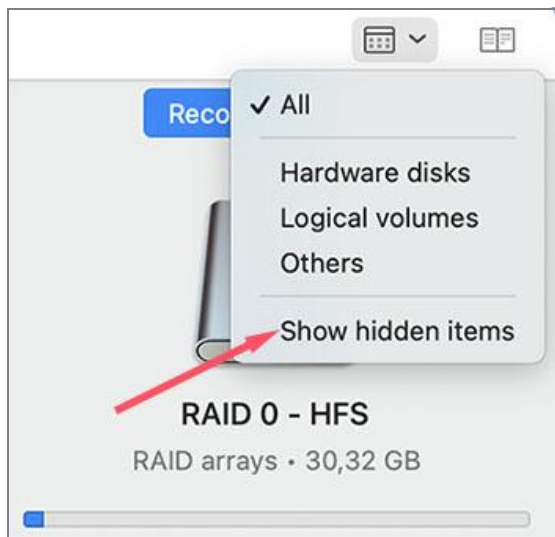


スキャンを開始

1. メインのディスクドリルウィンドウには、スキャンできるドライブとデバイスのリストが表示されます。

Name	Type	Conn...ion/FS	Size
APPLE SSD AP0256M	Hardware...	PCI-Expre...	251 GB
Macintosh HD - Data	Logical vo...	APFS	250,69 GB
Kingston DataTraveler 3.0	Hardware...	USB	15,5 GB
Kingston DataTraveler 3.0	Hardware...	USB	15,5 GB
PNY PNY PRO ELITE PS	Hardware...	USB	500,1 GB
VM	Logical vo...	APFS	499,89 GB
RAID 0 - HFS	RAID arrays	HFS+	30,32 GB
ZALMAN ZM-VE350	Hardware...	USB	250,03 GB
Unallocated	Partition	RAW	4,05 GB
Unknown partitions	Partition	EXT	245,97 GB

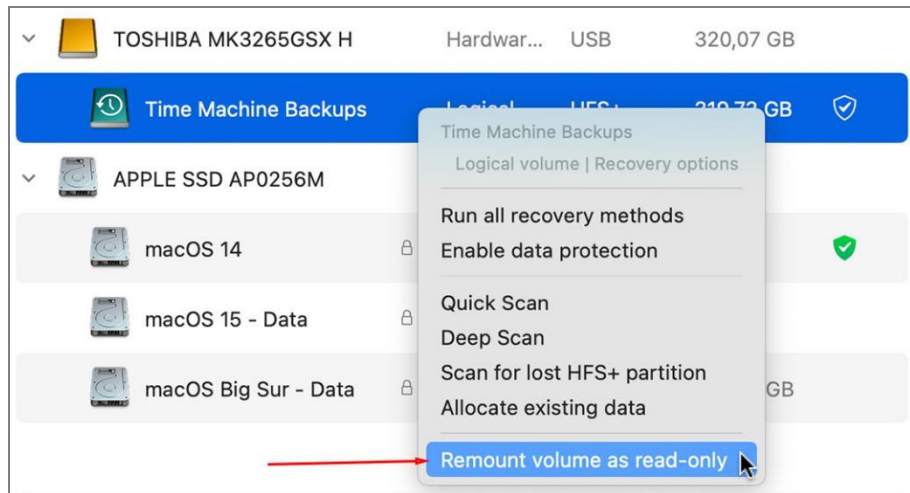
2. スキャンしたいデバイスが表示されない場合は、アプリウィンドウの右上にあるグリッドアイコンをクリックし、「**隠しアイテムを表示する**」オプション。それでも表示されない場合は、[スキャンに関する FAQ](#).



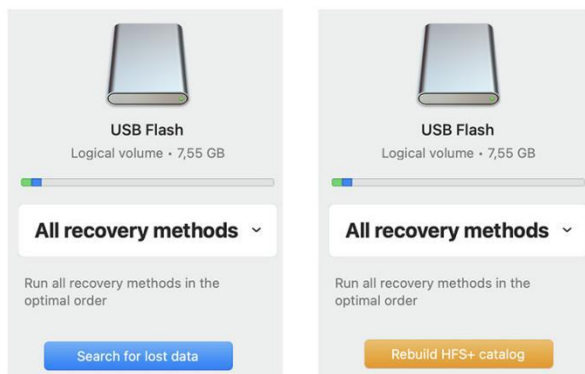
3. 削除したファイルを復元したいドライブの名前をクリックします。ドライブにパーティションがある場合、ドライブ名をクリックすると、それぞれのパーティションが表示されます。

先: 最良の結果を得るために、ドライブ全体をスキャンすることをお勧めします。

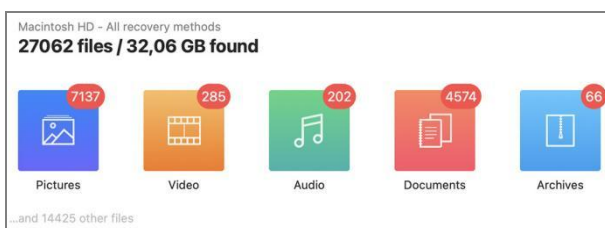
4. Disk Drill がスキャンを開始する前に、可能かどうかを確認します。スキャンしたパーティションを読み取り専用モードにする。可能であれば、このパーティションの名前の横に南京錠のアイコンが表示されます。これにより、スキャンおよび回復プロセス中に他のアプリがディスクにアクセスできず、その後、潜在的に回復可能なデータを上書きすることはできません。



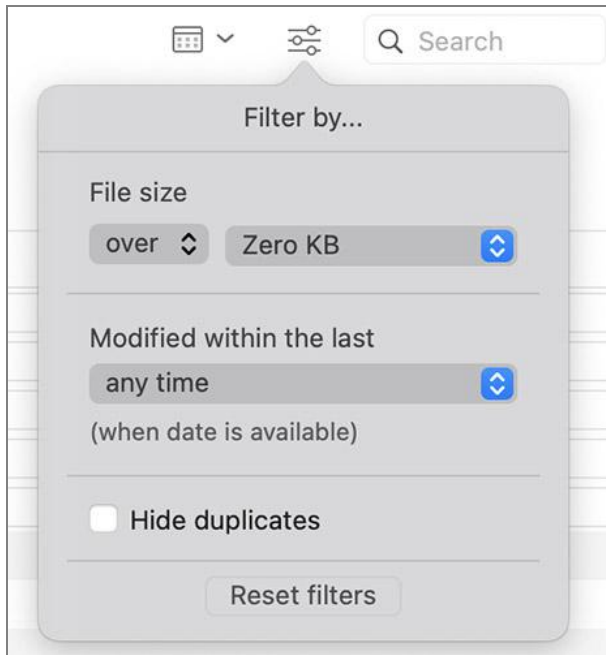
5. 「」をクリックします。失われたデータを検索する」アプリウィンドウの右下にあります。HFS + カタログのデータを回復していて、Disk Drill が削除または破損したファイルシステムを検出した場合、ボタンは色を黄色に変更し、名前を「HFS+ カタログの再構築」。



6. ディスクドリルがスキャンを完了するのを待ちます。大きなハードドライブやディスクをお持ちの場合は、数時間（または数日）かかることがあります。Disk Drill 4 以降、回復可能なファイルをプレビューまたは復元するためにスキャンが終わるまで待つ必要はありません。ファイルが見つからない場合は、スキャン結果のトラブルシューティング。



7. キーワード、ファイルタイプ、ファイルサイズ、日付で必要に応じて結果をフィルタリングします。
行く [スキャンに関する FAQ](#) フィルタリングの詳細については。

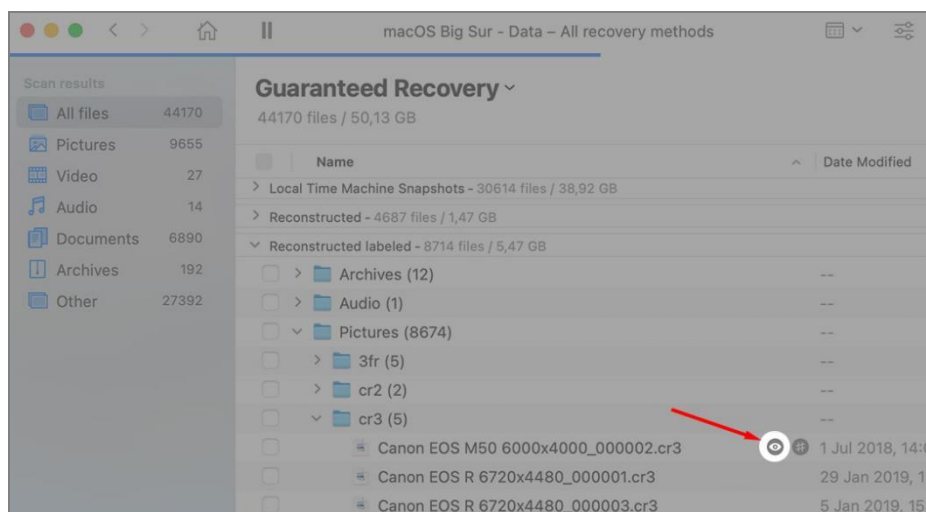


選択したファイルのプレビュー

私たちはこれを十分に強く言うことはできません: **確認するには、ファイルをプレビューする必要があります**— ファイル名を見るだけでは、回復可能であることを保証するものではありません。

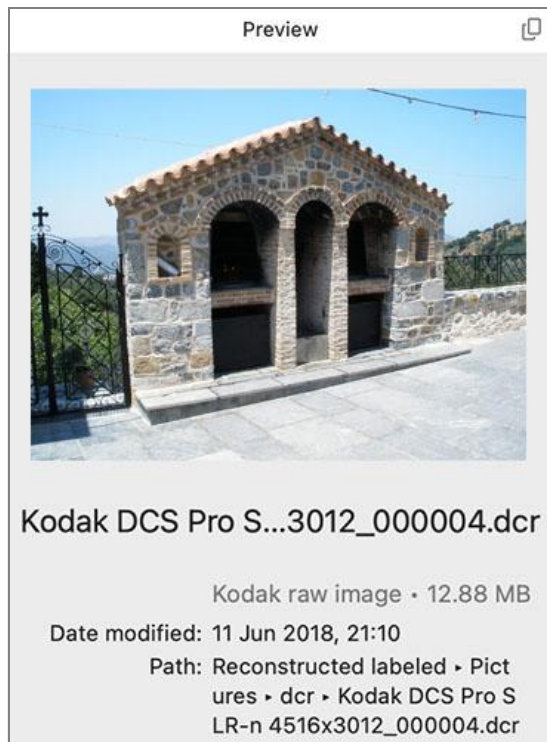
Disk Drill には 3 つのプレビューオプションがあり、必要に応じてどちらかを使用できます。

1. ファイルのリストのファイル名にマウスカーソルを合わせると、「目」アイコンがファイルの名前の右側に表示されます。それをクリックすると、拡大されたプレビューが表示されます。

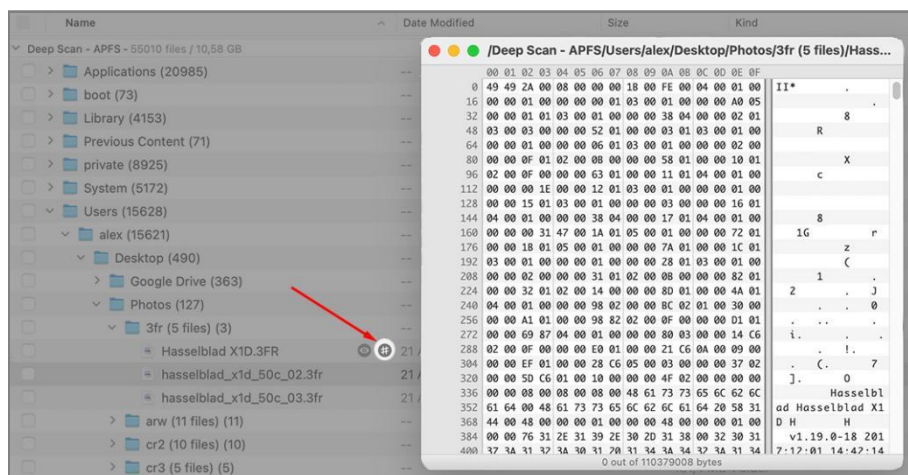


If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

- 2.回復可能な結果のリストでファイルをクリックすると、ディスクドリルウィンドウの右セクションの指定されたパネルにそのプレビューといくつかの追加情報を見ることができます。



- 3.もう1つのプレビューオプションは Hex ビューで、任意のファイルの基礎となるバイナリコードを表示できます。をクリックします六角ボタン表示するファイル名の右側にある(ハッシュタグ#アイコン)。



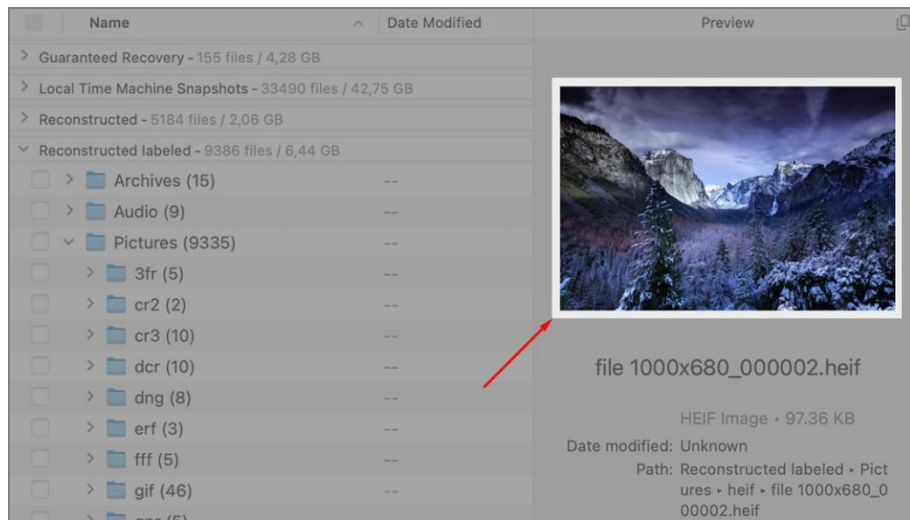
短い一時停止の後、問題のファイルのビューが表示されるはずです。プレビューには 3 つの可能性がありま。

#1 プレビューは良さそうです

If you still have any questions, please feel free to contact us:
supports@yottamaster.com

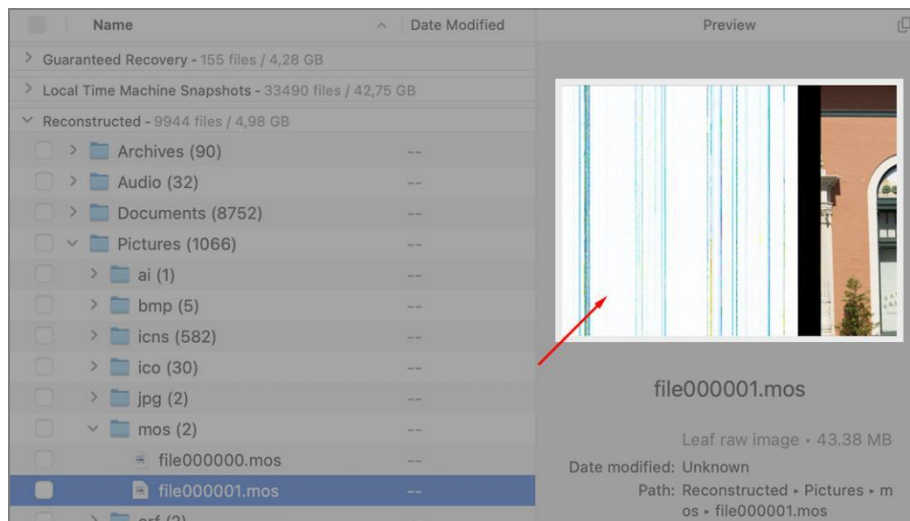
ファイルが期待どおりに見えるなら、これは良いニュースです! ファイルは回復できるはずです。

重要! 必ずファイル全体をプレビューしてください— ドキュメントのすべてのページを表示したり、オーディオファイル全体を聞いたり、ビデオファイル全体を見たりします。時々、始まりは良さそうに見えますが、他の部分は失われたり破損したりします。



#2 プレビューがめちゃくちゃに見えるか、部品が欠けている

プレビューが黒の場合、または（奇妙な文字またはシンボルで）文字化けしているように見える場合、またはオーディオ/ビデオが引っかき傷がある場合、またはその一部のみが再生される場合、おそらく回復できません。あなたはそれのいくつかの断片を得ることができるかもしれませんが、それは完璧ではありません。回復すると、まったく開けられないかもしれません。



#3 プレビューが表示されない

ファイル名、日付、サイズだけが表示される場合は、クイックルックプラグインが必要な場合があります。ディスクドリルは、ファイルをプレビューします [Mac のクイックルック機能](#)。テストするには、Mac 上の同じタイプの健全な(紛失していない)ファイルでクイックルックを使用してください。Disk Drill でプレビューしているものと同じように見えますか？ もしそうなら、おそらくプラグインが必要です。そうでない場合、ファイルはおそらく破損しています。プラグインを見つけるには、[QuickLookPlugins.com](#) そして、表示しようとしているファイルタイプを検索します。を使用してプラグインをインストールする [これらの指示](#) そして、ファイルをもう一度プレビューしてみてください。

プラグインを持たないファイルタイプがいくつかあります。プラグインが見つからない場合は、ギャンブルをするかを決定し、Disk Drill PRO にアップグレードして、回復可能かどうかを確認する必要があります。

